

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札を実施します。

令和7年3月3日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 梅本 啓一

1 入札に付する事項

次に掲げる業務の委託

(1) 業務の名称及び数量

令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務 一式

(2) 業務の内容

仕様書による。

(3) 履行期間

令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

(4) 履行場所

周南市、下松市、光市 地内

2 入札参加資格

入札説明書による。

3 契約条項を示す場所

入札説明書による。

4 入札説明書及び仕様書等の交付

山口県企業局ホームページの「企業局入札公告掲示板(業務委託)」に掲載する。

5 入札を執行する場所及び日時

入札説明書による。

6 入札保証金

入札説明書による。

7 無効入札

入札説明書による。

8 落札者の決定方法

入札説明書による。

9 その他

入札参加資格に事前提出書類の提出等について付加しているため留意すること。

一般競争入札配布資料

業務の名称： 令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務

- 1 入札説明書・郵便による入札に関する留意事項
- 2 低入札価格調査制度の適用について
- 3 入札書様式
- 4 委任状様式
- 5 入札辞退届様式
- 6 質問書様式
- 7 入札参加資格確認申請書様式・契約実績調書様式
- 8 積算内訳書提出用参考様式
- 9 仕様書等
- 10 図面

山口県企業局周南工業用水道事務所

入 札 説 明 書

下記「1 入札に付する事項」に記載する業務委託に係る入札公告に基づく入札等については、関係法令及び規則に定めのあるもののほか、この入札説明書の定めるところにより実施するので、入札に参加する者は内容を熟知の上、入札してください。

1 入札に付する事項

- (1) 業務の名称及び数量：
令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務 一式
- (2) 業務の内容： 別添仕様書のとおり
- (3) 履行期間： 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- (4) 履行場所： 周南市、下松市、光市 地内

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、「入札説明書別紙」に掲げる入札参加資格要件のいずれにも該当する者とする。

3 契約条項を示す場所

周南市大字徳山4998 山口県企業局周南工業用水道事務所

4 入札を執行する日時及び場所等

- (1) 場所
周南市大字徳山4998 山口県企業局周南工業用水道事務所会議室（又は総務課）
- (2) 日時
令和7年3月25日（火） 午前10時00分
- (3) 特記事項
郵便による入札とします。
※郵便による入札書の提出期限
令和7年3月24日（月） 午後4時00分必着
詳細は、別添「郵便による入札に関する留意事項」をご確認ください。

5 入札保証金

免除する。

6 入札条件

- (1) 落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（消費税等相当額を差し引いた金額）を入札書に記載すること。
- (2) 入札者は、当初の入札書を提出する際に、当該入札書に記載された金額の算出根拠を記載した積算内訳書を提出すること。
- (3) 入札書への法人又は個人の押印は不要とする。

(4) 入札に関する行為を代理人に行わせようとするときは、次のとおりとする。

但し、郵便による入札の場合は、本項は適用しない。

- ① 委任状を提出すること。なお、委任状について、押印は不要とするが、委任に係る必要事項を記入したうえで、委任状作成者の氏名を明記するものとする。
- ② 入札書について、入札に関する行為の委任を受けた代理人の押印は不要とするが、その場合、代表者氏名欄に代理人の氏名を明記するものとする。

※ 委任状の提出について

1 入札者が入札する場合

法人等の代表者に代わり、受任者（競争入札等参加資格において、県との取引上の権限を委任するとして登録している者）が作成した入札書で入札に参加する場合は、委任状の提出は必要ありません。

また、法人等の雇用人が、権限を持った者の作成した入札書で入札に参加する場合も、委任状の提出は必要ありません。

2 代理人が入札する場合

代理人とは、この度の入札に限り、入札者（委任者）から入札に関する権限を委任された者（入札者の雇用人で上記受任者以外の者を含む）のことです。

この場合は、必ず委任状を提出してください。

(5) 入札書の記載事項については、これを訂正することができない。

(6) 提出した入札書は、書換え、引換え又は撤回することはできない。

(7) 電信による入札は認めない。

(8) 入札開始時間までに入札場所に参加しなかったときは、入札に参加できない。

また、受付において身分確認を行うので、次の証明書類を持参すること。

なお、入札者の代表者が入札に参加する場合は、当該確認は省略するので、受付時に申し出ること。

但し、郵便による入札の場合は、本項は適用しない。

入札者の社員等	代理人
・社員証（顔写真有） ※上記がない場合、次の書類 ・公的機関発行の身分証明書（顔写真有） 例：運転免許証、マイナンバーカード等	・委任状 ・公的機関発行の身分証明書（顔写真有） ※例は左記のとおり

(9) 入札に参加を希望しない場合には、入札書を提出するまでは、いかなる場合でも辞退することができ、以後の取扱いにおいて不利益を与えるものではない。

(10) 再度の入札において初度入札の最低価格以上の価格で入札した者は、当該入札に係るその後の入札に参加させない。

(11) 次の入札は無効とする。

- ① 地方自治法施行令第167条の4第1項又は第2項に規定する者のした入札
- ② 入札参加者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
- ③ 所定の日時までに入札保証金を納付しない者のした入札（免除した場合を除く。）
- ④ 記名のない入札
- ⑤ 当初の入札に参加しなかった者が行った再度入札
- ⑥ 入札書記載の価格、氏名、その他の事項を確認できないもの
- ⑦ 入札者又はその代理人が同一事項について2以上の入札をした入札
- ⑧ 同一人が2人以上の入札の代理人としてした入札
- ⑨ 談合、その他不正な行為があったと認められる入札
- ⑩ 入札条件のうち(4)～(7)に違反した入札

(12) 入札参加者が1者の場合でも入札を執行する。

(13) 暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など、不当介入を行う全ての者をいう。）からの不当要求又は業務妨害（以下「不当介入」という。）の排除について

① 暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届け出ること。

なお、報告を怠り、後で判明した場合は、「業務委託及び物品調達等に係る競争入札等参加停止措置要領」（清掃業務にあつては、「県庁舎等清掃業務委託に係る競争入札等参加停止措置要領」）別表の参加停止措置基準「23不正又は不誠実な行為」に該当するものとして、1～9か月の参加停止措置を検討する。

② 暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。

③ 発注者及び所轄警察署と協力し不当介入の排除対策を講じること。

④ 不当介入により履行期限までに業務を完了することができない場合は、その理由を記載した書面を添えて発注者に履行期限の延長の申出を行うこと。

(14) この契約の事務処理に当たっては、県と同様の個人情報に係る安全管理措置を講じる必要があり、また、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」という。）及び別記「個人情報取扱特記事項」を遵守することとなるため、当該特記事項の内容を確認の上、入札に参加すること。

個人情報保護法に違反した場合には、個人情報取扱事業者としての処罰だけでなく、個人情報法第176条及び第180条の規定に基づき、処罰される場合があるので留意すること。

7 仕様等に関する質疑等

仕様等に関する質問は、質問書をFAX、電子メール又は持参により提出して行うこと。

質問に対する回答は、閲覧及び「入札参加資格確認申請書」（清掃業務にあつては、「入札参加事前意志表明届」）の提出があつた全者に対し、FAX又は電子メールにより行うものとする。

(1) 質問書の提出先

山口県企業局周南工業用水道事務所総務課

(2) 提出期限

令和7年3月11日（火） 午後4時00分必着

(3) 回答閲覧場所

山口県企業局周南工業用水道事務所

(4) 回答日及び回答閲覧期間

令和7年3月13日（木）（回答日）から入札日の前日の午後5時まで

8 落札者の決定方法

(1) 山口県会計規則（昭和39年山口県規則第54号）第154条の規定に基づき定められた予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の10第1項に規定する場合には、その者を落札者とせず、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った他の者のうち、最低価格をもって入札を行った者を落札者とする。

(2) 本入札においては、業務の履行を確保するため「低入札価格調査」を行う場合がある。この場合、最低価格の入札者であっても、必ずしも落札者とならないことがある。

なお、調査の方法については「山口県業務委託低入札価格調査制度実施要領」に基づき実施することとなる。

また、調査の実施により不測の事態が生じた場合は、契約期間の短縮、日割りによる契約金額の変更をすることもある。

(3) 同一事項の入札は初回を含めて3回まで行う。

初回において、予定価格の制限の範囲内で有効な入札がない場合は、別に通知する日時に再度の入札を行う。

(4) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札をした者を対象としてくじにより落札者を決定する。

- (5) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限、又は参加停止措置を受けた場合は、契約を締結しない。

9 契約書作成の要否
要する。

10 契約保証金
免除する。

11 入札参加心得
郵便による入札の場合は、本項は適用しない。

- (1) 上記「6 入札条件」を熟読すること。
(2) 入札開始5分前には、会場に到着するよう心掛けること。
(3) 入札執行当日、事故等のため時間内に到着できないおそれが生じたときは、直ちに連絡し、指示に従うこと。

12 その他

- (1) この入札に関する公告後に、「入札説明書別紙」入札参加資格要件2(4)に掲げる当該入札に参加するために必要な一般競争入札の資格審査の申請をする場合は、下記申請期限までに山口県会計管理局会計課(審査指導班)(清掃業務にあつては、山口県総務部管財課(庁舎管理班))に申請書を提出すること。

申請期限： 令和7年3月10日(月) 午後5時00分

- (2) この入札に関する問い合わせ先

周南市大字徳山4998

山口県企業局周南工業用水道事務所総務課(担当：堀本)

電話：0834-21-5774 F A X：0834-21-6059 電子メール：a40503@pref.yamaguchi.lg.jp

入札説明書別紙（追加・補足事項等）

※本紙各項番号等は、入札説明書各項番号等と突合する。

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件のいずれにも該当する者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号のいずれかに該当する者でないこと。
- (2) この公告の日から入札の日までの間のいずれの日においても山口県の業務委託及び物品調達等に係る競争入札等参加停止措置要領（清掃業務にあつては、清掃業務委託に係る競争入札等参加停止措置要領）に基づく参加停止を受けていないこと。
- (3) 地方自治法施行令第167条の4第2項各号のいずれかに該当して一般競争入札又は指名競争入札に参加させないこととされている者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者でないこと。
- (4) 県が発注する物品等の製造の請負、物品等の買入れ、借入れ及び売払い並びに業務の委託の契約に係る一般競争入札又は指名競争入札に参加する者に必要な資格並びに資格審査申請の時期及び方法等に関する告示（令和4年山口県告示第179号）に基づく資格審査において下表営業種目について下表等級に格付けされている者であること。

営 業 種 目	等 級
「建物等の保守管理」の、「電気設備保守」又は「施設の管理運営」	特A又はA

- (5) 本店又は支店、営業所等を山口県内に有していること。
- (6) 次のとおり、別紙「入札参加資格確認申請書」及び「契約実績調書」を提出期限までに提出し、山口県企業局周南工業用水道事務所からの、入札参加資格が適合している旨の通知を受けた者であること。
 - ① 提出先
山口県企業局周南工業用水道事務所総務課
 - ② 提出期限
令和7年3月17日（月） 午後4時00分必着
 - ③ 提出方法
郵送又は持参
 - ④ 入札参加資格確認結果発送日
令和7年3月19日（水）
 - ⑤ 求める契約実績
次のいずれの条件も満たす契約実績であること。
ア 平成21年4月1日からこの公告の日までの間の元請負人として請け負った実績
イ 次のいずれかの公共施設に係る、巡視点検又は運転管理業務の実績
工業用水道施設、上水道施設、下水道施設

12 その他

- (3) 地方自治法第234条の3の規定による長期継続契約該当案件であるため、契約書に、予算の都合その他やむを得ない理由があるときは、県は契約を解除することができること、また、契約の解除により損害を受けた場合であっても受託者はその損害の賠償を県に請求することができないことの記載をします。

個人情報取扱特記事項

（基本的事項）

第1 乙は、この契約による業務の実施に当っては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び以下の事項を遵守し、個人の権利利益を害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

（秘密の保持）

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報をみだりに他に漏らしてはならない。この契約による業務が終了し、又はこの契約が解除された後においても、同様とする。

（取得の制限）

第3 乙は、この契約による業務を実施するために取得する個人情報については、当該業務を達成するために必要な範囲内で、適法かつ適正な方法により取得しなければならない。

（目的外利用及び提供の禁止）

第4 乙は、甲の指示又は承認があるときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

（適正管理）

第5 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の個人情報の適切な管理のため、アクセス制限の設定、個人情報が記録されている媒体の管理その他の必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、前項の個人情報の管理に当たっては、管理責任者を定め、内部における責任体制を確保しなければならない。

3 乙は、この契約による業務の従事者に対して、その在職中であると職を退いた後であるとを問わず、業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことその他個人情報の保護に関し必要な事項を周知させなければならない。

（派遣労働者等の利用時の措置）

第6 乙は、この契約による業務を派遣労働者、契約社員その他正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に、この契約に基づく個人情報の取扱いに関する一切の義務を遵守させるものとする。

2 乙は、甲に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

（複写・複製等の禁止）

第7 乙は、甲の指示又は承認がある場合を除き、この契約による業務を実施するために甲から引き渡された個人情報が記録された資料等の複写、複製、又は持ち出しを行ってはならない。

（再委託の禁止）

第8 乙は、この契約による業務を実施するための個人情報の処理は、自ら行うものとし、甲の承認があるときを除き、第三者にその取扱いを委託（乙の子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第1項第3号に規定する子会社をいう。）に委託する場合を含む。）又はこれに類する行為（以下「再委託」という。）をしてはならない。

2 乙は、前項の承認を得て再委託をする場合には、再委託先に対し、甲及び乙と同様の安全管理措置を講じなければならないことを周知するとともに、この契約に基づく個人情報の取扱いに関する一切の義務を遵守させるものとする。

(再委託に係る連帯責任)

第9 乙は、再委託先の行為について、再委託先と連帯してその責任を負うものとする。

(再委託先に対する管理及び監督)

第10 乙は、再委託をする場合には、再委託をする業務における個人情報の適正な取扱いを確保するため、再委託先に対し適切な管理及び監督をするとともに、甲から求められたときは、その管理及び監督状況を報告しなければならない。

(返還、廃棄又は消去)

第11 乙は、この契約による業務を実施するために甲から引き渡され、又は乙自らが取得し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等について、業務完了後、直ちに甲の指示に基づいて返還、廃棄、又は消去しなければならない。

2 乙は、前項の資料等を廃棄する場合、記録媒体を物理的に破壊する等個人情報が判読、復元できないように確実な方法で廃棄しなければならない。

(遵守状況に関する報告)

第12 乙は、甲からこの特記事項の遵守状況について報告を求められた場合には、直ちにその状況を甲に報告しなければならない。

(監査等)

第13 甲は、この契約による業務の実施に伴う個人情報の取扱いについて、この特記事項の規定に基づき必要な措置が講じられているかどうか検証及び確認するため、乙及び再委託先に対して、監査、実地検査又は調査（以下「監査等」という。）を行うことができる。乙及び再委託先は、合理的事由のある場合を除き、甲又は甲の指定した者の行う監査等に協力しなければならない。

2 甲は、前項の目的を達成するため、乙及び再委託先に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の実施に関して必要な指示をすることができる。

(事故発生時における報告等)

第14 乙は、この契約による業務に関し個人情報の漏えい、滅失、毀損その他の個人情報の安全の確保に係る事態が発生し、又は発生するおそれのあること（再委託先により発生し、又は発生するおそれがある場合を含む。）を知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示のもとセキュリティ上の補完、情報の修復等の措置をとるとともに再発防止の措置を講じなければならない。

2 甲は、前項の事態が発生した場合には、個人情報の取扱いの態様、損害の発生状況等を勘案し、乙及び再委託先の名称等の必要な事項を公表することができる。

(契約の解除及び損害の賠償)

第15 甲は、乙がこの特記事項に定める義務を履行しない場合又は法令に違反した場合には、この契約を解除することができる。

2 乙は、この特記事項に定める義務に違反し、又は怠ったことにより甲又は第三者が損害を被った場合には、その損害を賠償しなければならない。

注 「甲」は委託契約締結者を、「乙」は委託先をいう。

様式 2

郵便による入札に関する留意事項

郵便による入札（以下「郵便入札」という。）について、入札条件及び本留意事項をご確認のうえ、参加してください。

1 郵便入札の対象

郵便入札の対象は、入札公告又は指名通知等（以下「入札公告等」という。）において県が指定した案件とします。

2 入札書（様式 1）

入札書は、様式 1 を使用します。

(1) 入札者欄

法人又は個人の押印は不要とします。

(2) 日付欄

入札書の日付は、入札書を作成した日を記入してください。

(3) くじ番号記載欄

最低の価格での入札をした者が 2 者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定しますので、入札書の「くじ番号記載欄」に、あらかじめ任意の 3 桁の数字「000～999」を記入してください（「0」も記入が必要）。

なお、「くじ」の方法については、本留意事項 8-(2)をご確認ください。

3 入札の辞退

入札に参加を希望しない場合は、別に定める入札条件のとおりとします。

4 入札の無効

別に定める入札条件のほか、郵便入札者については、次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とします。

- ① 同じ者から 2 通以上入札書が郵便により到着したとき。
- ② 郵便での入札書提出を認める入札で、郵便での入札書提出後、入札執行日にも入札したとき。

5 郵便により入札書を提出する者への注意事項

郵便により入札書を提出する者（以下「郵便入札者」という。）は、次の方法により入札書を提出してください。

(1) 入札書の封入

- ① 入札案件ごとに、内封筒・外封筒の二重封筒にしてください。
- ② 内封筒にあつては、当該封筒の表面に「入札書」と表記のうえ、件名、入札者の商号又は名称及び連絡先（電話番号）を明記し、入札書及び当該入札書に

記載された金額の算出根拠を記載した内訳書を封入してください。

- ③ 外封筒にあっては、「入札書在中」と表記し、入札書を封入した内封筒を封入してください。

○ 郵便入札に係る封筒の記載例

内 封 筒	外 封 筒
入 札 書 ・ 件名 ・ 商号又は名称 ・ 連絡先（電話番号）	切手 □□□□ - □□□□ 入 札 書 在 中 入 札 執 行 者 宛 入 札 執 行 者 住 所

(2) 入札書の郵送

入札書は、特定記録又は簡易書留等配達記録が残る方法を活用し、県が指定する日時までに入札執行者に到着するよう郵送（郵便料金は入札者負担）してください。なお、提出期限必着とし、期限を過ぎて到着した場合は受理しません。

6 開札

入札書の開札は、入札執行日の日時、場所において行います。なお、郵便入札者に代わって、当該入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行います。

7 再度入札

再度入札が必要となった場合は、前回の入札の開札日から1日以上の間を置いて、「郵便入札」により実施します。

なお、再度入札を行う場合は、速やかに、再度入札の対象となる者や無効となる入札をした者に対して、その旨を連絡します。

8 落札者等の決定方法

(1) 原則

山口県会計規則第154条の規定に基づき定められた予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。

(2) 最低の価格での入札をした者が2者以上ある場合

最低の価格での入札をした者が2者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定しますが、その方法は次のとおりです。

① くじ番号

郵便入札の対象となった案件は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号記載欄」に、あらかじめ任意の3桁の数字「000～999」を記入します（「0」も記入が必要）。

なお、記入のない場合や1文字でも判別できない数字がある場合、当該数字は「0」に置き換えます（くじの辞退は不可）。

② くじの手順

ア 抽選番号の付与

郵便入札者は、入札書の受領順に「抽選番号」を付与します。なお、入札書の到着日が同日の場合、入札書に記載された任意の「くじ番号」の小さい順に付与します。

入札執行日に入札した者は、郵便入札者に引き続き、「くじ番号」の小さい順に「抽選番号」を付与します。なお、「くじ番号」が同値の場合は、商号又は名称の五十音順に付与します。

イ 当選番号の算出

最低の価格での入札をした者が2者以上あるときは、最低の価格での入札をした者の「くじ番号」を合計し、その合計を最低の価格での入札をした者の数で除した「余り」を「当選番号」とします。

ウ 落札者の決定

「当選番号」と一致する「抽選番号」を保有する者を落札者とします。

エ 2順位以下の決定

落札者が何らかの理由により契約を辞退した場合や低入札価格調査制度等の審査を要する場合に備え、あらかじめ2順位以下を決定します。

9 入札結果の連絡

速やかに入札者全員に連絡します。

○ 郵便入札における「くじ」の例

例 1 : A 社、B 社、C 社の全てが郵便入札

1 抽選番号の付与

入札書の到着順（A 社→B 社→C 社）に「抽選番号」を付与

A 社… 0、B 社… 1、C 社… 2

例 2 : A 社、B 社は郵便入札、C 社は入札執行日に入札

1 抽選番号の付与

① 郵便入札者

入札書の到着順（A 社→B 社）に「抽選番号」を付与

A 社… 0、B 社… 1

② 入札執行日に入札した者

郵便入札者に引き続き「抽選番号」を付与

C 社… 2

※ 例 1、例 2 において、2 以下は同じ取扱いとなる。

2 当選番号の算出

各社が入札書に記載した「くじ番号」の和を求め、同額入札者数で除した余りを「当選番号」とします。

くじ番号：A 社… 5 9 2、B 社… 0 6 6、C 社… 4 8 3

$(592 + 066 + 483) \div 3 \text{ 者} = 380 \cdots \text{余り } 1 = \text{「当選番号」}$

3 落札者の決定

「当選番号 1」と一致する「抽選番号 1」を付与された B 社が落札者となります。

4 2 順位以下の決定

落札者の「抽選番号 1」に 1 を加算した数字と一致する「抽選番号 2」を付与された C 社を 2 順位、残りの A 社を 3 順位とします。

入札参加にあたっての注意事項（必ずお読みください）

低 入 札 価 格 調 査 制 度 の 適 用 に つ い て

山口県では、ダンピング的な低入札が行われると公正な取引の秩序を乱すとともに、適正な履行に支障を生じたり、労働条件の悪化にもつながることから、その防止のために低入札価格調査制度の強化に取り組んでいます。

低入札価格調査制度とは、入札の執行前に調査基準価格を設けておき、この価格未満での入札があった場合には、適正な契約の履行ができるかどうか等を調査した上で落札者を決定する制度です。

本件については、低入札価格調査制度を適用しますので、下記事項に御留意の上、御参加ください。

記

1 制度の適用について

- (1) この入札は、「山口県業務委託低入札価格調査制度実施要領」に基づき実施しますので、入札価格が別途設定済みの調査基準価格未満となった場合には、最低価格での入札者であっても落札者とならないことがあります。
- (2) この入札で設定している調査基準価格を算定する率（入札書比較価格に占める割合）は、契約締結後、「入札結果表（閲覧用）」に記載し公表します。
- (3) 調査基準価格未満での入札があった場合は落札決定を保留し、入札参加者に対する調査を実施した後、落札者を決定します。
- (4) 調査の結果、①契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認める場合、又は②契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められる場合には、その入札参加者を失格とします。
また、入札参加者が、正当な理由なく、必要書類を期限までに提出しない等、調査に応じない場合にも原則として失格となります。
- (5) 調査により失格とされなかった入札参加者のなかで、入札価格が最低の者（同価格の者が複数いる場合にはくじ順）を落札者として決定し、入札参加者に結果を通知します。

2 調査について

- (1) 入札価格の低い順（同価格の者が複数いる場合にはくじ順）に調査対象者とします。
このため、調査基準価格未満で入札をしても、調査対象者とならないことがあります。
- (2) 調査内容は次のとおりです。

ア 調査票等の提出

- ①「山口県業務委託低入札価格調査制度実施要領」様式4～様式9の調査票等
- ②直近2年間の事業年度に係る貸借対照表及び損益計算書等の決算書類
- ③調査票の記載内容を証する書類等その他入札執行者が必要と判断したもの

イ 過去1年間の貸金支払台帳及び貸金支払明細書の確認等及びその他必要事項の聴取

- (3) 調査を一旦終了した後で、追加確認等のための再調査を行うことがあります。

入 札 書

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

所在地又は住所
商号又は名称
代表者氏名

契約条項、入札条件及び仕様書等を熟知の上、山口県会計規則に基づき下記のとおり入札します。

件 名 令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務

	億	千	百	十	万	千	百	十	円

※入札金額の頭に「¥」を付すこと。(消費税を除く)

※くじ番号記載欄（任意の3桁の番号〔000～999〕を記入すること。）

--	--	--

※郵便による入札の場合は、提出の必要はありません。

委 任 状

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

入札者（委任者）

所在地又は住所

商号又は名称

代表者氏名

委任状作成者

私は、下記の者を代理人として定め、山口県との間において行われる次の業務の入札に関する権限を委任いたします。

業務の名称 令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務

記

1 代理人（受任者）

所在地又は住所

氏 名

2 委任事項

入札に関する一切の権限

入 札 辞 退 届

業務の名称 令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務

上記業務委託について、下記の理由により入札を辞退します。

記

入札辞退の理由

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

商 号 又 は 名 称
代 表 者 氏 名
電 話 番 号

質 問 書

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

担 当 者
電 話 番 号

業務の名称	令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務
質問事項	

※本様式は、工事用の様式を流用加工しているものです。
(技術管理課ホームページ掲載元様式分を加工等せず、そのまま使用・提出でも可)

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

申請者 住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

電話：

FAX :

E-mail :

令和7年3月3日付けで入札公告のあった令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務に係る一般競争入札に参加したいので、競争入札参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、地方自治法施行令第167条の4各項の規定に該当しない者であること、添付資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 契約実績を記載した書面

契 約 実 績 調 書

申請者名：

業 務 名	
発注者名	
実施場所	
受託期間	年 月 日 ～ 年 月 日
契約金額	
受注形態	単体 / 共同企業体（出資比率 %）
業務概要 (業務内容 ・ 規模等)	

- 注 1 この調書は、業務の契約実績を記載すること。
- 2 実施場所は、都道府県名及び市町村名を記載すること。
- 3 受注形態は、該当しないものを抹消すること。
- 4 公告において明示した業務の契約実績について、的確に判断できる具体的項目を記載すること。
- 5 当該業務に係る請負契約書の写し及び当該業務の受注形態、業務内容等が判断できる資料を添付すること。

業 務 内 訳 書

工 種	種 別	細 別	形状寸法	単位	数量	単 価(円)	金 額(円)	備 考
令和 7 年度 富営会 9 号								
直接原価								
	直接人件費			式	1			
	直接経費			式	1			
直接原価計								
	その他原価			式	1			
業務原価								
	一般管理費等			式	1			
業務価格計								
	消費税相当額			式	1			
合計								

第1章 一般事項

本仕様書は、山口県企業局（以下「企業局」という。）が実施する「令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務」に関する仕様を示すものである。

第1節 業務概要

1 業務名 令和7年度富営会9号工業用水道施設巡視点検業務

2 履行場所

(1) 周南市

ア 周南センター 周南市大字徳山

イ 周南系施設

(ア) 徳山分水場 周南市大字徳山
(イ) 東配水槽 " 扇町
(ウ) 西配水槽 " 浦山2丁目
(エ) 川崎分水場 " 川崎2丁目
(オ) 間上逆調整池 " 大字上村
(カ) 興元寺ポンプ場 " 大字徳山

ウ 富田・夜市川系施設

(ア) 和田取水場 周南市大字埕
(イ) 川上取水口 " 大字四熊
(ウ) 川上接合井 " 大字四熊
(エ) 川本接合井 " 大字上村
(オ) 内谷水位計室 " 大字下上
(カ) 川崎取水場、音羽堰 " 川崎2丁目
(キ) 富田配水場 " 古泉1丁目
(ク) 夜市取水場 " 羽島2丁目

エ 末武系施設

(ア) 大迫田配水場 周南市大字徳山

オ 量水設備

(ア) 保土谷化学工業(株)南陽工場 周南市 福川南町
(イ) 徳山積水工業(株)管材工場 " 開成町
(ウ) (株)レゾナック徳山事業所 " "
(エ) 徳山積水工業(株) " "
(オ) 東ソー(株)南陽事業所
(菅野東、菅野西、富夜東、富夜西、菅野北、富夜北) " 開成町
(カ) コーウン産業 " 小川屋町
(キ) 日鉄ステンレス(株)製造本部 山口製造所(菅野、富夜) " 野村南町
(ク) (株)トクヤマ徳山製造所(本社、東、富夜) " 御影町、晴海町、渚町
(ケ) 三井化学(株)徳山分工場 " 徳山港町
(コ) 日本ゼオン(株)徳山工場 " 那智町
(サ) 出光興産(株)徳山事業所(東地区、西地区) " 宮前町、新宮町
(シ) クアーズテック徳山(株) " 江口2丁目
(ス) 周南酸素(株) 周南市 渚町

カ 管路施設(水管橋及び車道部にあるもの)

(7) 菅野系管路（ハ°イハ°管路含む。）

(4) 富夜市系管路

(7) 向道系管路

(1) 末武系送水管路

(オ) 電食防止装置

(2) 下松市

ア 周南系施設

(7) 末武配水場 下松市美里町2丁目

イ 末武系施設

(7) 末武取水場 下松市大字瀬戸

(4) 末武接合井 //

(7) 御屋敷山配水池 //

ウ 島田系施設

(7) 吉原接合井 下松市大字河内

エ 量水設備

(7) 東洋鋼鉄(株)下松事業所（東、西） 下松市東豊井

オ 管路施設（水管橋及び車道部にあるもの）

(7) 末武系導水・送水管路

(4) 菅野系管路（ハ°イハ°管路含む。）

(7) 島田系管路

(1) 電食防止装置

(3) 光市

ア 島田川系施設

(7) 島田ポンプ場 光市中島田三丁目

(4) 島田接合井 //

イ 管路施設

(7) 島田系管路

3 履行期間

令和7年（2025年）4月1日～令和10年（2028年）3月31日

4 業務目的

本業務は、山口県企業局工業用水道関係事業所自家用電気工作物保安規程及び山口県工業用水道施設維持管理要綱（以下「保安規程等」という。）の規定に基づいて、企業局が設置する周南工業用水道、向道・川上工業用水道、富田・夜市川工業用水道、末武川工業用水道及び島田川工業用水道の用に供する施設（以下「施設」という。）について巡視点検を行い、施設の機能と保安の確保を図るものである。

第2節 遵守事項

1 諸法令及び保安規程等の遵守

- (1) 受託者は、本業務委託に関する諸法令、条例及び保安規程等を遵守しなければならない。
- (2) 受託者は、当該業務の計画、仕様書及び契約そのものが諸法令に照らし不適當であつたり矛盾していることが判明した場合は、直ちに書面にて企業局に報告しなければならない。

2 守秘義務

受託者は、業務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

3 業務従事者

(1) 業務従事者の構成

業務従事者の構成は次のとおりとする。

- ア 業務主任責任者
- イ 業務責任者（複数の者を選任することができる。）
- ウ 一般業務従事者

(2) 業務主任責任者

- ア 業務主任責任者は、業務全体を総括し、業務責任者及び一般業務従事者の指揮監督を行うとともに、企業局との協議、調整を行う。
- イ 業務主任責任者は、現場施設等について十分に掌握しておかなければならない。ただし、現場業務に従事することは要しない。
- ウ 業務主任責任者は、受託者と直接的かつ恒常的な雇用関係がある者でなければならない。
- エ 業務主任責任者は、第三種以上の電気主任技術者の資格を有する者でなければならない。
- オ 業務主任責任者は、業務責任者を兼ねることができる。

(3) 業務責任者

- ア 業務責任者は、業務（業務を分担した場合は担当業務）を総括し、一般業務従事者の指揮監督及び指導を行うとともに、企業局との協議、調整を行う。
- イ 業務責任者は、施設及びその稼働状況を的確に把握し、業務の履行に対処できる体制整備に努めなければならない。また、常に企業局との連絡に応えられなければならない。
- ウ 業務責任者は、受託者と直接的かつ恒常的な雇用関係がある者でなければならない。
- エ 業務責任者は、一般業務従事者の要件を満たした上で、第三種以上の電気主任技術者の資格を有するか、工業用水道又は上下水道施設の維持管理に係る業務に3年以上の実務経験を有する者であること。

(4) 一般業務従事者

- 一般業務従事者は、本業務に係る電気及び機械設備等の基本的な知識を有し、下のア、イ、ウのいずれかの要件を満たすものであること。
- ア 学校教育法による高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気工学又は機械工学に関する学科を修めて卒業した者
- イ 電気工事士又は電気主任技術者の資格を有する者
- ウ 工業用水道又は上下水道施設の維持管理に係る業務について1年以上の実務経験を

有する者

(5) 業務従事者の努力義務

業務の対象が電気工作物、機械工作物、鋼構造物、土木構造物等の多岐に及ぶことから、業務従事者は業務遂行に必要な知識、技術の習得に努めなければならない。

(6) 教育

ア 企業局は、業務着手時に業務従事者に対して教育を行うものとする。

イ 受託者は、業務が円滑に履行できるよう業務従事者に対して、該当設備に係る詳細な教育を実施しなければならない。

(7) 訓練

受託者は、業務従事者に対して、事故その他の災害が発生したときの処置について訓練を行うものとし、その記録を企業局に提出しなければならない。

4 業務の実施体制

受託者は、現場業務を行う時は次の点に十分配慮し、その時々状況に応じて複数で行うなどの適切な体制で臨むこと。ただし、一般業務従事者だけで現場業務を行うことは認めない。

なお、業務従事者は、胸章等により身分を明示しなければならない。

(1) 労働安全衛生に係る措置等

(2) 万一の瑕疵が工業用水の安定供給に重大な影響を及ぼすおそれがある機器操作等

(3) 不具合発見時の初期対応等

(4) その他

5 現場業務の実施日

(1) 現場業務は、官公庁の休日以外の8時30分から17時までの間に行うものとする。

(2) 年末年始、大型連休等は、別途協議し決定する。

(3) 災害等で業務の実施が困難となった場合は、業務の実施方法について別途協議する。

6 安全衛生管理

(1) 受託者は、安全衛生管理には十分注意するとともに、事故の防止に努めなければならない。

(2) 受託者は、業務中に安全衛生管理上問題のある箇所を発見した場合は、速やかに書面で企業局に報告しなくてはならない。ただし、緊急を要する場合は、電話等で直ちに報告しなければならない。

(3) 受託者は業務中に事故等が発生した場合は、人身事故の発生又は拡大を防ぐとともに一般住民に被害が波及しないよう臨機の措置を講じなければならない。また、企業局に直ちに報告し、その指示に従わなければならない。

7 提出書類

受託者は次の書類を企業局に提出しなければならない。

(1) 業務計画書・・・契約時／変更の都度速やかに

・ 実施体制、安全管理、緊急連絡体制等

(2) 業務従事者名簿・・・契約時／変更の都度速やかに

・ 氏名、年齢、資格要件、業務経歴等

(3) 業務予定表・・・契約時／変更の都度速やかに

・ 対象施設ごとに巡視点検予定を半日(午前・午後)単位で記載したもの

(4) 巡視点検記録(速報)・・・点検日の翌日までに

・ 持参、FAX又は電子メール等で報告すること。また、企業局から指示があったとき

は企業局に出向いて報告すること。

- ・ 必要に応じて、写真、図面等を添付すること。
- ・ 機器の異常や不審物等を発見した際には現地から電話連絡等で速やかに報告するとともに、必要に応じて適切な応急措置を講じること。
- ・ 気になる箇所及び異常については、写真、図面、別紙等を追加し分かり易い形で報告すること。

(5) 点検要領書・・・毎年度1月末までに

- ・ 業務履行場所ごとに、点検時の入構方法・点検のポイント・清掃方法・操作方法・試運転要領・出構方法等を記入した要領書を作成し提出すること。

(6) 業務報告書・・・最終業務完了後速やかに

8 貸与品等

(1) 庁舎等の鍵

貸与された鍵は受託者の責任で厳重に管理しなければならない。また、第三者への貸与、複製等をしてはならない。

(2) 完成図書等

完成図書、図面、機器履歴等については原則閲覧とするが、やむを得ない理由がある場合は短期間貸与する。

(3) 工具類

業務に必要な工具、測定器類は受託者が用意するものとし、企業局施設内で保管したい場合は、事前に企業局の承諾を得なければならない。

(4) 支給品

次の消耗品類は支給品とする。補充が必要な場合は、企業局に請求すること。

また、打合せの結果として、受託者が消耗品を購入し、購入金額を企業局に請求することもできる。

ア 電球類(表示ランプ用等)

イ ヒューズ類

ウ ウエス

エ 潤滑油脂類

オ pH計用KCI

カ 精製水

9 施設への立ち入り等

(1) 受託者は、本業務以外で施設に立ち入ってはならない。また、指定された場所以外に立ち入ってはならない。ただし、企業局が事前に承諾した場合はこの限りでない。

(2) 企業局への連絡については、施設内の構内電話を使用することができる。

(3) 量水設備等の企業局以外が所管する施設内(構内)に立ち入る場合は、それぞれが指定する手続きによらなければならない。

(4) 施設内での喫煙は禁止する。

(5) 業務の実施により発生したゴミ等は、その都度適切に処理しなければならない。

第2章 特 記 事 項

第1節 共通事項

1 用語の定義

各用語の定義は次による。

- (1) 巡視点検とは、工業用水の安定供給が維持できるよう、目視など主として業務従事者の五感、経験、技術的判断力を駆使して設備の外観点検、運転状態、計器表示等の確認を行いその異状の有無を確認し、施設の現況を把握することをいう。機器の試運転及び軽微な手入れ等も含むものとする。
- (2) 外観点検とは、電気・機械工作物（受変電設備、ポンプ等動力設備、各種計器装置等）及び土木工作物（調整池、堰、送・配水管路、水槽等）について、機能維持と異状発見のため、周辺の状況を含め外部から目視等により当該設備の状態（損傷・汚損・発錆・漏油・漏水・漏気・異音・異臭・過熱・振動等の異常の有無）確認を行う点検をいう。
- (3) 軽微な手入れとは、「機器・盤内外・建屋内の清掃」、「給脂」、「表示ランプ等の交換」、「巡視通路周辺部の草刈り」、「巡視場所周辺部の木々剪定」等をいう。
- (4) 初期対応とは、企業局からの指示の元を実施する「盤内外スイッチ類の（入・切）操作」、「不具合箇所の確認」、「操作盤からの機器の操作」等をいう。

2 業務の概要

- (1) 主な業務は、施設の巡視点検その他本仕様書で定める業務とする。
- (2) 巡視点検の詳細は、巡視点検表、巡視点検上の留意点等によるものとする。
- (3) 業務従事者は、各工業用水道施設の設備機器の機能、特性を熟知し、また、保安規程等、巡視点検上の留意点等を熟読、理解した上で巡視点検を行わなければならない。
- (4) 業務従事者は、機器の故障や不具合を発見したときは、速やかに口頭、文書、写真等で企業局に報告し、企業局から指示がある場合はその指示に従わなければならない。また、必要に応じて初期対応を行わなければならない。

3 巡視点検頻度

第2節に記載する各施設毎の頻度によるものとする。

4 写真及びスケッチ

主な設備については年度初めに写真撮影又はスケッチ記録を行い、点検時に変化がないか確認すること。変化があった場合は、その状況を写真撮影又はスケッチ記録すること。

5 打ち合わせ頻度

4月、1月、3月の年3回発注者の事務所でいうものとする。

通常の報告事項等は電話や電子メール等でやりとりを行い、必要に応じて発注者の事務所で打ち合わせを行うこととする。

第2節 施設別巡視点検内容

別表1「施設別巡視点検内容」のとおり

第3章 巡視点検上の留意点

1 巡視点検表様式

- (1) 様式は本仕様書に記載（企業局作成点検表）したものを標準とするが、様式を示していない巡視点検内容に係るものや受託者が業務の目的を達成するために別に作成した様式について、企業局の承認を得た場合には、その様式を使用することができる。
- (2) 様式の各項目に沿って対象施設の巡視点検を行い、その内容を記録すること。
- (3) 様式の記入欄が空欄になっている対象施設等については、五感による異常の有無等を簡単に記述し、詳細については記事欄に記入すること。また、必要に応じてスケッチ、写真等を添付すること。
- (4) 機器の更新等で点検内容に変更が生じた時は、委託期間中でも、企業局が点検表を修正することができる。

2 電気・機械関係

(1) 共通

点検、操作方法の詳細は別に定める「点検マニュアル」によるものとする。

(2) 配電盤等

ア 指示計器の読みは、指示目盛りの10分の1の値を記入すること。（アナログタイプの場合）

（例）電圧目盛りの幅が20Vであれば2Vまで読み取る。

電流目盛りの幅が1Aであれば0.1Aを読み取り記入。

イ 盤内のスペースヒーターは、冬季及び梅雨時期（湿度が高い）に入れること。

(3) ポンプ設備

ア 操作等

ポンプの運転停止操作、浦山ポンプ場の運転号機切替操作は、周南センターから企業局職員が行う。運転号機の切替は毎月2回行うものとするが、ポンプが運転していない場合は別途指示する。

イ 点検

運転号機の切替前、切替後とも点検を行うこと。

自動で運転停止するポンプがあるため、点検時には十分注意すること。

停止中の号機も点検すること。

ウ グリス補給

適宜ポンプ等の軸受けにグリスの補給をする。なお、補給した場合5～10分程度は温度上昇がないか確認すること。

(4) 予備発電機

毎月1回5分程度の無負荷運転を実施する。

運転操作は現場・手動にて行い、終了後にはセンターに連絡しモード確認を行うこと。

(5) 判定基準

ア データ

(7) 前回の記録と比較して、変動値が大きいもの（概ね5%以上）はその旨記録すること。ただし、運用状況に従って当然変動するものもあるため、変動が異常かどうかについては他のデータを参考に総合的に確認判断すること。

(4) この他、温度データ等記録計のデータも参考にすること。

イ 表示・位置確認

前回の記録と比較して状態が変わっている場合は、企業局に連絡し確認すること。

3 土木関係

様式を記載しているものについては以下の点について記入するものとするが、記載のない施設についてもこれに準じて巡視点検を行い記事欄等に状況を記入すること。

いずれも重大な異常が感じられた場合は直ちに企業局に連絡すること。

(1) 調整池、分水・配水池（槽）、土木構造物等

ア 施設の外観上の異常がないか

クラック、剥離、その他異常がないか目視で確認する。

イ 貯留水の異常はないか

貯留水に油膜、油臭さ等の異常が感じられないかを目視で確認する。

流木等の漂流物及び危険物がないかを目視で確認する。

(2) 建物類

ア 建物の雨漏りの痕跡、扉の施錠状態、建物内部に異常がないか目視で確認する。

イ 昇降用タラップ、フェンス、手摺、背籠等の安全対策設備に異常がないか目視で確認する。

ウ 上記の他、建物や周辺の異常の有無について目視で確認する。排水設備が落ち葉等で詰まっているときは清掃すること。

(3) 管路・マンホール

ア 管路埋設敷地に沈下、隆起等の異常の有無について目視で確認する。

イ 各マンホールについて蓋のがたつき、クラックがないか目視で確認する。車道部については車両でマンホール上を通過することにより確認する。

(4) 水管橋

各項目について異常の有無を目視により確認する。

別表1 施設別巡視点検内容

1. 周南センター

設備区分	設備・機器	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
建物類	空調設備(エアコン)、換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、作動状況の確認
受配電設備	遮断器、断路器、開閉器類、変圧器、電力用コンデンサー、配電盤、保護継電器	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	電線路、配線			○	外観点検
予備発電設備	ディーゼル機関発電機		○	○	試運転時の外観点検・各部作動状況計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	無停電電源装置 整流器盤、インバータ盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
	鉛蓄電池			○	外観点検
通信設備	有線電話装置			○	外観点検

2. 徳山分水場

設備区分	設備・機器	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
分水池				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
ゲート類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	空調設備(エアコン)			○	外観点検、表示灯の確認、作動状況の確認
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	超音波流量計 *1			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・投込式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認

*1 流量計は東部発電事務所(徳山発電所)に設置

3. 西配水槽

設備区分	設備・機器	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
配水槽				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
ゲート類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	計器室、発電機室			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機		○		外観点検、燃料・冷却水量の確認 試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
	アルカリ蓄電池			○	外観点検、汚損・液漏れの有無、液面の確認 ※必要に応じ精製水を補給し、均等充電すること。
監視操作設備 計測設備	監視操作盤			○	外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	超音波流量計			○	外観点検
	フロート式・投込式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認
その他	ピット、マンホール			○	外観点検
	排水ポンプ			○	外観点検

4. 東配水槽

設備区分	設備・機器	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
配水槽				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
建物類	計器室			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
監視操作設備 計測設備	監視操作盤			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
	超音波流量計 *2			○	外観点検
	フロート式・投込式水位計			○	外観点検、計測値の確認

*2 国道2号線(下り線)の歩道部に設置

5. 間上逆調整池

設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
除塵設備	除塵機			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、各部清掃、運転状況の確認、ワイヤーキンク等の有無・給脂状況の点検、巻上機・ベルトコンベアーの点検、塵芥除去
調整池				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
ゲート	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	計器室、水位計室			○	外観点検、換気扇の作動確認
監視操作設備 計測設備	取水監視制御盤、低圧受電盤 除塵機操作盤			○	外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	フロート式・投込式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認

6. 川崎分水場

設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
ポンプ井				○	施設の異常の有無
分水池				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
ゲート・弁類	電動ゲート、電動バルブ			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	空調設備(エアコン)、換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
受配電設備	遮断器、断路器、開閉器類、変圧器、電力用コンデンサー、配電盤、保護継電器	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	電線路、配線			○	外観点検
予備発電設備				○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
	ディーゼル機関発電機		○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	ミニUPS	○			外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
ポンプ設備	主ポンプ 主電動機	○			外観点検、軸受・コイルの温度の確認・ゲージ圧の確認、封水量の確認・調整、必要に応じて油脂の補給
	補機類(吐出弁・逆止弁)	○			外観点検、吐出弁の開度確認、逆止弁の開閉状態確認
	ポンプ盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認、動作・機能の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・投込式・超音波式水位計、開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認
その他	ピット、マンホール			○	外観点検

7. 末武配水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
弁・配管類	電動弁			○	外観点検、開度指示の確認
	配管			○	外観点検
建物類	建屋			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		フェンスの点検
監視操作設備 計測設備	監視操作盤			○	外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	開度計、圧力計			○	外観点検、計測値の確認
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認
無停電電源設備	ミニUPS			○	外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
その他	ピット			○	外観点検
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、手摺等の点検
	排水ポンプ			○	外観点検、自動運転の確認

8. 和田取水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
河川、護岸				○	施設の異常の有無、河川上下流の異常の有無 河川水の汚染及び汚濁の状況、堤防法面等の異常の有無
取水堰	本体			○	施設の異常の有無、堆砂状況
	駆動装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
取水口				○	施設の異常の有無、堆砂状況
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
沈砂池				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
ゲート類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンスの点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	ミニUPS	○			外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、動作・機能の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・投込式・超音波式水位計、開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認

9. 川上取水口

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
選択取水設備				○	外観点検、巻上機の点検
建物類	建屋			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		フェンス、手摺の点検
監視操作設備	監視操作盤			○	外観点検、表示灯の確認

10. 川上接合井

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
接合井				○	施設の異常の有無
ゲート類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンスの点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
無停電電源設備	ミニUPS	○			外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
監視操作設備 計測設備	監視操作盤	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・超音波式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認

11. 川本接合井

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
接合井(向道系、 富夜市系)				○	施設の異常の有無
ゲート類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンスの点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	ミニUPS	○			外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、動作・機能の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	開度計			○	外観点検、計測値の確認
その他	ピット、マンホール			○	外観点検
	排水ポンプ			○	外観点検、自動運転の確認

12. 内谷水位計室

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
建物類	計器室			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ等の点検
計測設備	フロート式水位計			○	外観点検、計測値の確認

13. 富田配水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
弁類	電動弁			○	外観点検
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンスの点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
無停電電源設備	ミニUPS	○			外観点検、表示灯の確認、冷却ファンの確認
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	圧力計、開度計			○	外観点検、計測値の確認
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認
制御装置	本体、周辺機器	○			外観点検・指示計・表示灯の確認、動作・機能の確認

14. 川崎取水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
河川、護岸				○	施設の異常の有無、河川上下流の異常の有無 河川水の汚染及び汚濁の状況、堤防法面等の異常の有無
集水埋設管				○	施設付近の河床の変動状況
ポンプ井				○	施設の異常の有無
管渠、余水吐管 排泥管				○	管上の土地の形状変化、湧水の有無
ゲート・弁類	電動弁			○	外観点検
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	空調設備(エアコン) 換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
受配電設備	遮断器、断路器、開閉器類、変圧器、配電盤、保護継電器	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	電線路、配線			○	外観点検
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	入出力盤・UPS	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
ポンプ設備	主ポンプ 主電動機	○			外観点検、軸受・コイルの温度の確認・ゲージ圧の確認、封水量の確認・調整、必要に応じて油脂の補給
	補機類(吐出弁・逆止弁・封水装置、冷却水装置)	○			外観点検、吐出弁の開度確認、逆止弁の開閉状態確認、ダッシュポット部の点検、冷却水ストレーナーの状態、冷却水量の確認、潤滑水ポンプの状態
	電動機盤等	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、記録計の動作確認、動作・機能の確認
	電磁流量計			○	外観点検、ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式水位計			○	外観点検、計測値の確認
	ITV			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、表示灯の確認
その他	排水ポンプ			○	外観点検、電極の清掃、自動運転の確認

15. 川崎送水池

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
送水池				○	施設の異常の有無
	安全対策設備			○	昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
揚水・配水管				○	管上の土地の形状変化、湧水の有無
ゲート・弁類	電動ゲート			○	外観点検、開度指示の確認
	電動ホイスト(緊急ゲート用)		○		外観点検、扉当り・水密部の点検、ワイヤーキンク等の有無・給脂状況の点検、巻上機の点検
	電動弁(非常制水弁)			○	外観点検、開度指示の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
	フロート式・投込式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検

16. 音羽堰

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
河川、護岸				○	施設の異常の有無、河川上下流の異常の有無 河川水の汚染及び汚濁の状況、堤防法面等の異常の有無
監視操作設備 計測設備	水晶式水位計			○	センサー部外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検

17. 夜市取水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
河川、護岸				○	施設の異常の有無、河川上下流の異常の有無、河川水の汚染及び汚濁の状況、堤防法面等の異常の有無
取水口				○	施設の異常の有無、堆砂状況
沈砂池、ポンプ井				○	施設の異常の有無
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	空調設備(エアコン) 換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、Vベルトの緩み、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
受配電設備	遮断器、断路器、開閉器類、変圧器、アクティブフィルター、配電盤、保護継電器	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	電線路、配線			○	外観点検
予備発電設備	ディーゼル機関 発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤(本体搭載)	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	鉛蓄電池(本体搭載)			○	外観点検
無停電電源設備	入出力盤・UPS	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
ポンプ設備	主ポンプ、主電動機	○			外観点検、軸受・コイルの温度の確認・ゲージ圧の確認、封水量の確認・調整、必要に応じて油脂の補給
	補機類(吐出弁・逆止弁・封水装置、冷却装置)	○			外観点検、吐出弁の開度確認、逆止弁の開閉状態確認、ダッシュボット部の点検、冷却水ストレーナーの状態、冷却装置の確認
	電動機盤等	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤、制御装置	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認、動作・機能の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・水晶式水位計、開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認
その他	排水ポンプ			○	外観点検、電極の清掃、自動運転の確認

18. 夜市送水池

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
送水池 (PCタンク)				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用階段、フェンス、手摺等の点検
揚水・配水管				○	管上の土地の形状変化、湧水の有無
ゲート・弁類	電動弁			○	外観点検
計測設備	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	導電率計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	フロート式・超音波式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認

19. 末武取水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
取水口				○	施設の異常の有無
ゲート類	電動ゲート(制御)			○	外観点検、開度指示の確認
建物類	建屋			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		フェンス、手摺の点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
予備発電設備	ディーゼル機関発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤、直流盤等	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	アルカリ蓄電池			○	外観点検、汚損・液漏れの有無、液面の確認 ※必要に応じ精製水を補給し、均等充電すること。
無停電電源設備	入出力盤・UPS	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液 の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	フロート式・投込式水位計 開度計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ、光変換器			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認

20. 末武接合井

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
接合井				○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
無停電電源設備	ミニUPS			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
監視操作設備 計測設備	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	フロート式・投込水位計			○	外観点検、計測値の確認

21. 御屋敷山配水池

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
配水池				○	施設の異常の有無
弁類	電動弁(制御・制水・ 減圧)			○	外観点検
建物類	建屋			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		フェンス、手摺の点検
受配電設備	配電盤	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
予備発電設備	ディーゼル機関発電機			○	外観点検、燃料・冷却水量の確認
			○		試運転時の外観点検・各部作動状況 計器指示値の異常の有無、潤滑油の油量・汚れの確認
	発電機盤、直流盤等			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
	アルカリ蓄電池			○	外観点検、汚損・液漏れの有無、液面の確認 ※必要に応じ精製水を補給し、均等充電すること。
無停電電源設備	入出力盤・UPS	○			外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
監視操作設備 計測設備	監視操作盤	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液 の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	超音波流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	フロート式・超音波式水位計 開度計、 圧力計			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ、光変換器			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認
その他	ピット			○	外観点検
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、手摺等の点検

22. 大迫田配水場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
弁・配管類	電動弁			○	外観点検、開度指示の確認
	配管			○	外観点検
建物類	建屋			○	外観点検、換気装置の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		手摺の点検
監視操作設備 計測設備	監視操作盤			○	外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認
	電磁流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	開度計、圧力計			○	外観点検、計測値の確認
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認
その他	排水ポンプ			○	外観点検、自動運転の確認

23. 島田ポンプ場

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
河川、護岸				○	施設の異常の有無、河川上下流の異常の有無、河川水の汚染及び汚濁の状況、堤防法面等の異常の有無
建物類	建屋			○	外観点検、周辺の異常の有無
	空調設備(エアコン) 換気装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、作動状況の確認
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
受配電設備	遮断器、断路器、開閉器類、変圧器、配電盤、電力用コンデンサー、保護継電器	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
	電線路、配線			○	外観点検
無停電電源設備	ミニUPS			○	外観点検、指示計・表示灯の確認、冷却ファンの運転状況確認
ポンプ設備	主ポンプ、主電動機	○			外観点検、軸受・コイルの温度の確認・ゲージ圧の確認、封水量の確認・調整、必要に応じて油脂の補給
	補機類(吐出弁・逆止弁・封水装置)	○			外観点検、吐出弁の開度確認、逆止弁の開閉状態確認
	可変速始動装置ポンプ盤等	○			外観点検、指示計・表示灯の確認
監視操作設備 計測設備	監視操作設備 (監視操作盤等)	○			外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認、動作・機能の確認
	電磁流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、PH計比較液の量の確認・補充、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	その他計測設備 (開度計)			○	外観点検、計測値の確認
	ITVカメラ			○	外観点検
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検・指示計・表示灯の確認
次亜注入設備	次亜注入設備制御盤及び流量計、圧力計、液位計	○			外観点検、表示灯、計測値の確認
	注入ポンプ	○			外観点検
	貯留槽、小出し槽	○			外観点検
	配管類	○			外観点検

24. 島田接合井

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
接合井	接合井			○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用階段、フェンス、手摺等の点検
監視操作設備 計測設備	監視操作設備 (監視操作盤等)	○			
	水質測定装置	○			外観点検、検出器・サンプリング槽等各部清掃、サンプリング水量の確認、計測値の確認
	電波式・投込水位計			○	外観点検、計測値の確認

25. 吉原接合井

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
接合井	接合井			○	施設の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用階段、フェンス、手摺等の点検
計測設備	電波式・投込水位計			○	外観点検、計測値の確認

26. 量水設備

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
弁・配管類	電動弁			○	外観点検、開度指示の確認(地上部のみ)
	配管			○	外観点検
マンホール				○	蓋のがたつき、クラックの有無
建物類	建屋			○	外観点検、換気扇の作動確認、周辺の異常の有無
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、フェンス、手摺等の点検
監視操作設備、計測設備	監視操作盤			○	外観点検、調節計・指示計・表示灯の確認 記録計の動作確認
	超音波・電磁流量計			○	外観点検、検出器・ケーブルの取付の確認、計測値の確認
	開度計、圧力計			○	外観点検、計測値の確認(地上部のみ)
遠方監視制御	遠方監視制御装置			○	外観点検、指示計・表示灯の確認
その他	ピット			○	外観点検
	安全対策設備		○		昇降用タラップ、手摺等の点検
	排水ポンプ			○	外観点検、自動運転の確認

27. 管路施設

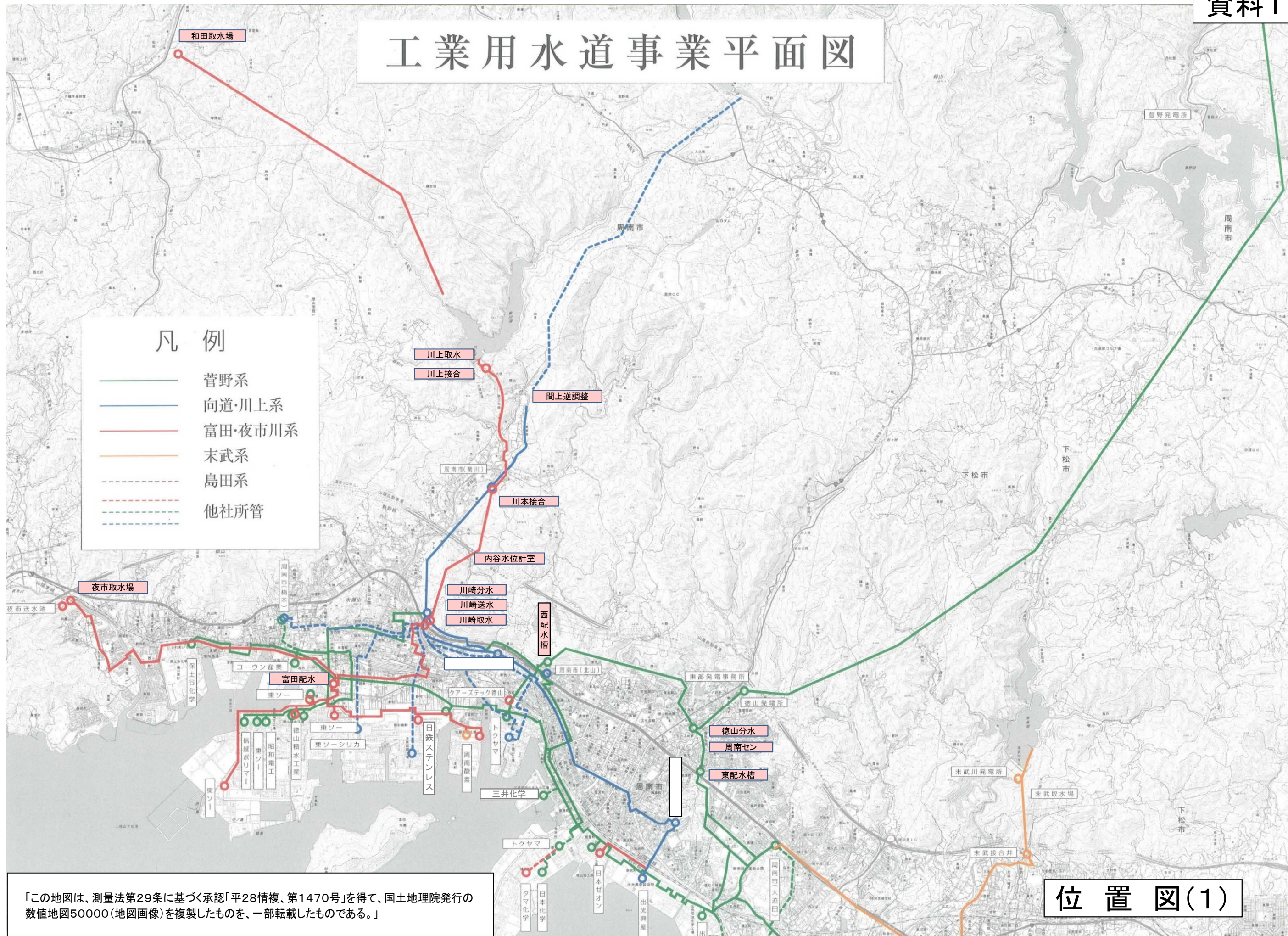
施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
管渠、伏せ越し管渠、排泥管渠、余水吐管渠	道路下にあるもの			○	管上の土地の形状変化、湧水の有無
水管橋				○	施設の異常の有無
マンホール				○	蓋のがたつき、クラックの有無
その他	電食防止装置		○		外観点検、指示計・表示灯の確認

28. 灌漑施設(興元寺ポンプ場)

施設・設備区分	項 目	週1回	月1回	月2回	主な点検項目
灌漑設備	ポンプ、弁・配管類			○	外観点検
	監視操作盤			○	外観点検、指示計・表示灯の確認

※5月～9月運転

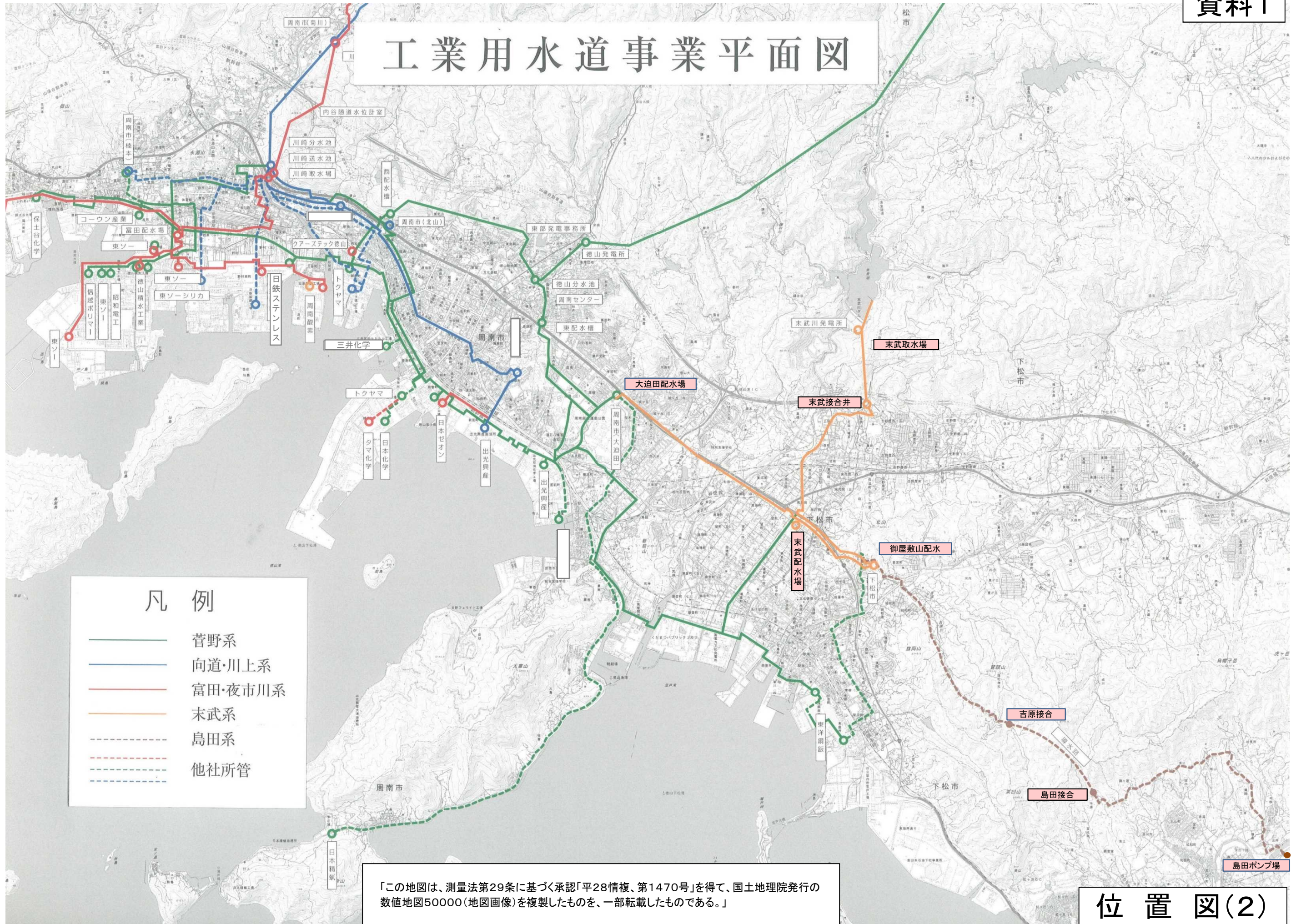
工業用水道事業平面図



「この地図は、測量法第29条に基づく承認「平28情複、第1470号」を得て、国土地理院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものを、一部転載したものである。」

位置図(1)

工業用水道事業平面図

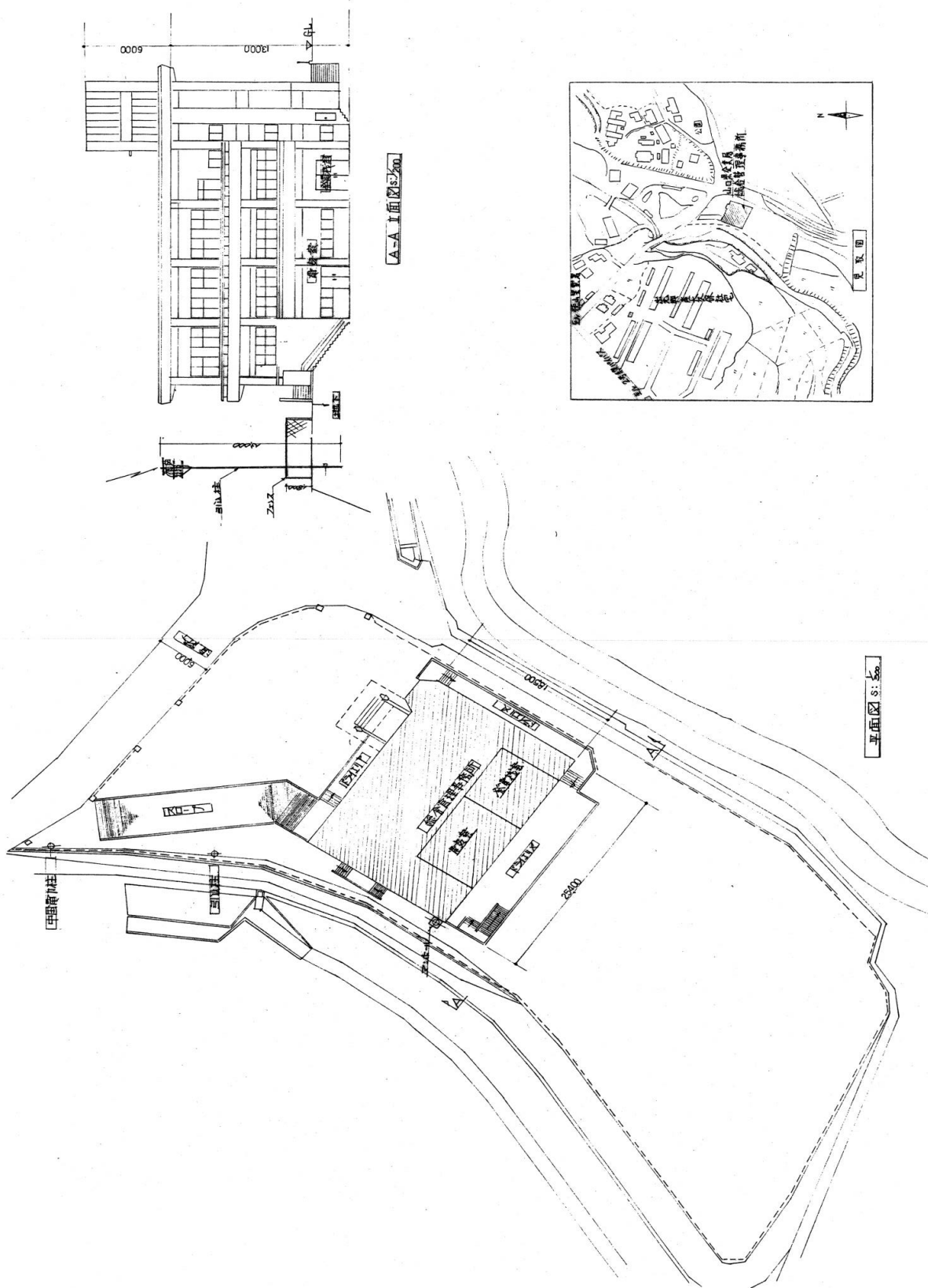


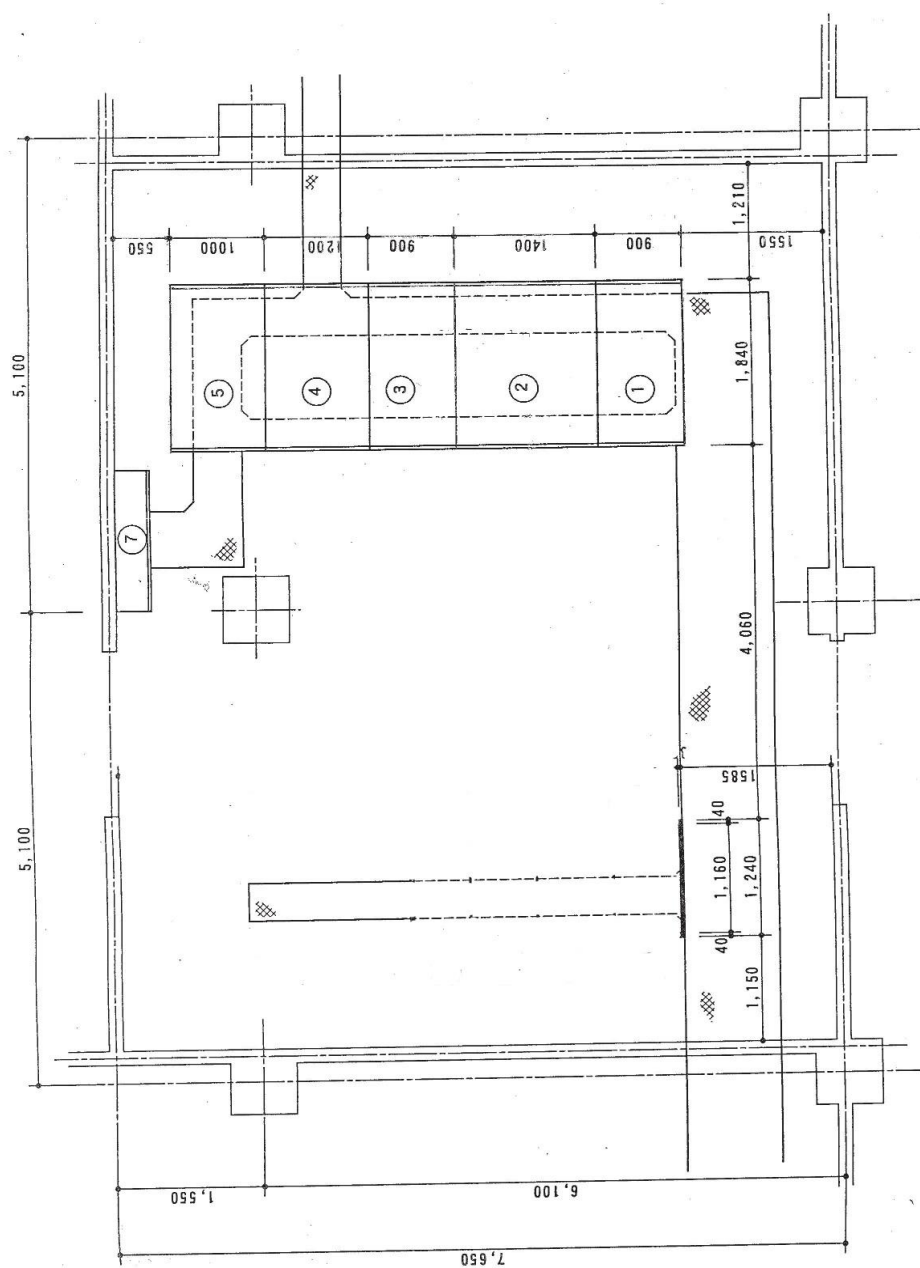
凡 例

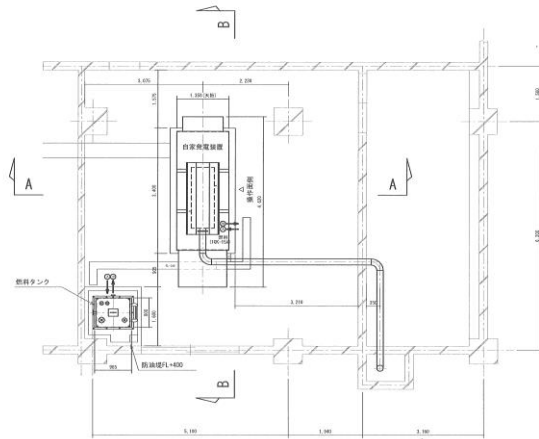
- 菅野系
- 向道・川上系
- 富田・夜市川系
- 末武系
- 島田系
- 他社所管

資料2 機器配置図

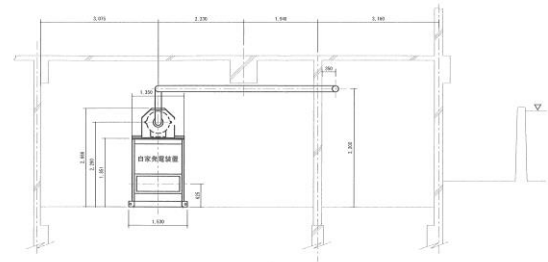
図面番号	図 種
1	周南センター平面図
2	周南センター電気室機器配置図
3	周南センター発電機室機器配置図
4	徳山分水場平面図
5	徳山分水場機器配置図
6	西・東配水槽平面図
7	間上逆調整池平面図
8	川崎分水場・取水場平面図
9	川崎分水場機器配置図
10	川崎取水場電気室機器配置図
11	川崎取水場ポンプ室機器配置図
12	末武配水場平面図
13	和田取水場平面図
14	和田取水場機器配置図
15	川上接合井平面図
16	川上接合井機器配置図
17	川本接合井平面図
18	川本接合井機器配置図
19	富田配水場平面図
20	富田配水場機器配置図
21	夜市取水場平面図
22	夜市取水場電気室機器配置図
23	夜市取水場ポンプ室機器配置図
24	音羽堰平面図
25	末武取水場平面図
26	末武取水場機器配置図
27	末武接合井平面図
28	御屋敷山配水池平面図
29	御屋敷山配水池機器配置図
30	大迫田配水場平面図
31	量水設備平面図
32	興元寺ポンプ場平面図
33	電食防止装置配置図
34	島田ポンプ場平面図
35	島田ポンプ場機器配置図(1階)
36	島田ポンプ場機器配置図(2階)
37	水質対策設備棟配置図
38	島田接合井平面図
39	吉原接合井平面図



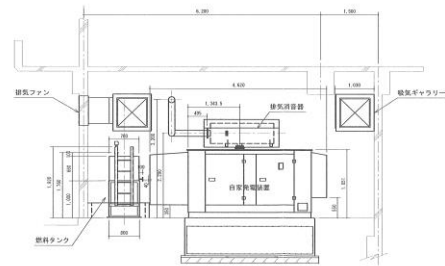
[illegible]



発電機室平面図 S=1/40



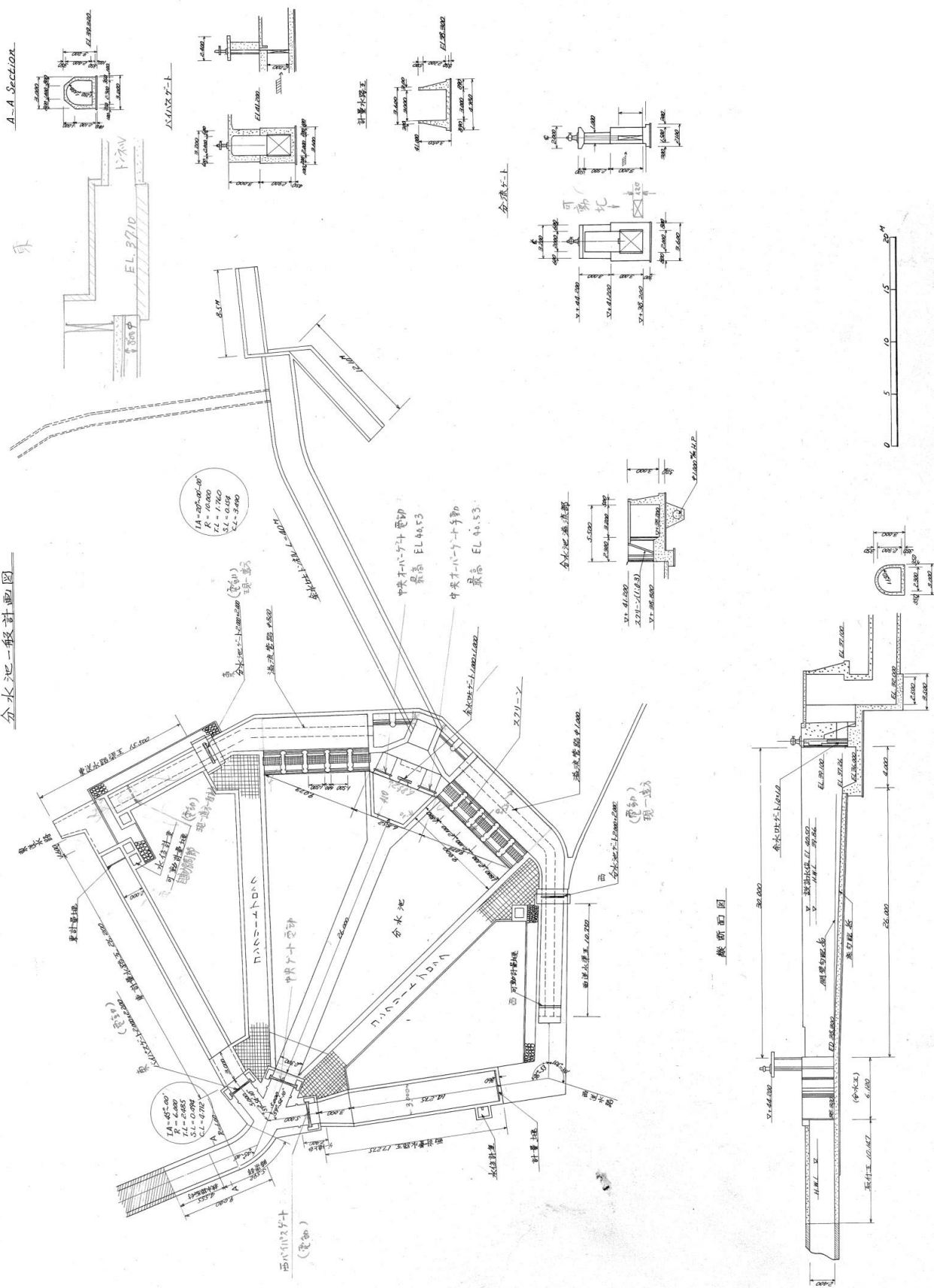
A-A 断面図 S=1/40

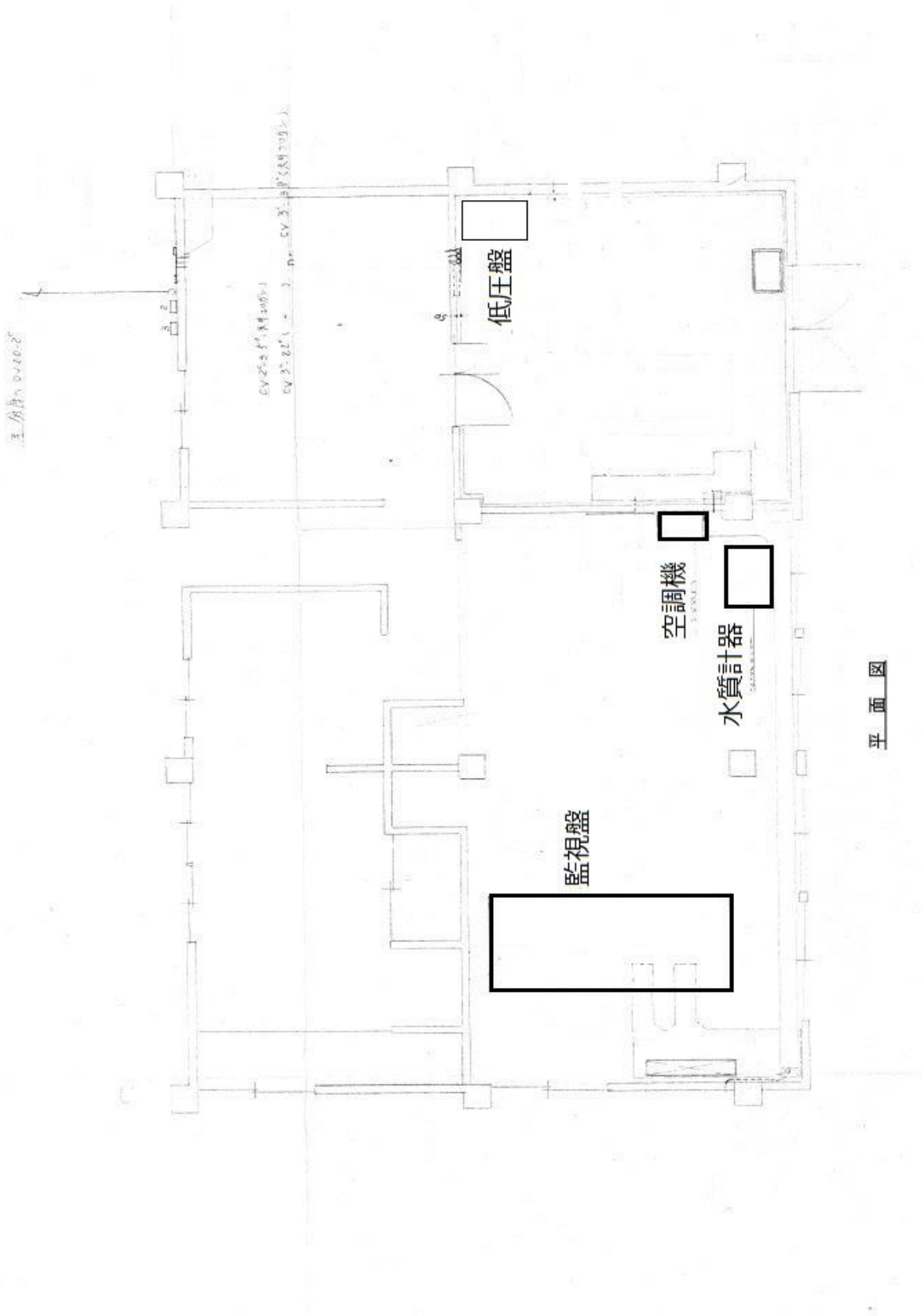


B-B 断面図 S=1/40

分水池一般計画図

A-A Section

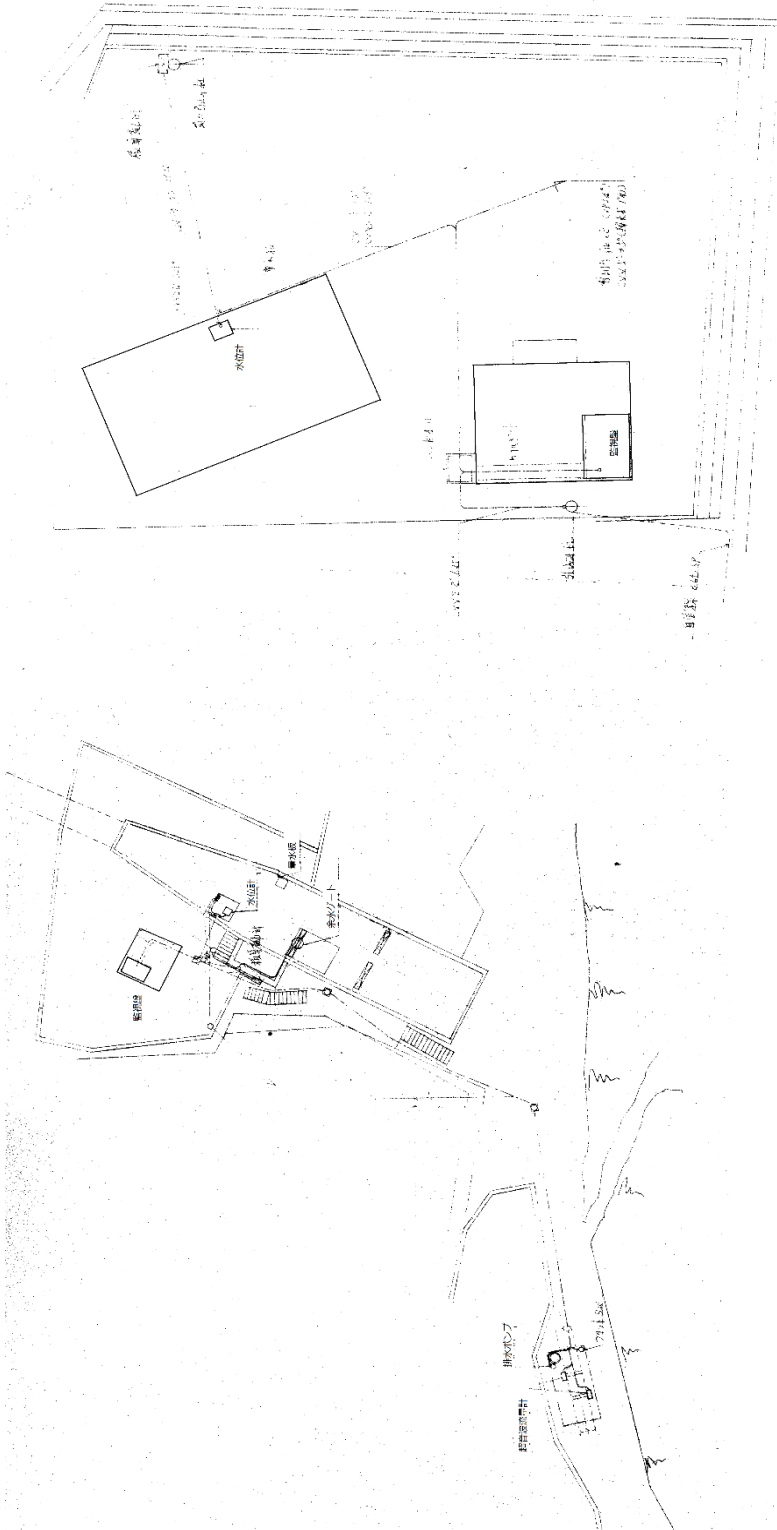




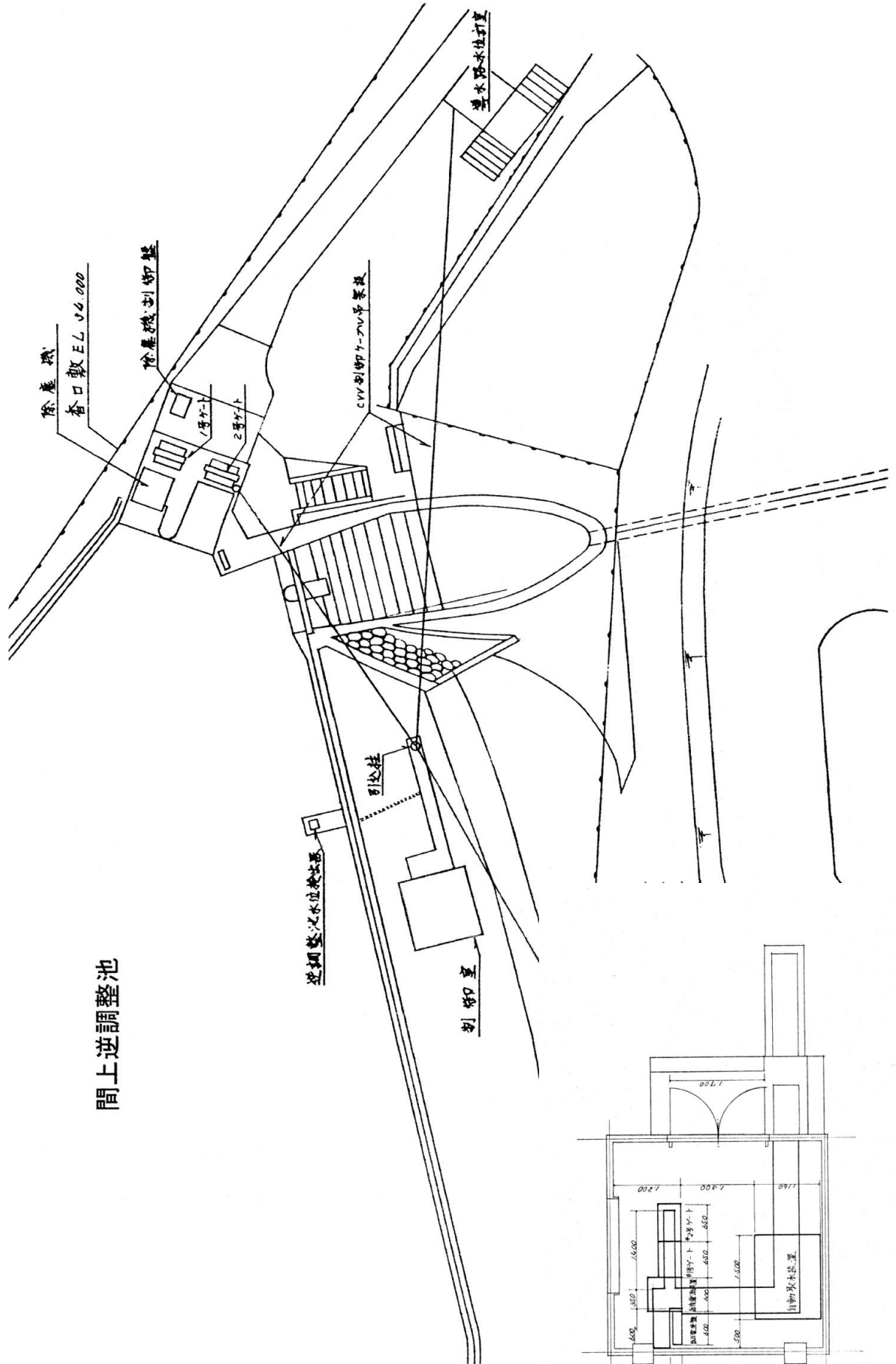
平面図

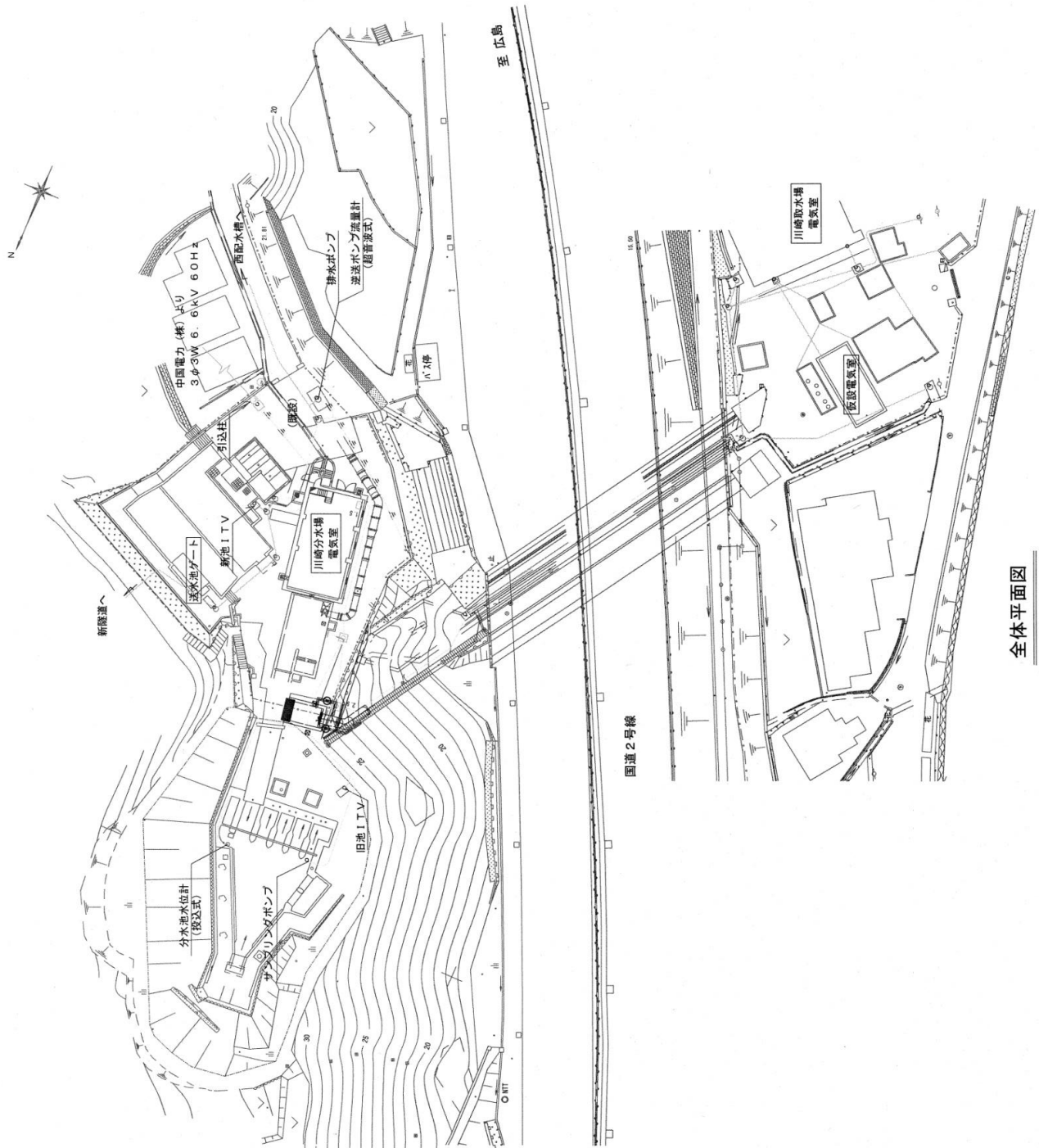
東配水槽

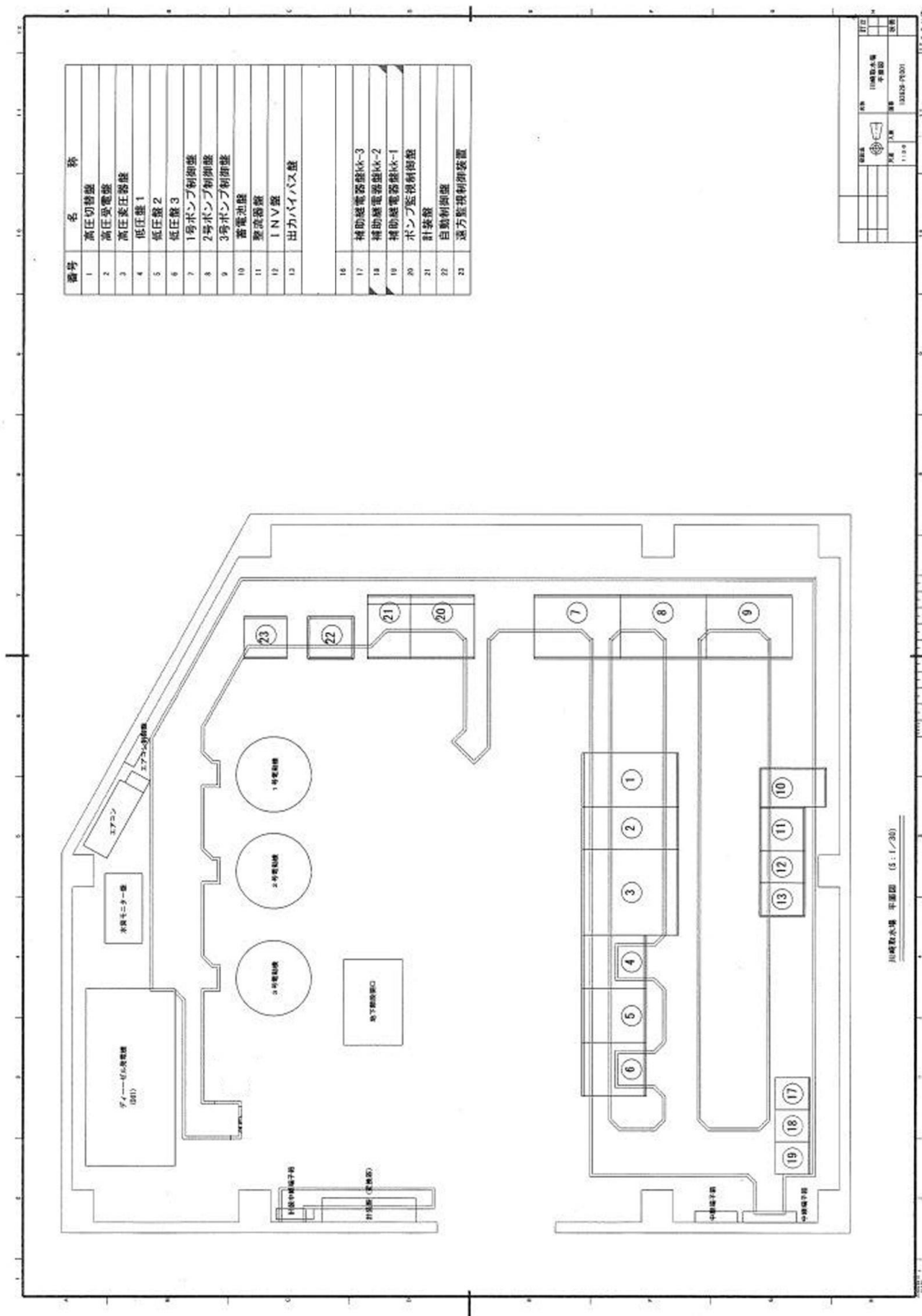
西配水槽

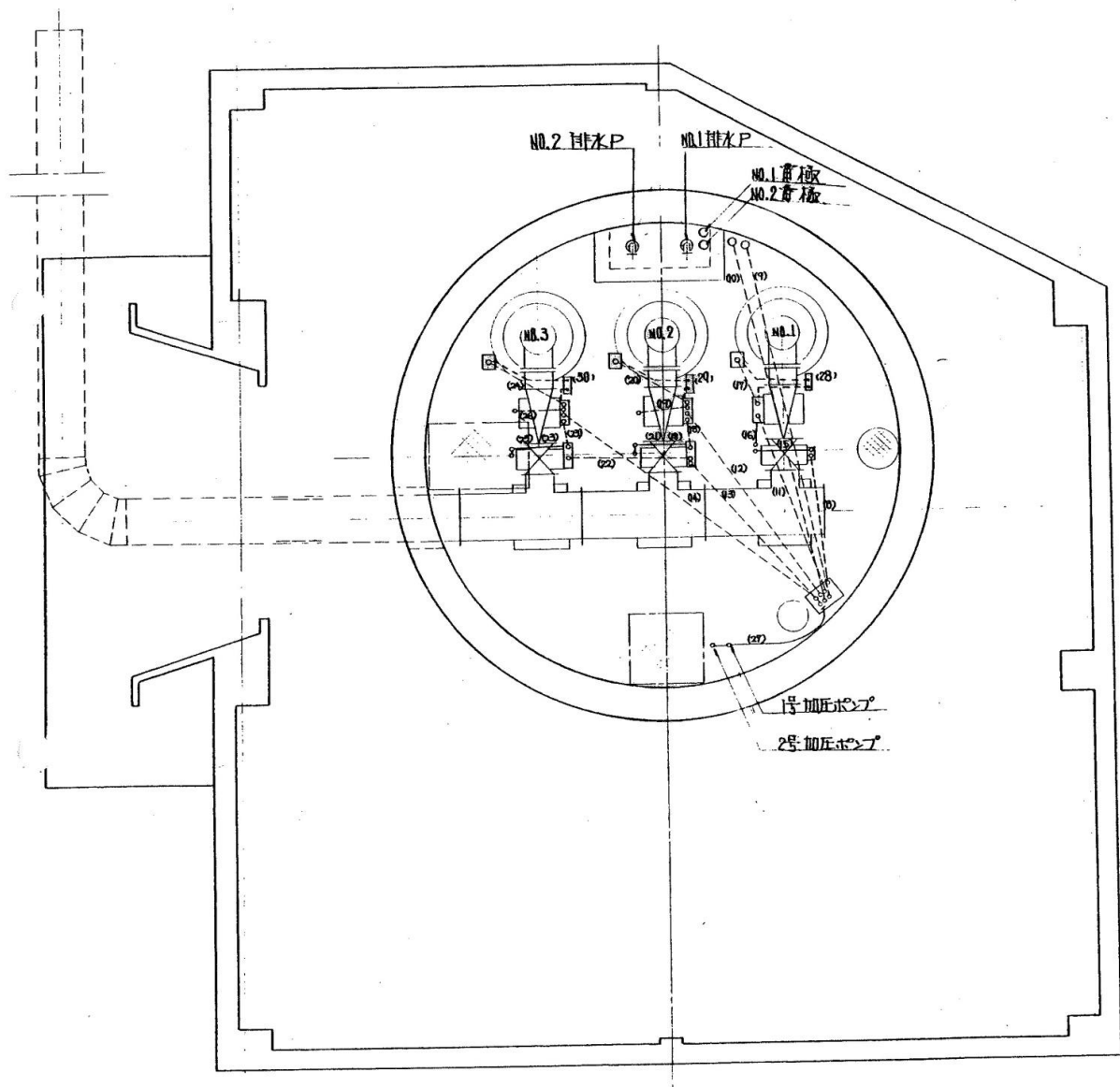


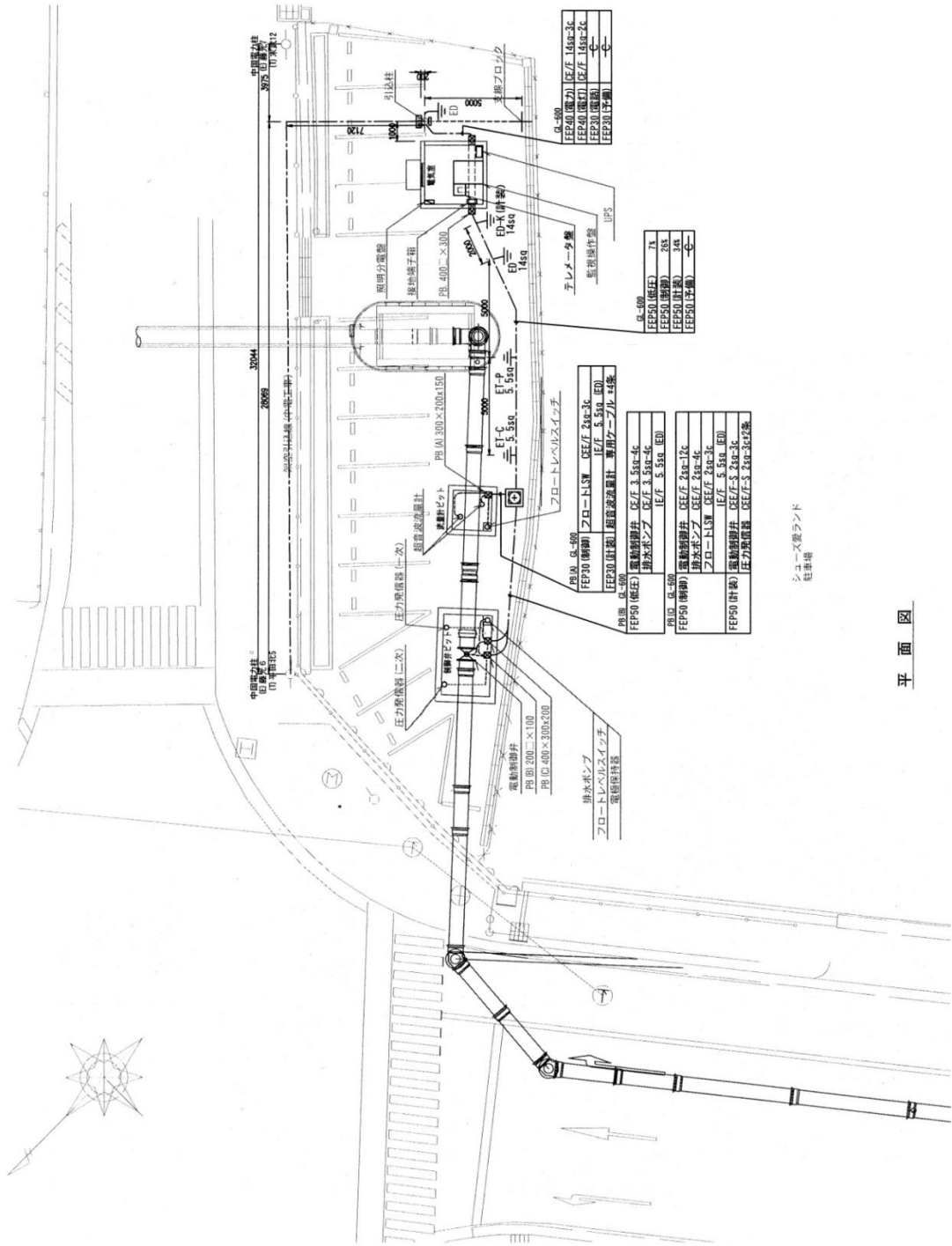
間上逆調整池





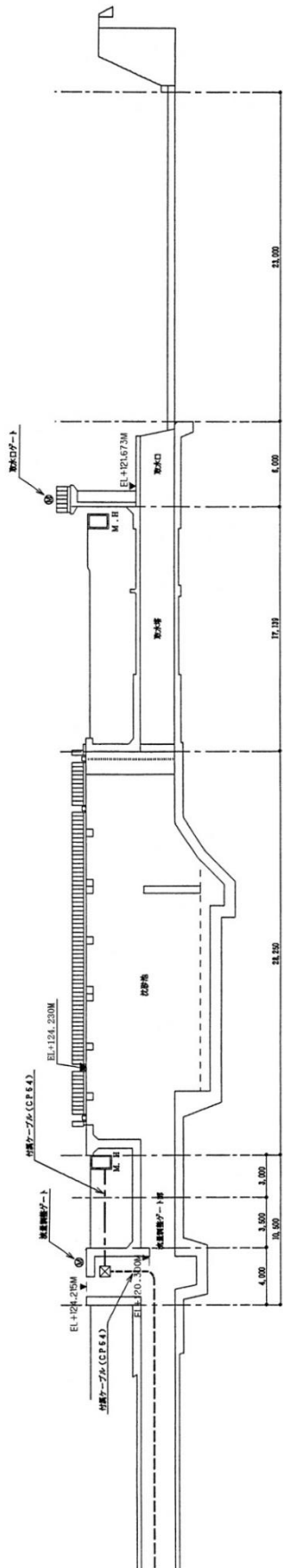




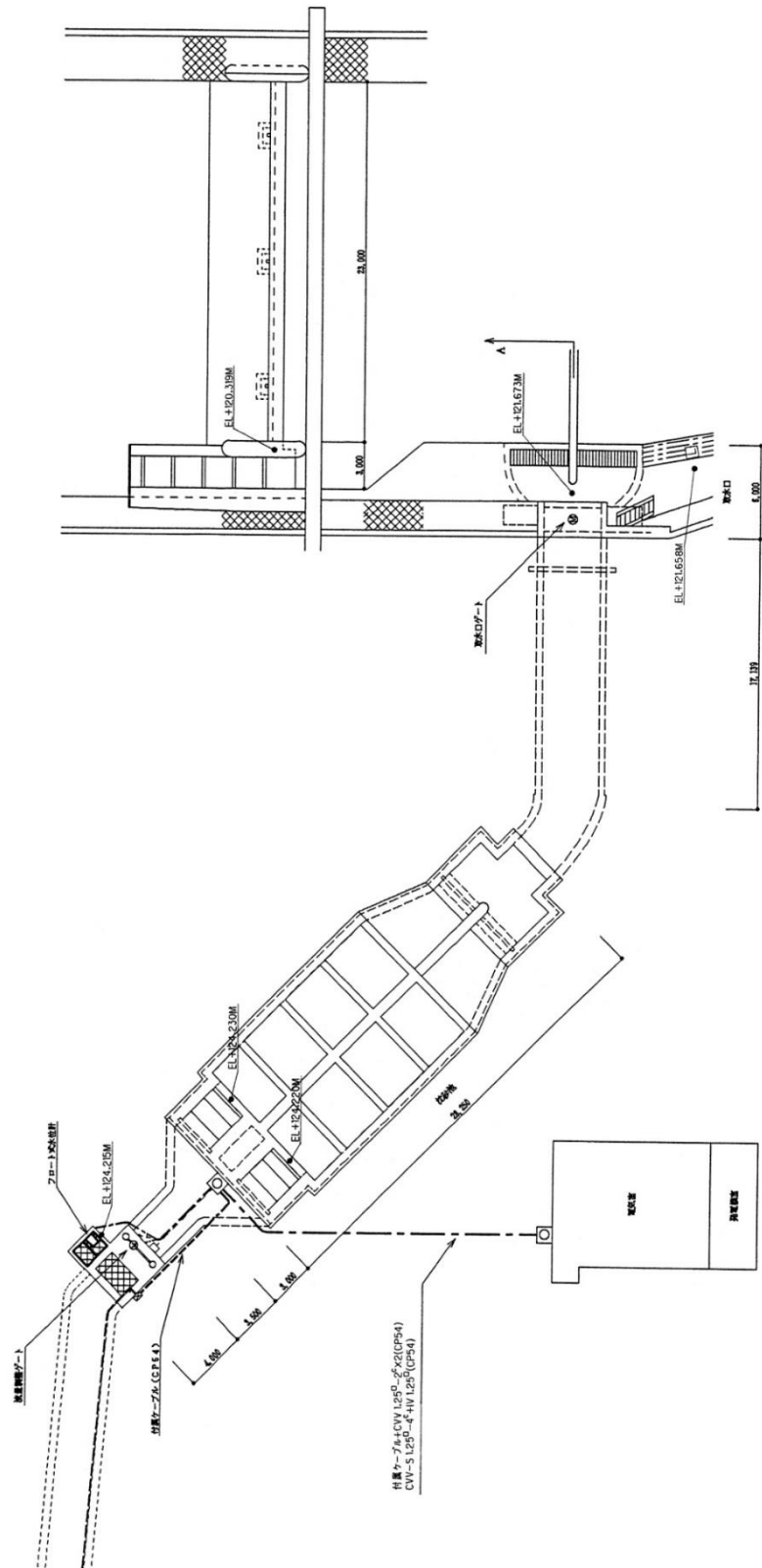


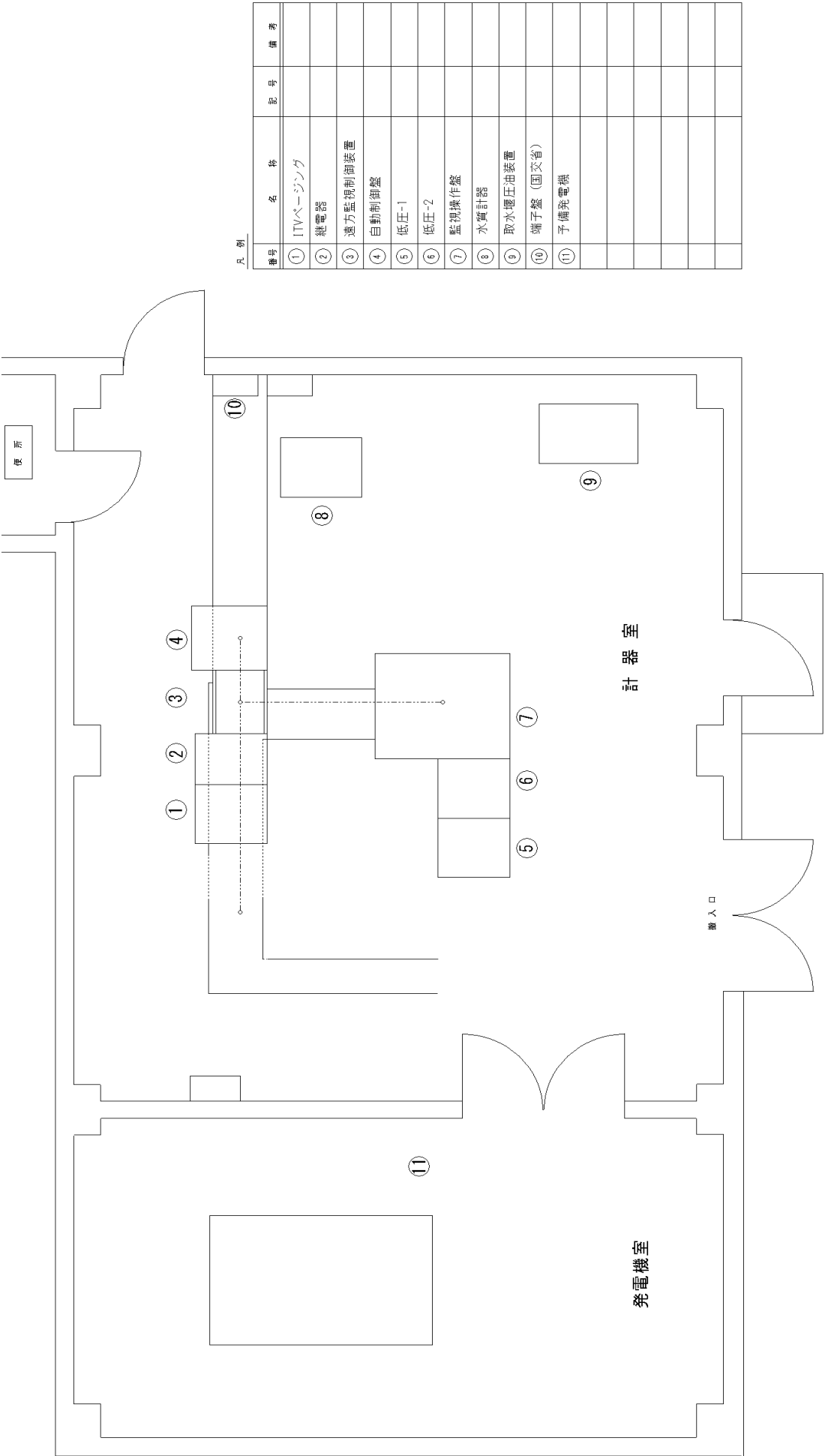
平面図

シユーズ電ランド
監事印



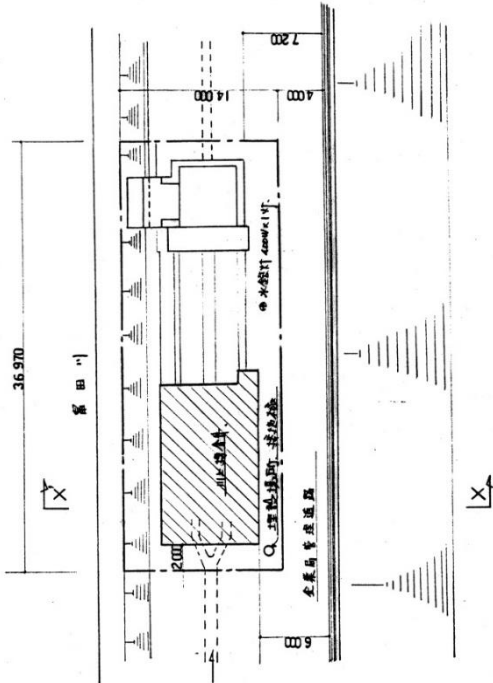
A-A 断面
断面図



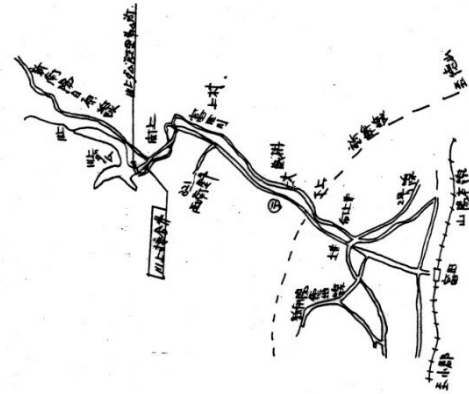


番号	名称	記号	備考
①	ITVベージング		
②	継電器		
③	速方監視制御装置		
④	自動制御盤		
⑤	低圧-1		
⑥	低圧-2		
⑦	監視操作盤		
⑧	水質計器		
⑨	取水堰圧油装置		
⑩	端子盤 (国交省)		
⑪	予備発電機		

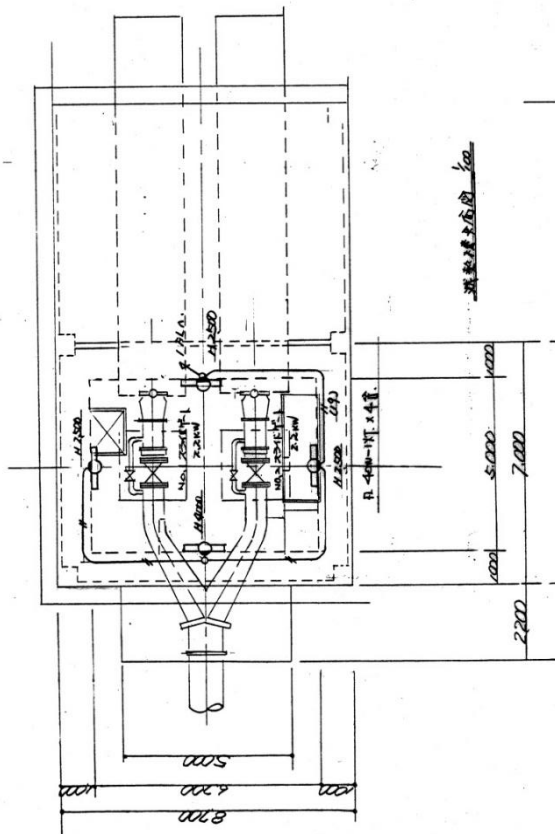
和田取水場平面図



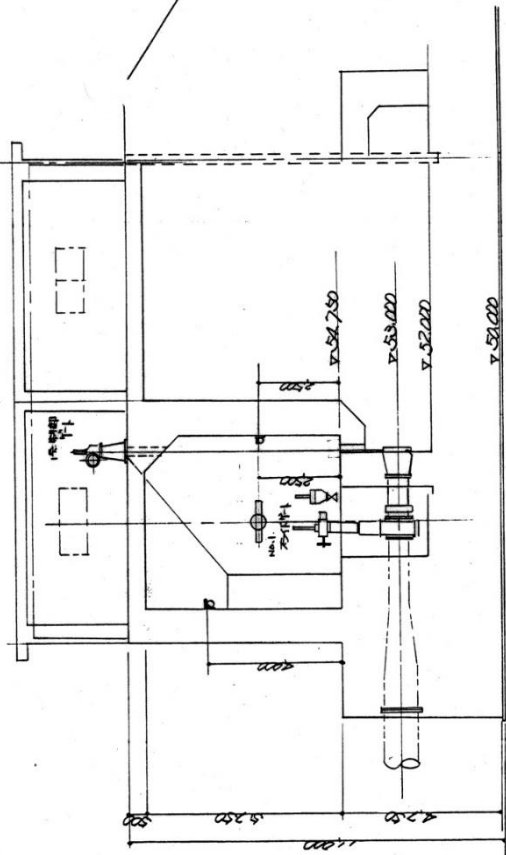
平面図 1/500



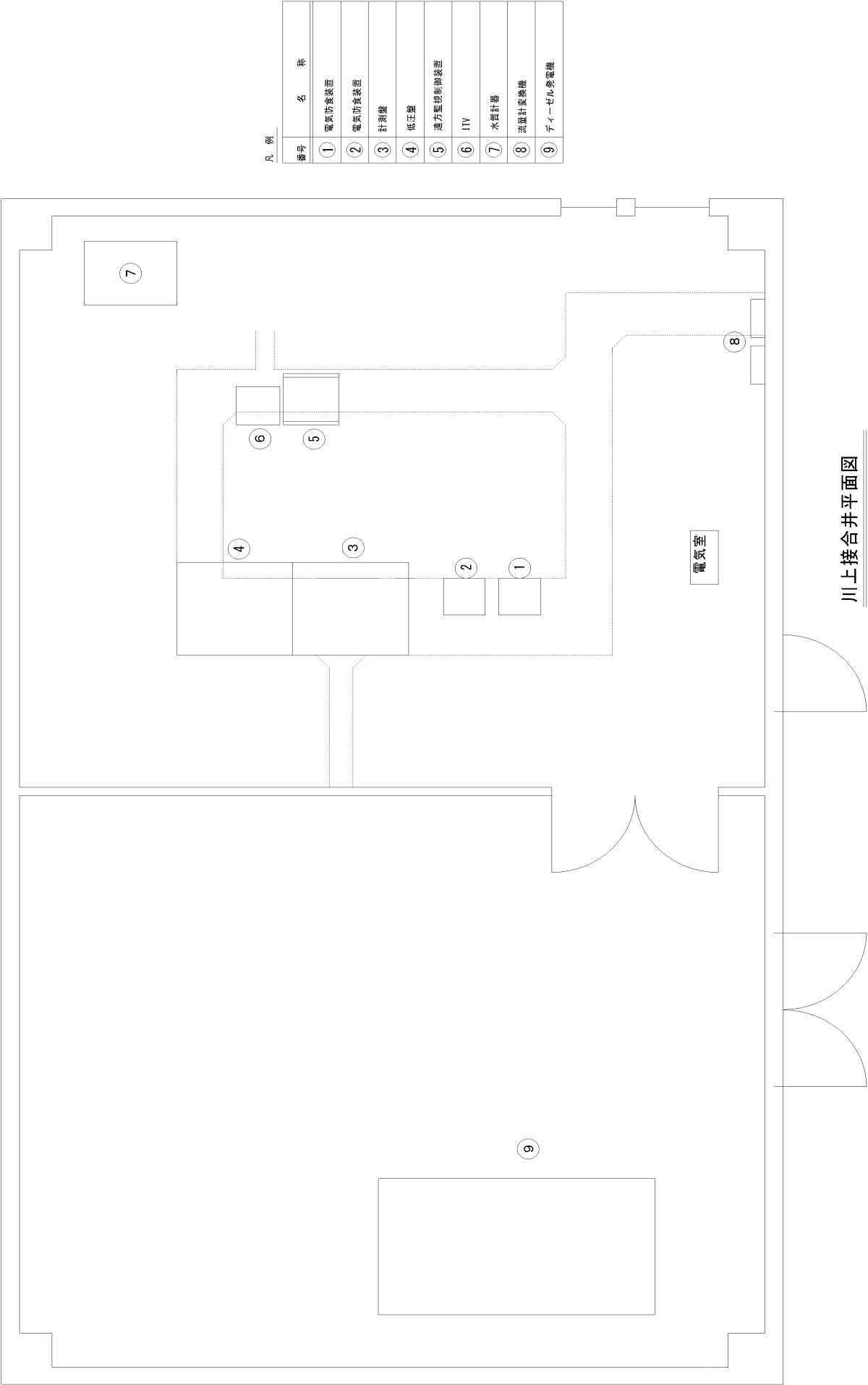
道路境界線図

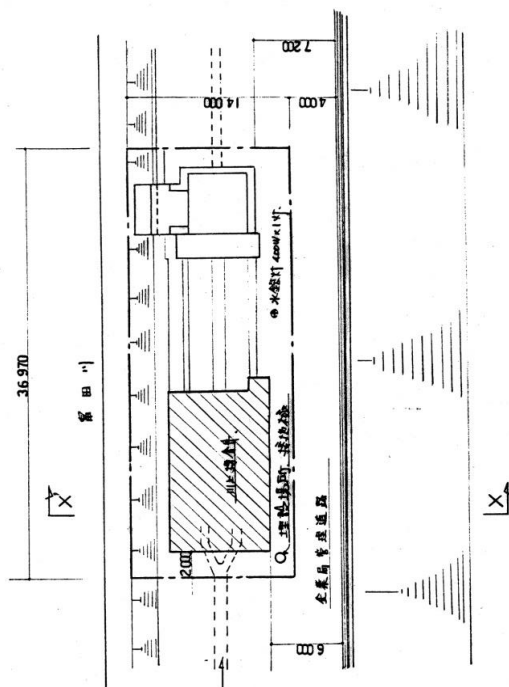


建築士会館 1/500

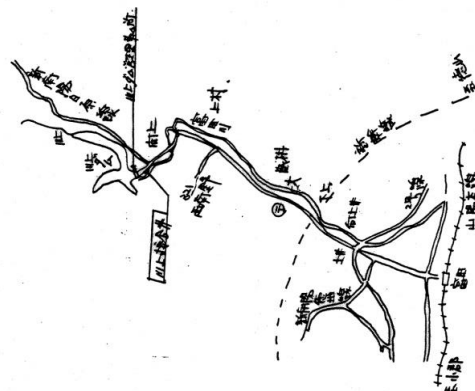


建築士会館 1/500

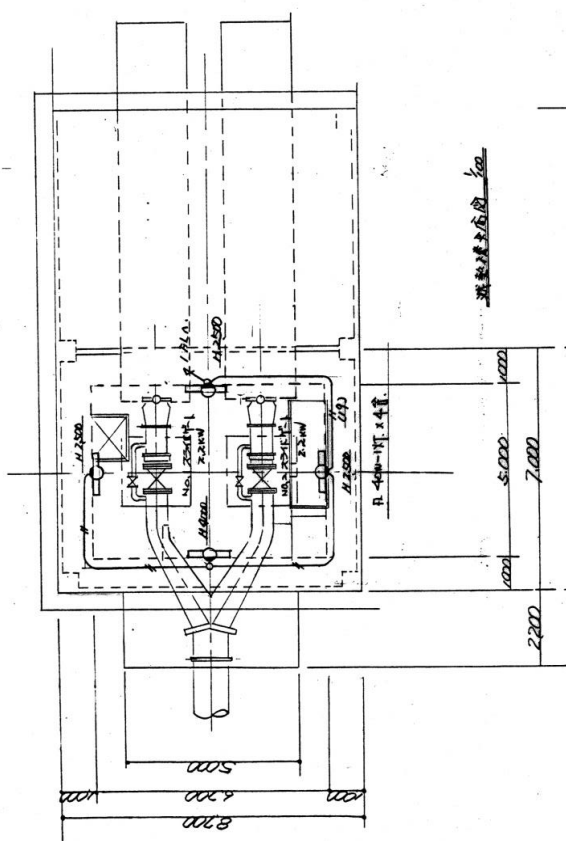




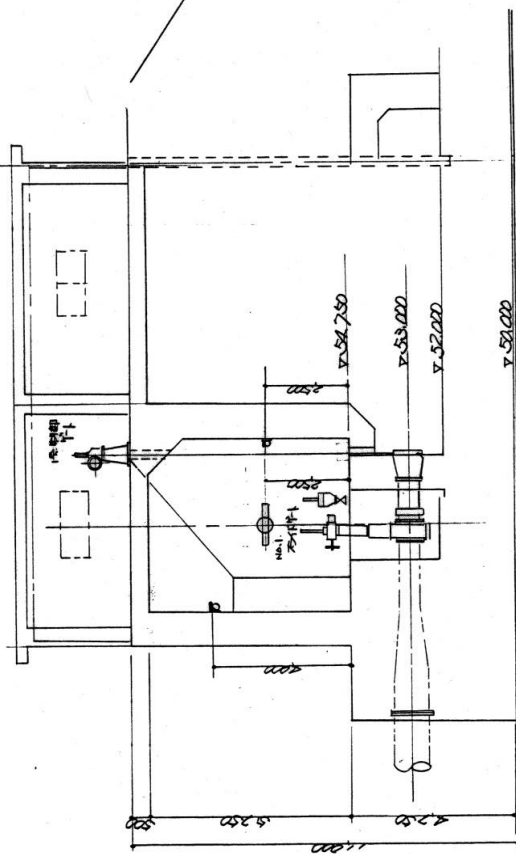
平面図 1/500



建設地位置図



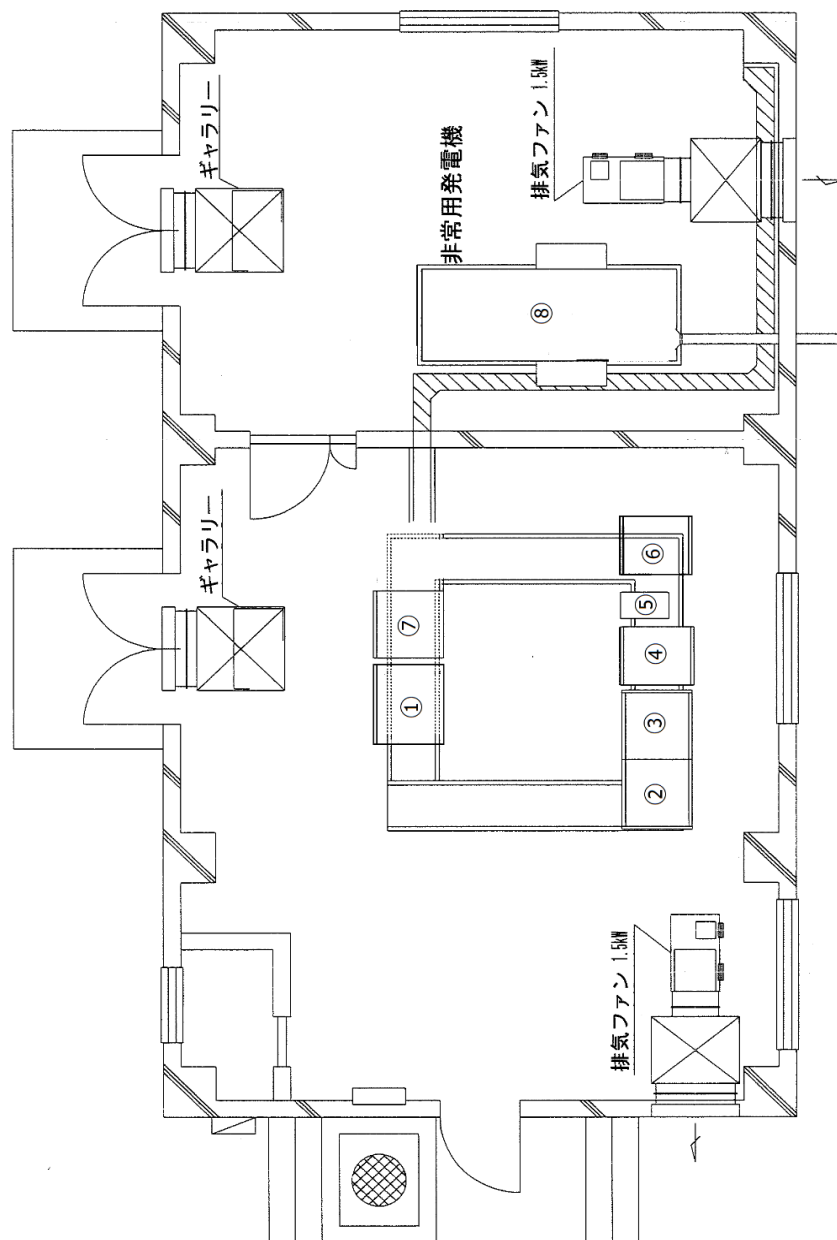
建設地位置図 1/500

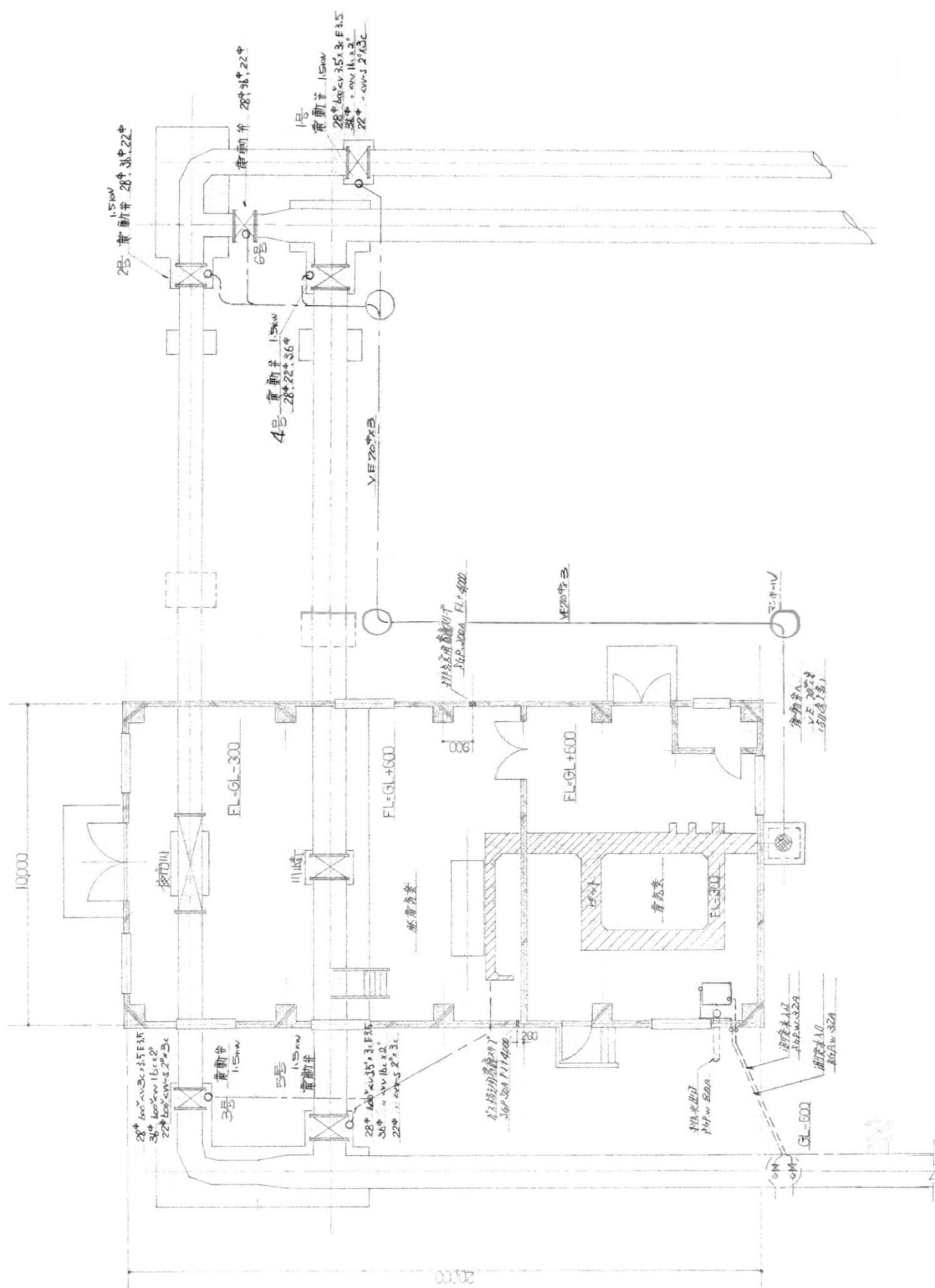


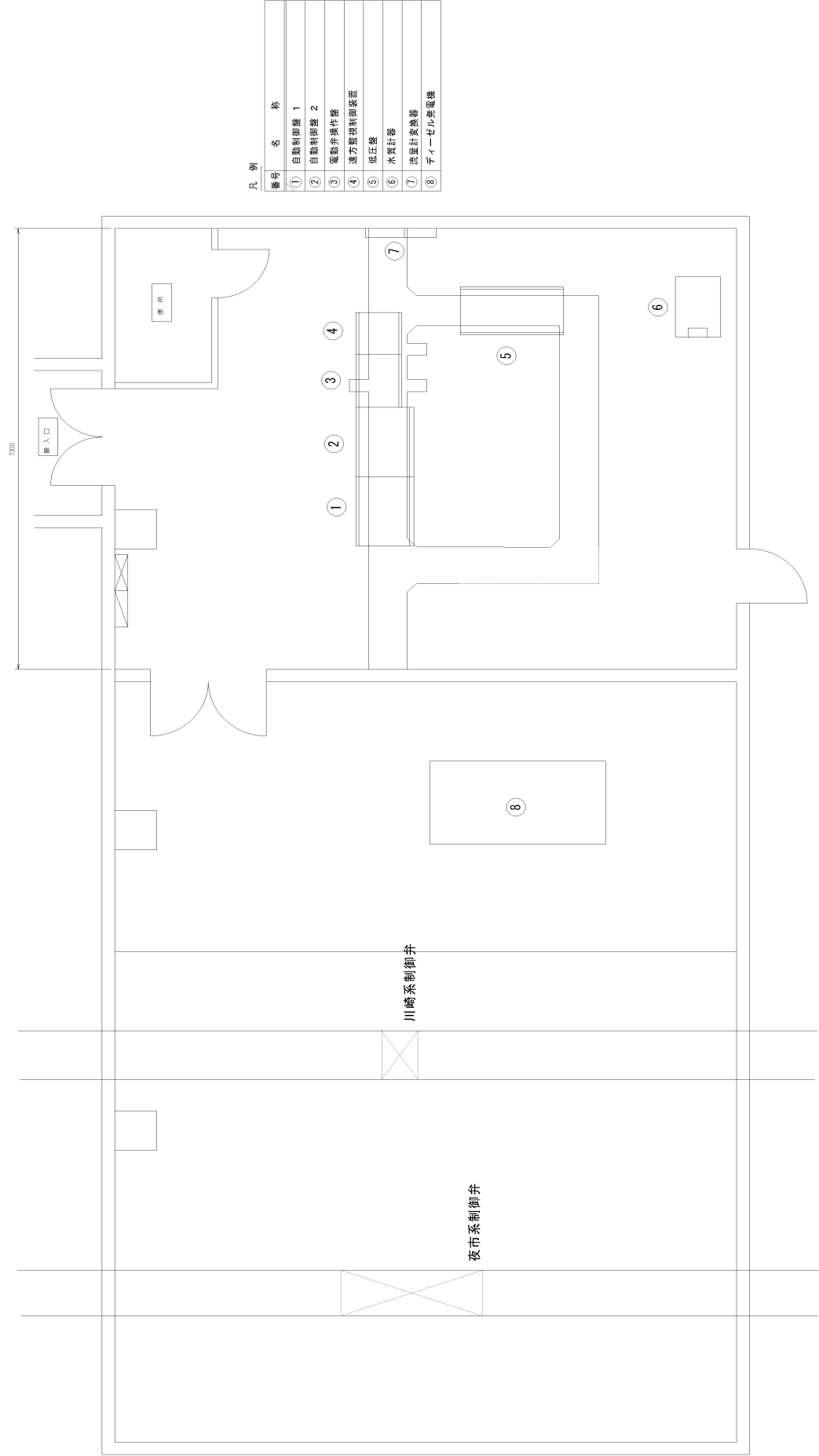
建設地位置図 1/500

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

番号	名称
①	引込切替盤
②	監視操作盤
③	自動制御盤
④	入出力盤
⑤	ミニUPS
⑥	遠方監視制御装置子局
⑦	ITV
⑧	予備発電設備

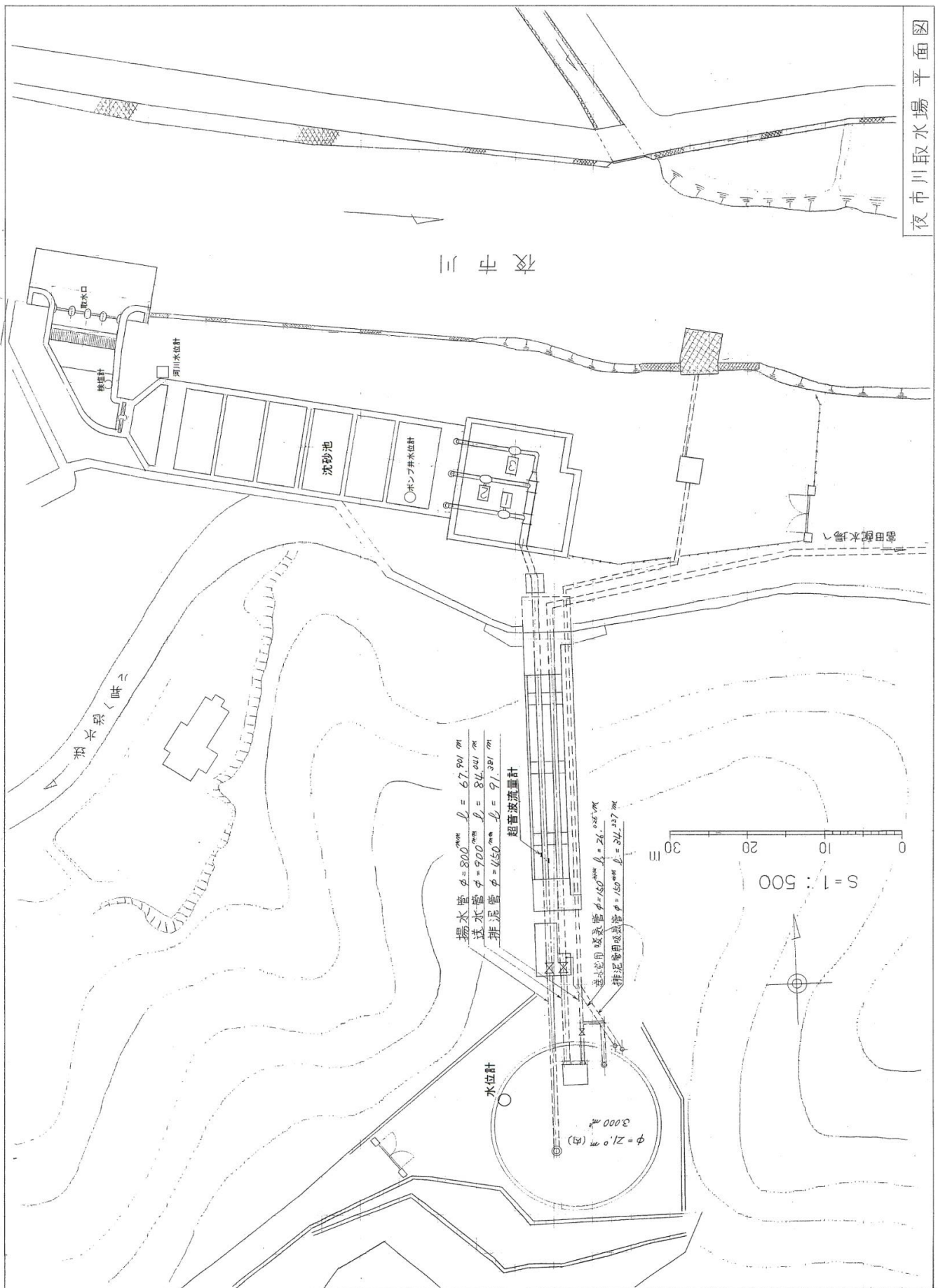






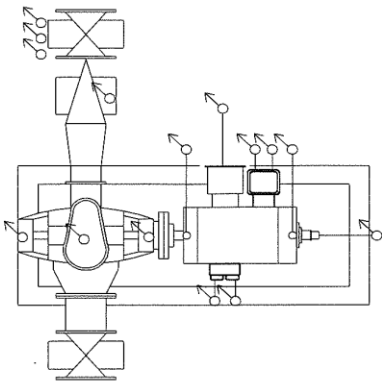
富田配水場平面図

夜市川取水場 平面図

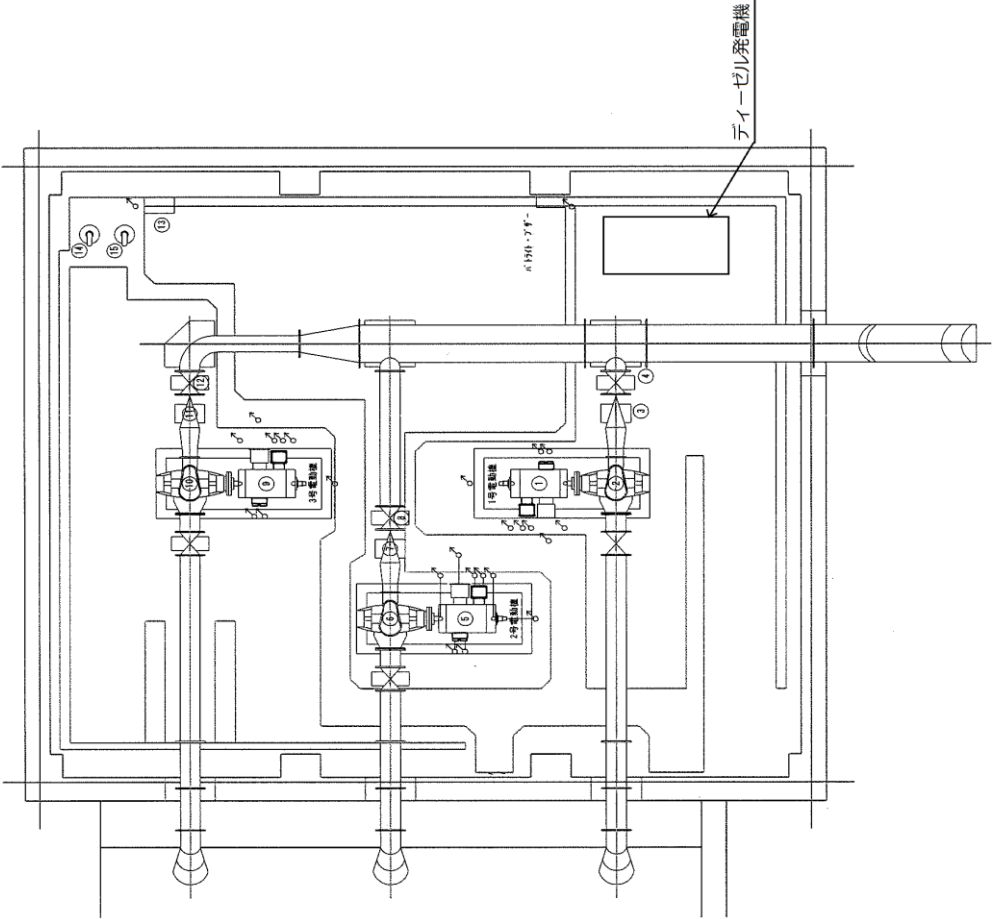


機器名称一覧

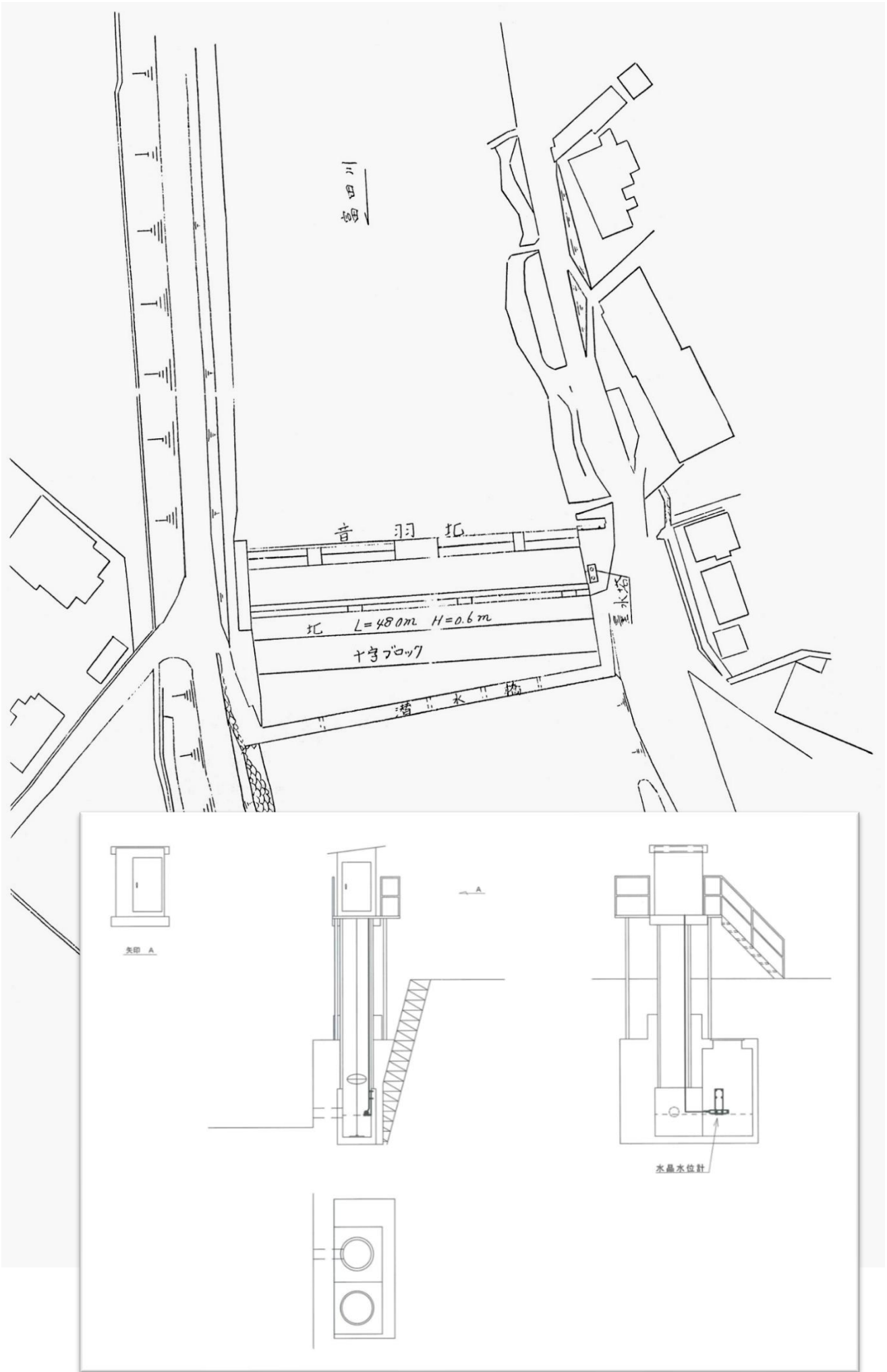
記号	名 称
1	1号電動機
2	1号ポンプ
3	1号逆止弁
4	1号吐出弁
5	2号電動機
6	2号ポンプ
7	2号逆止弁
8	2号吐出弁
9	3号電動機
10	3号ポンプ
11	3号逆止弁
12	3号吐出弁
13	排水ポンプ機
14	1号排水ポンプ
15	2号排水ポンプ

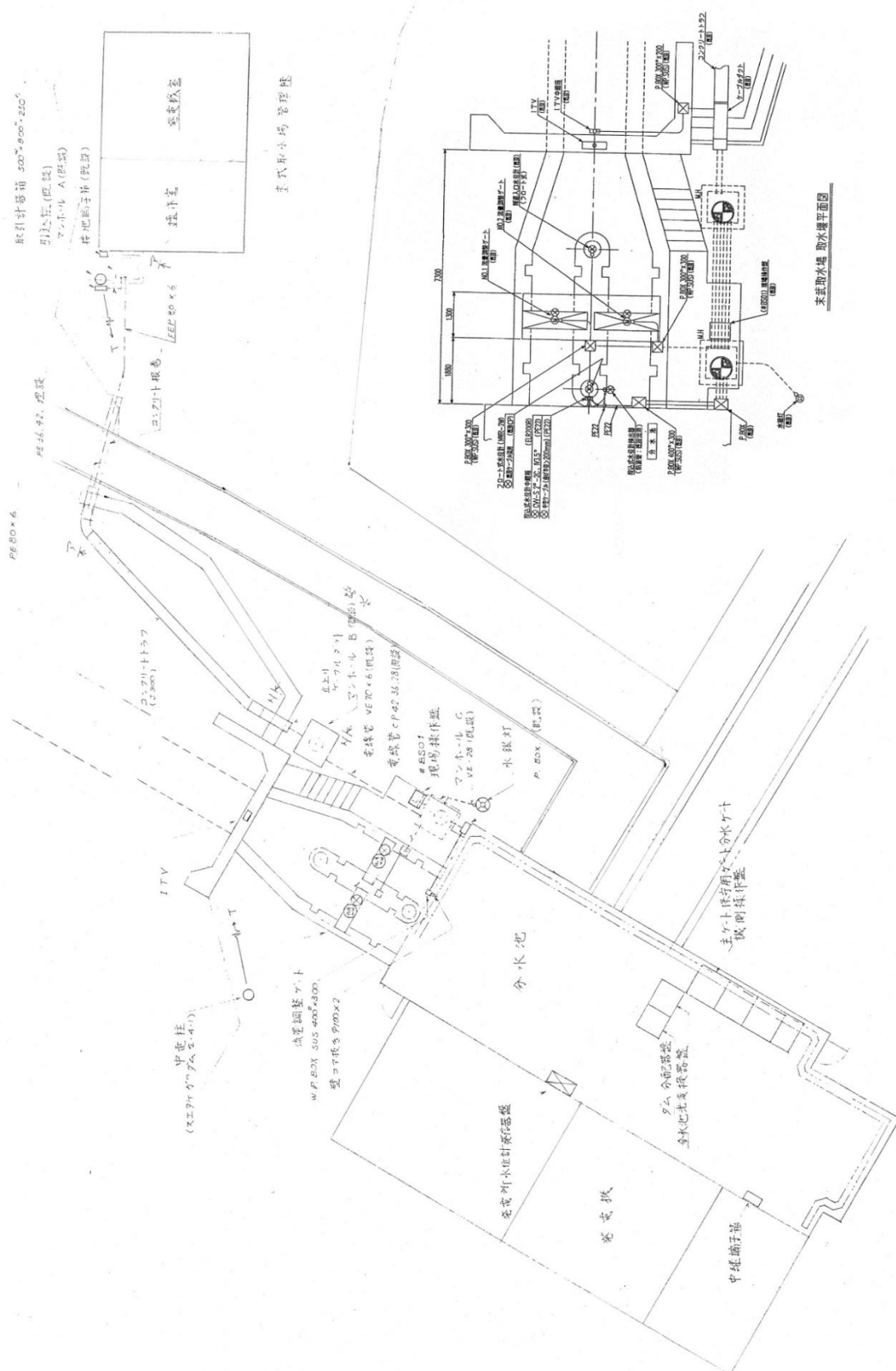


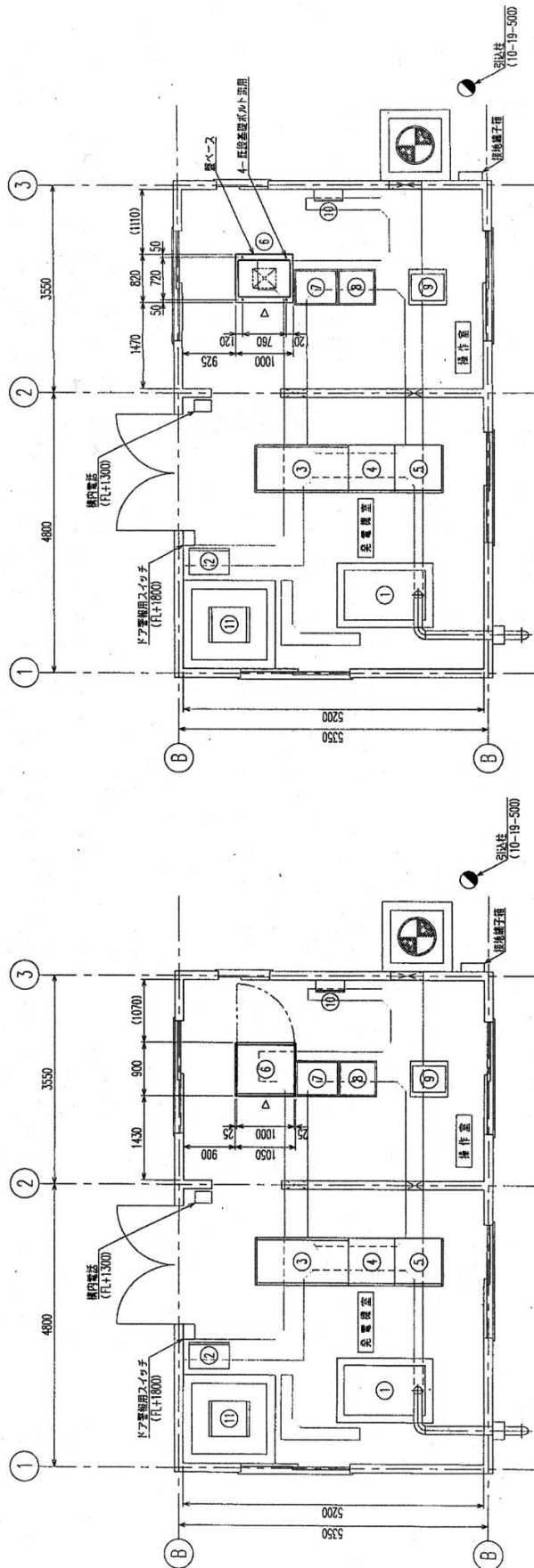
ポンプ廻り詳細図



ポンプ室平面図





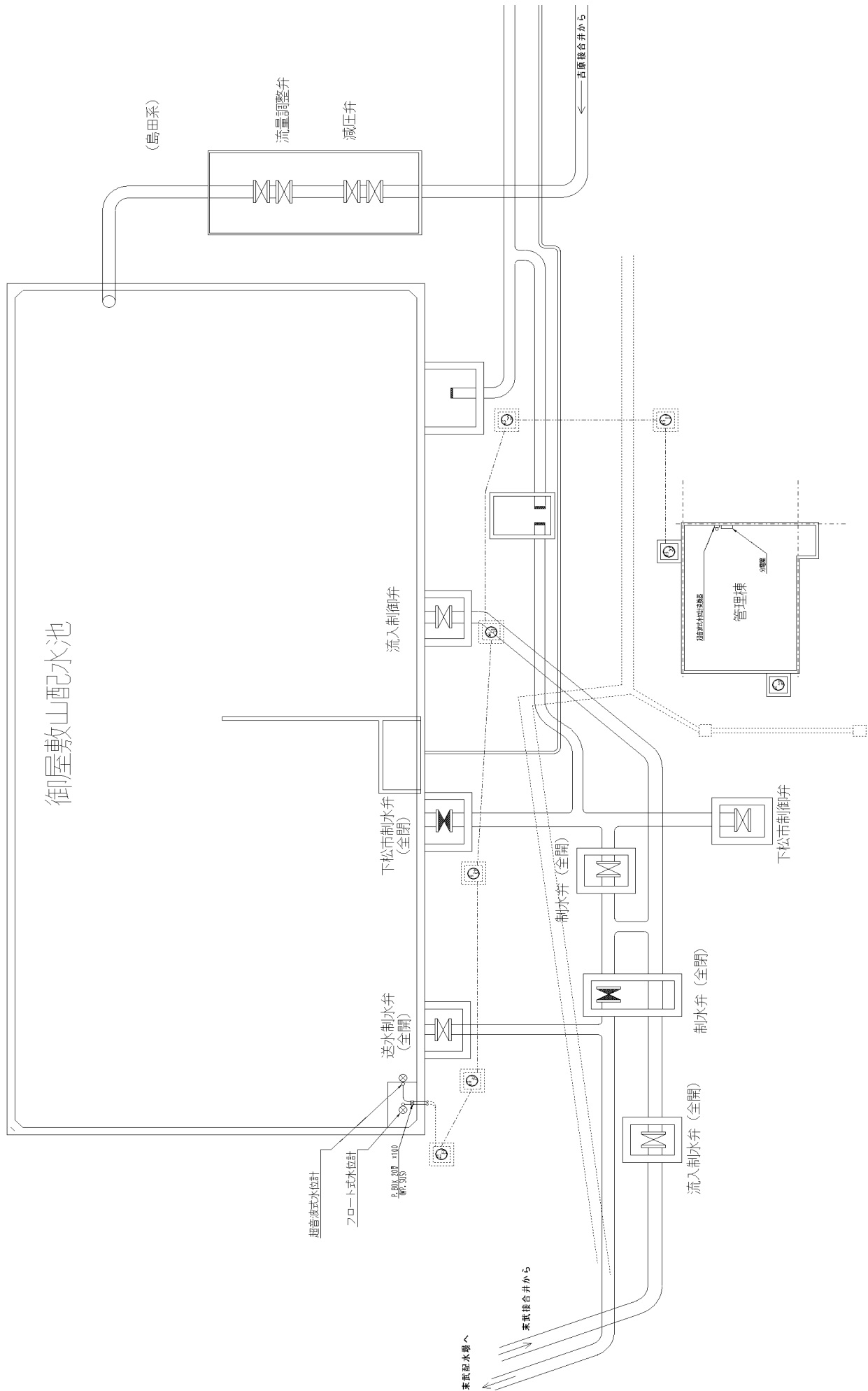


末武取水場 管理棟基礎図

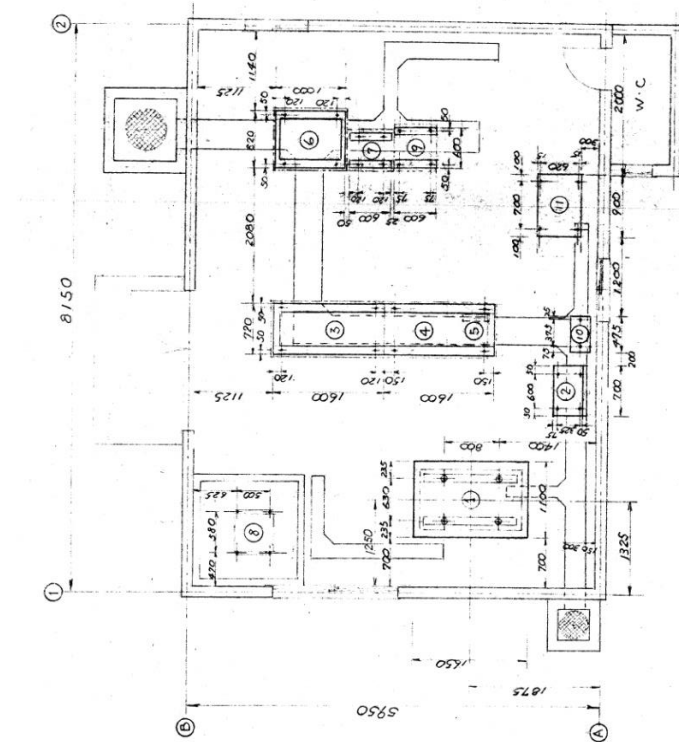
末武取水場 管理棟機器配置図

管理棟 機器名称一覧表

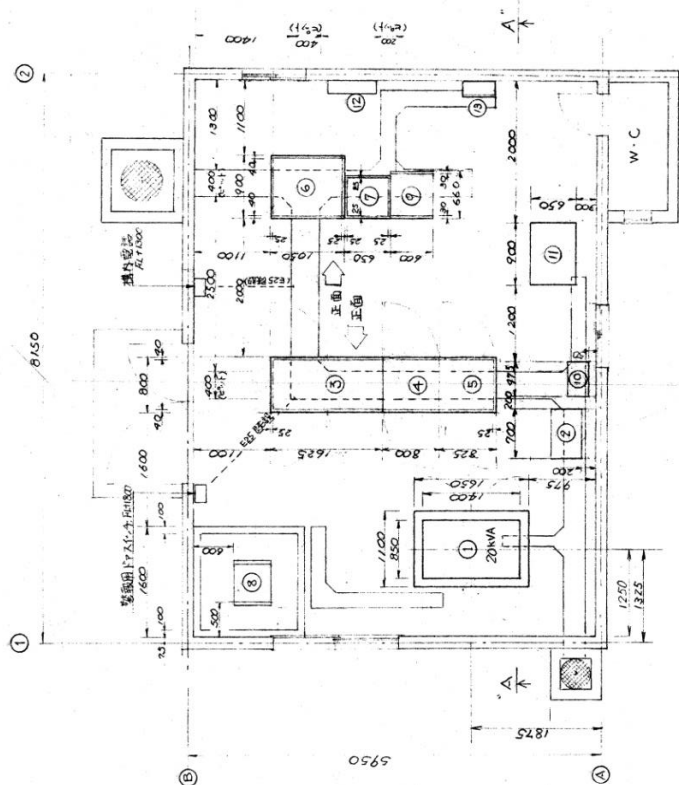
図号	図 No.	名称	備考
①		発電機 (20kVA)	
②		蓄電池装置	
③	BL01	低圧配電盤	
④	BN02	無停電電源装置	
⑤	BN01	蓄電池装置	
⑥	BN01	監視操作室	
⑦	BN01	船舶用機器— (船舶用機)	
⑧	BN01	定圧配電装置	
⑨		ITV中継器	
⑩		分電盤	
⑪		燃料タンク (150L)	



御屋敷山配水池 平面図



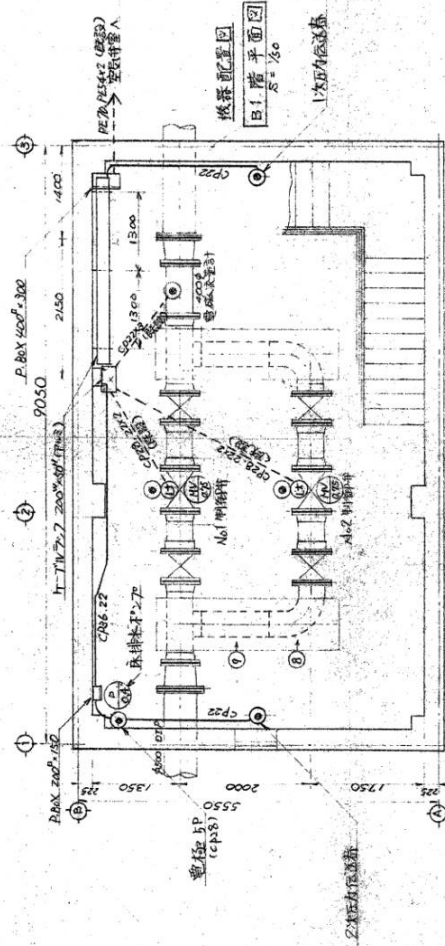
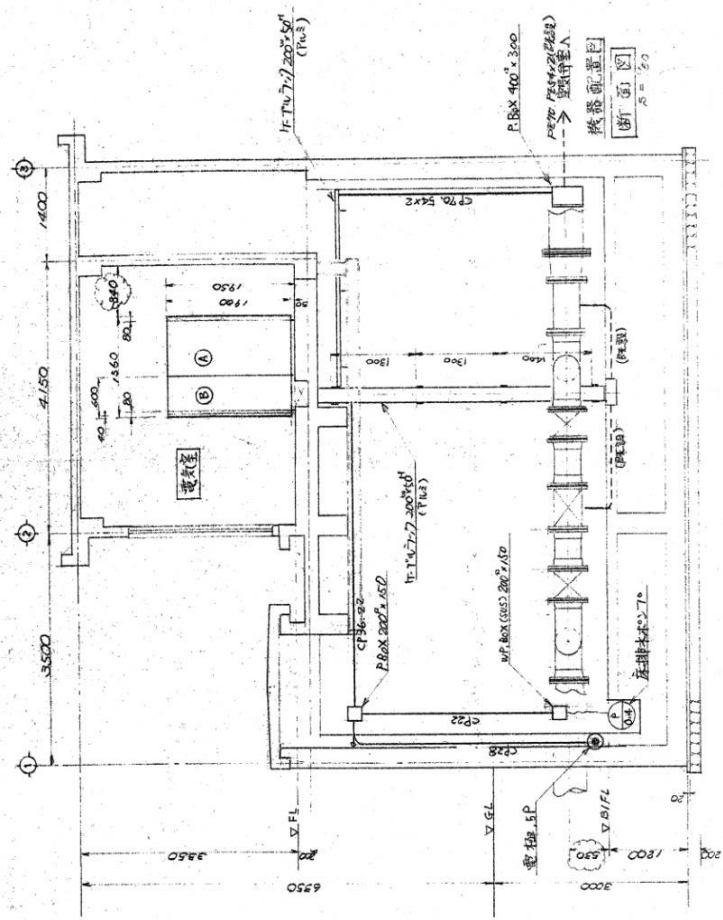
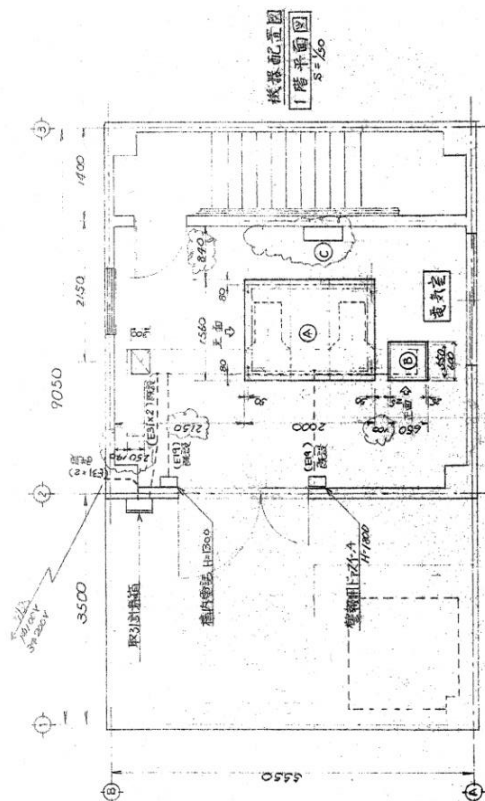
御屋敷山配水池管理棟基礎平面図

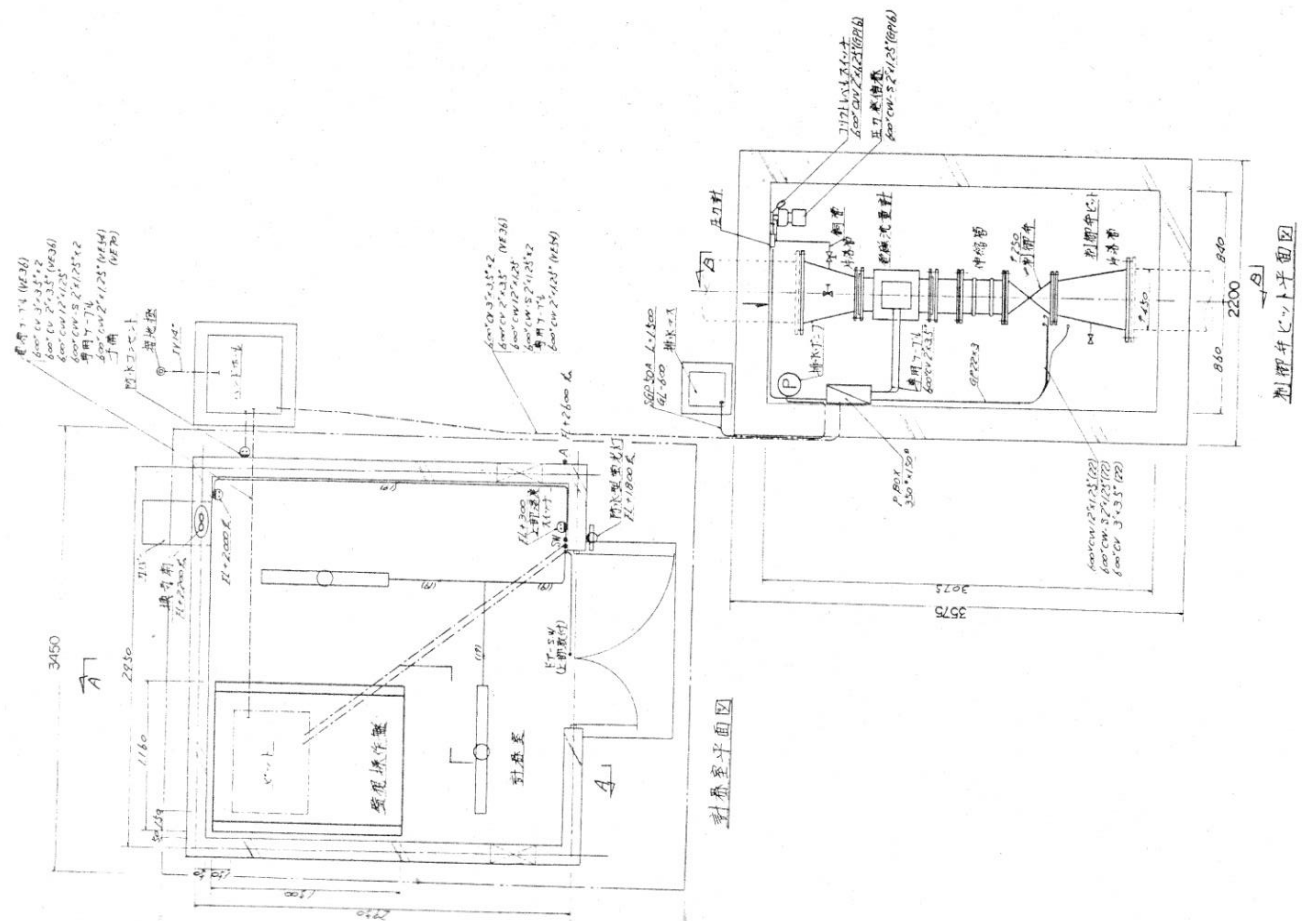
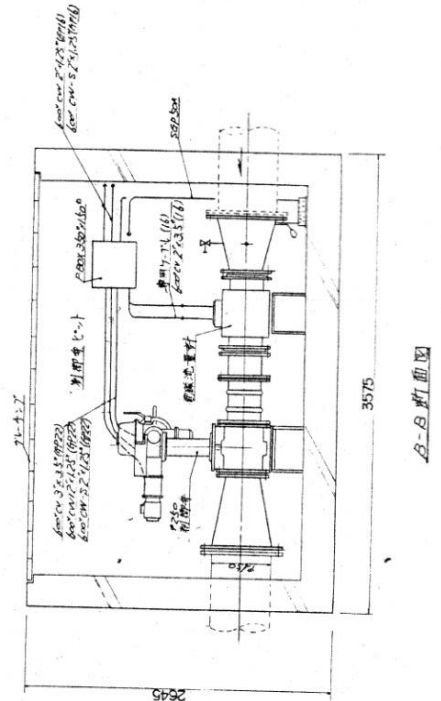
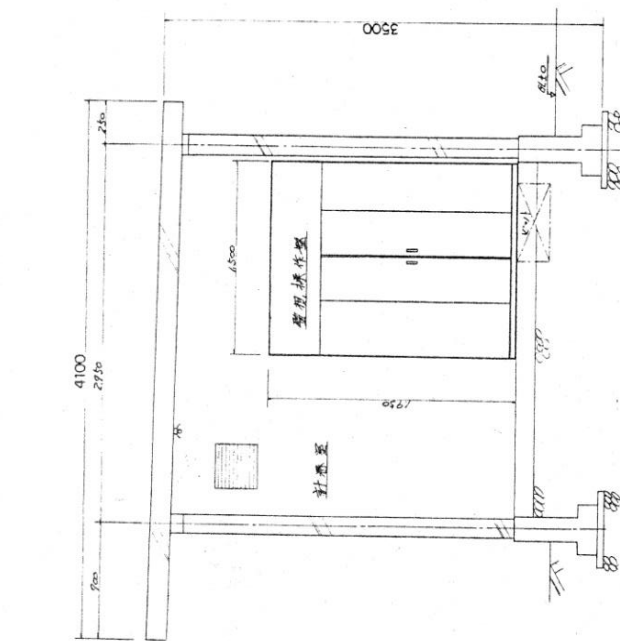


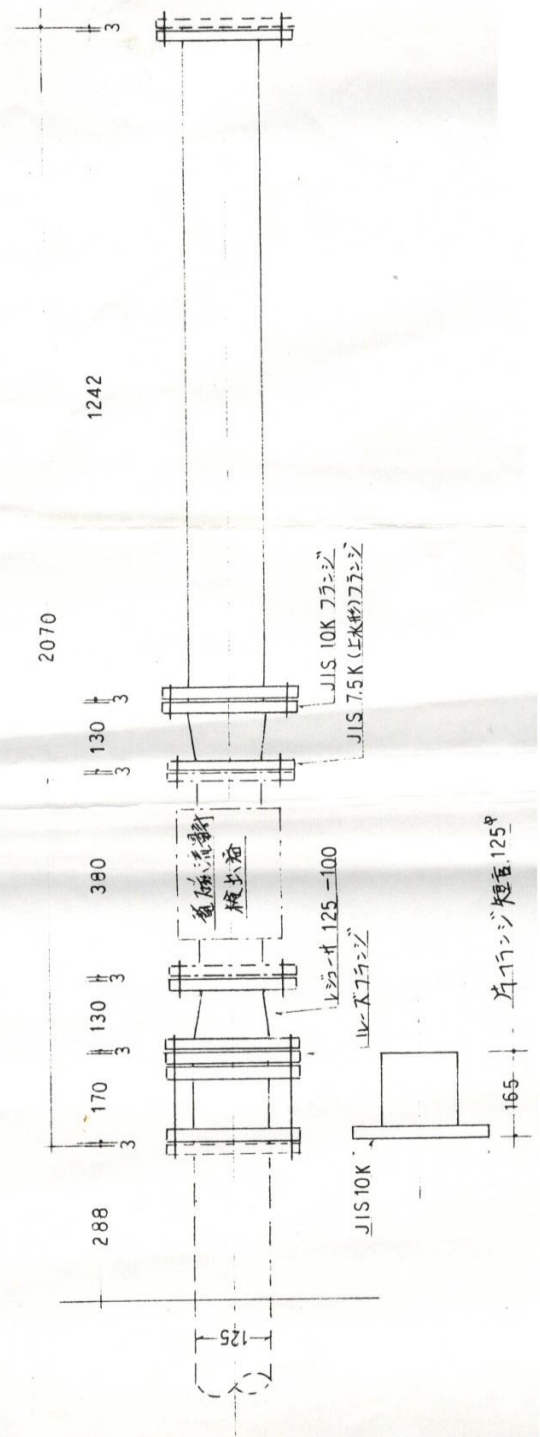
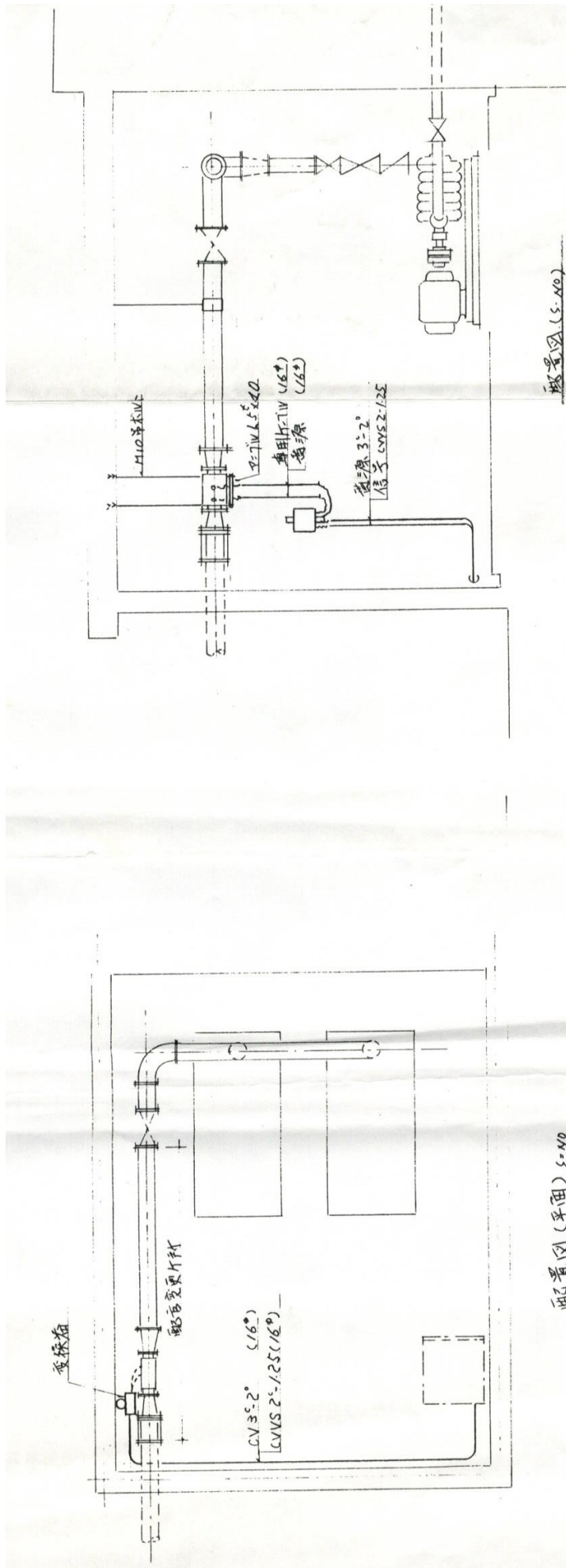
御屋敷山配水池管理棟機器配置平面図

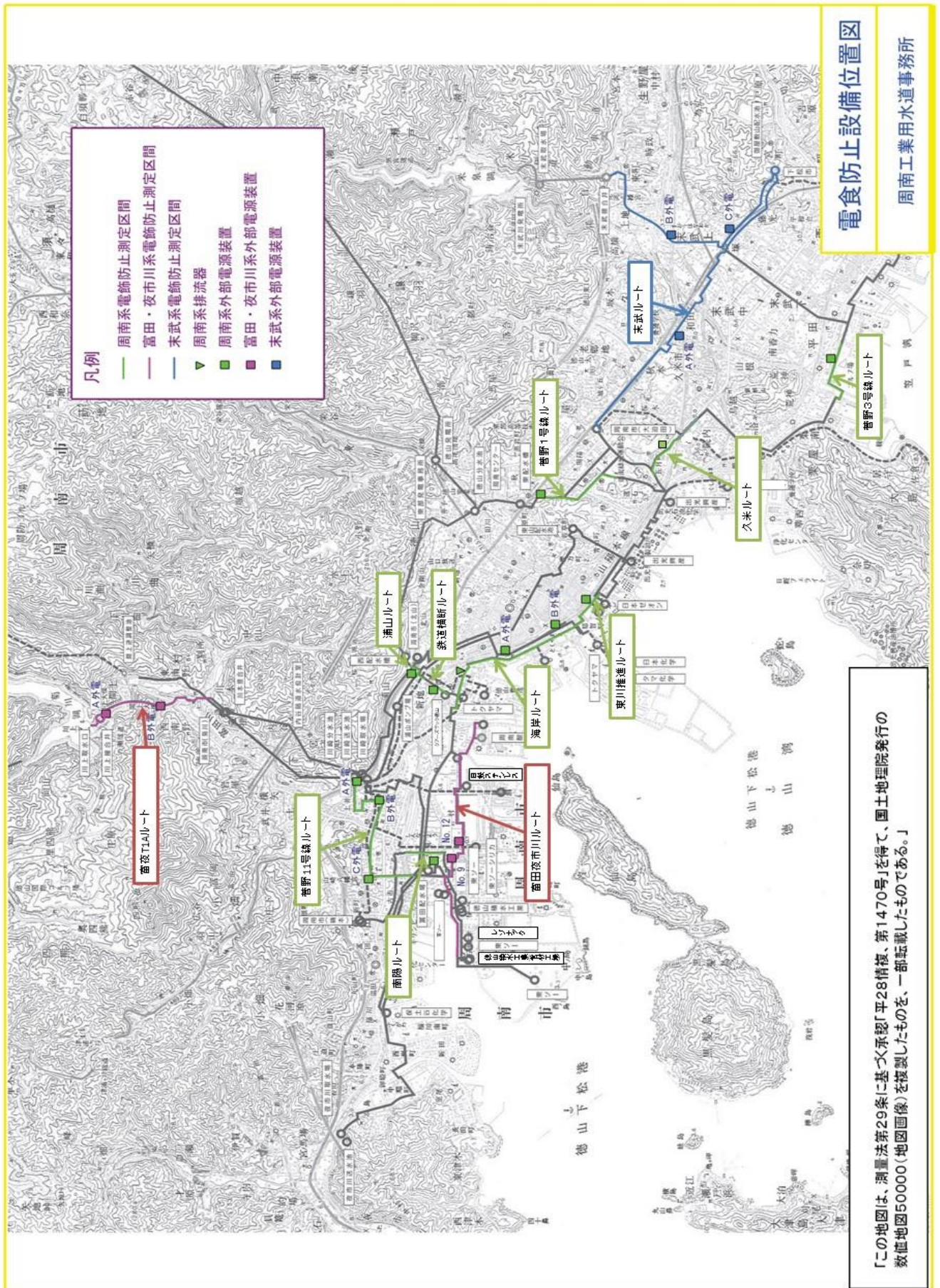
NO	記号	名称	備考
①		発電機	20kVA
②		直流器	
③	#CLO1	低圧配電盤	
④	#CVO2	CVC	
⑤	#CVO1	"	
⑥	#CKO1	監視操作盤	
⑦	#CTMO1	T/M	
⑧		燃料タンク	150L
⑨		ITV	
⑩		交換機	
⑪		サンプリングラック	
⑫		分電盤	
⑬		超音波計測装置	

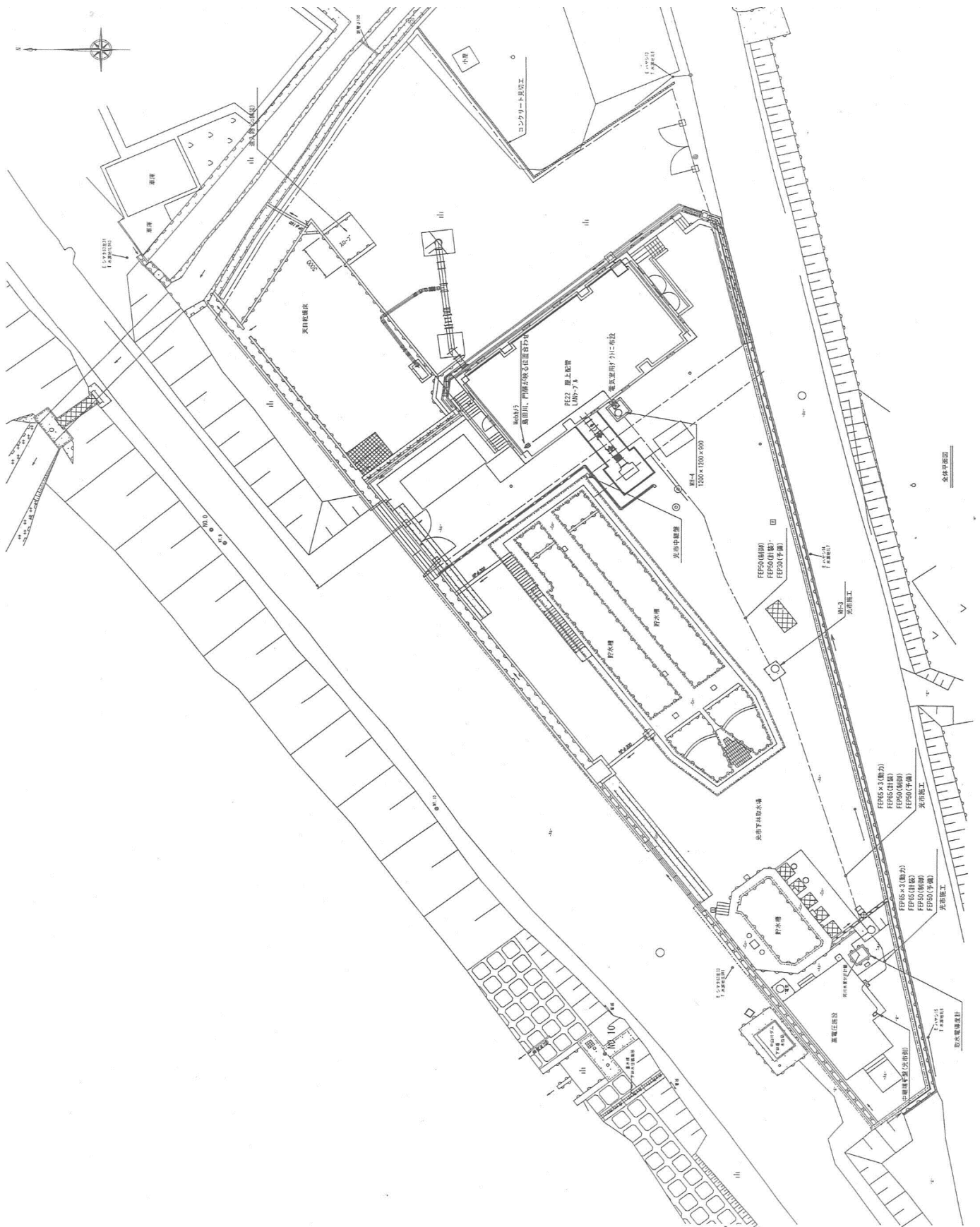
NO	記号	名	称	番 号
(A)	#0X01	監視操作盤		
(B)		T/M		
(C)		分電盤		
(D)		流量計交換器箱		
(E)		中継端子盤		

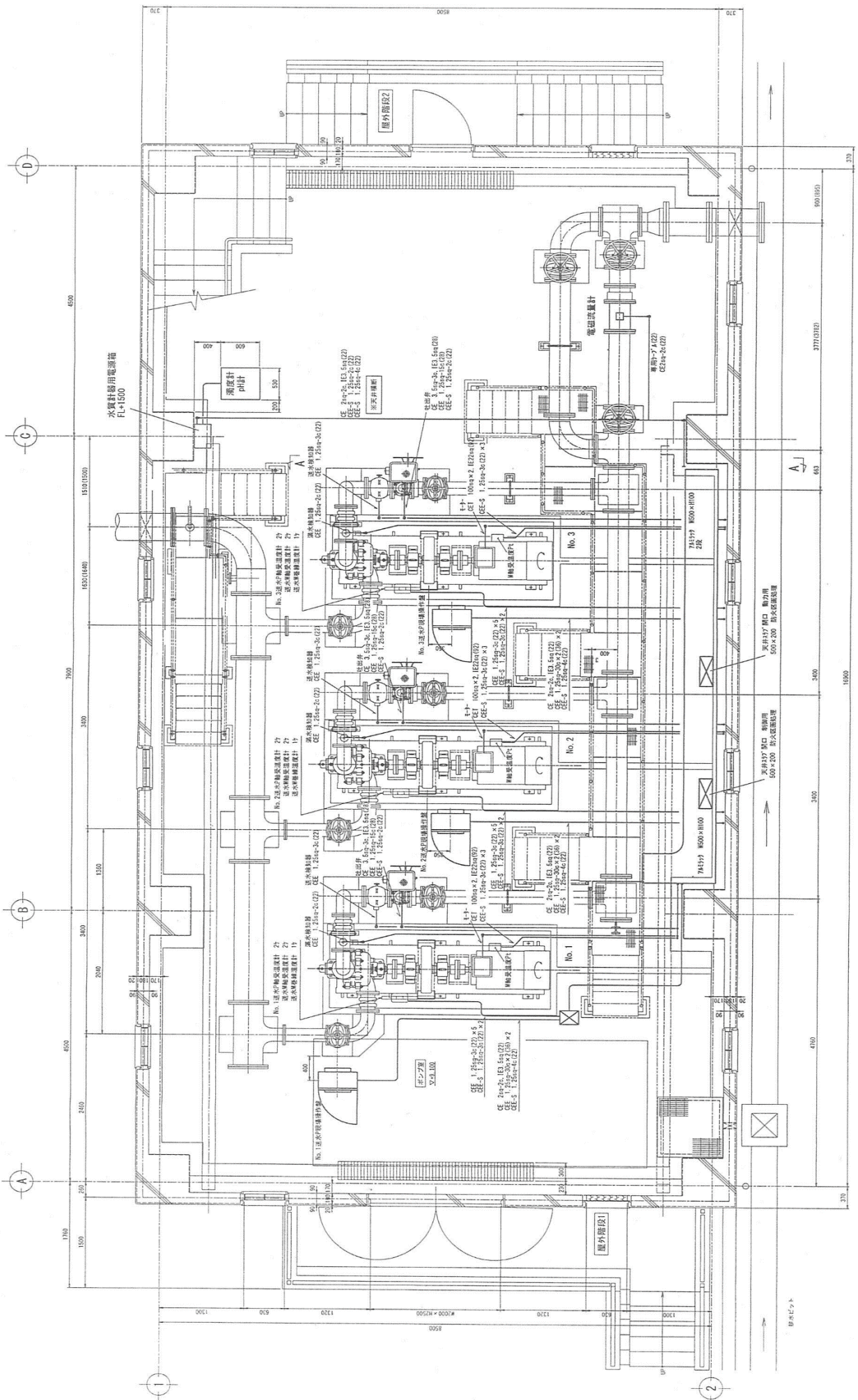




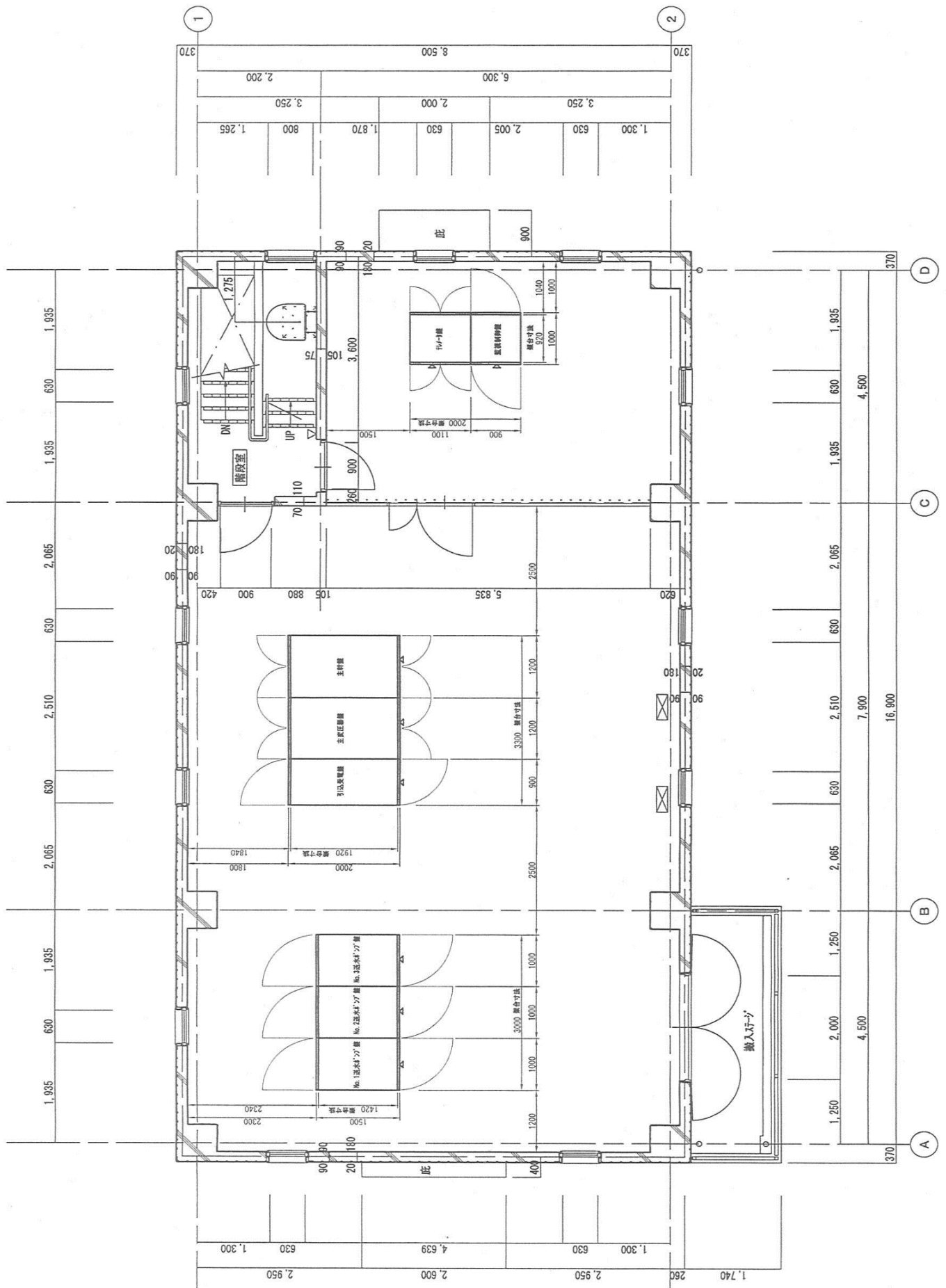


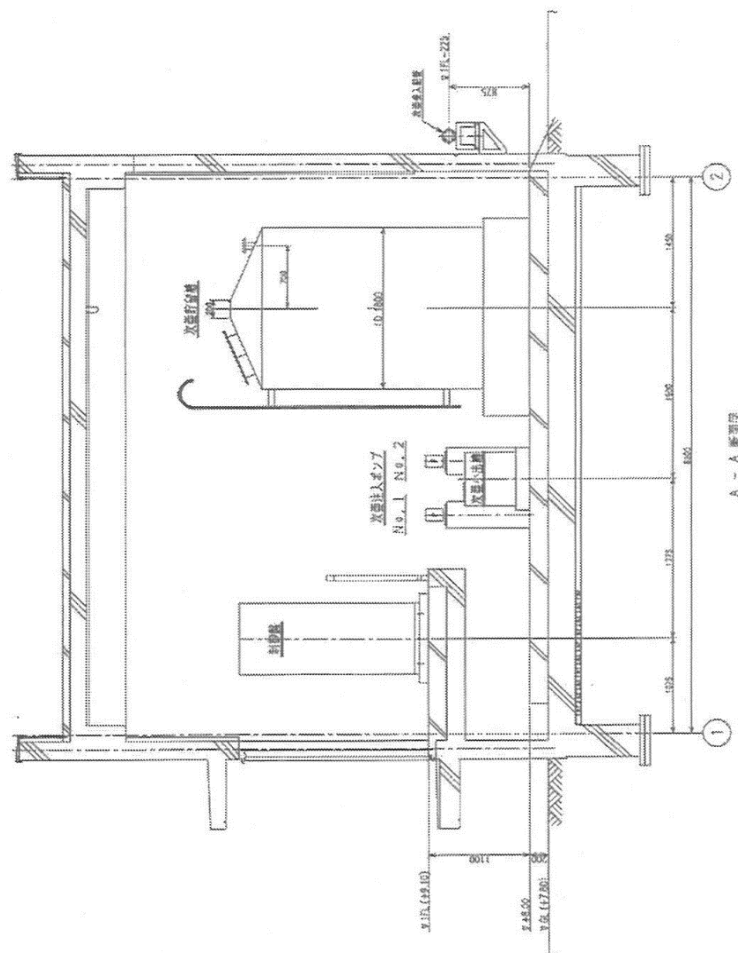
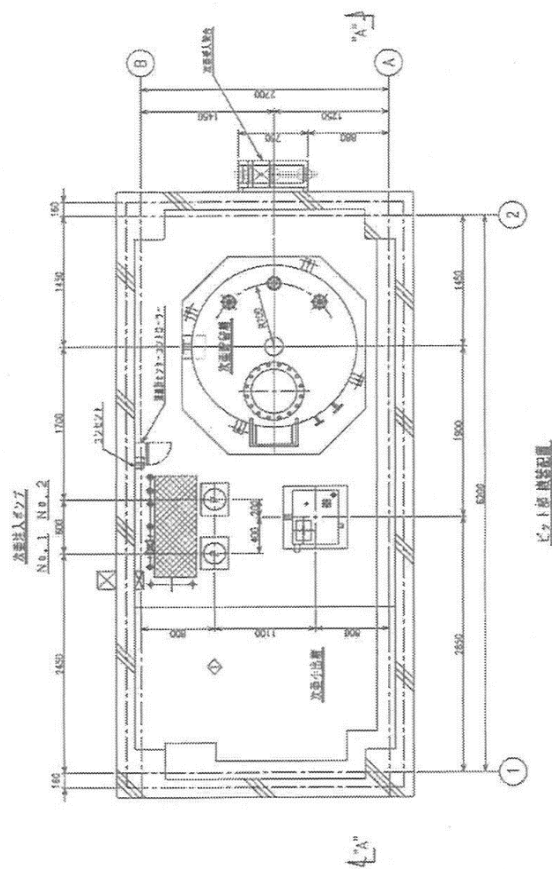
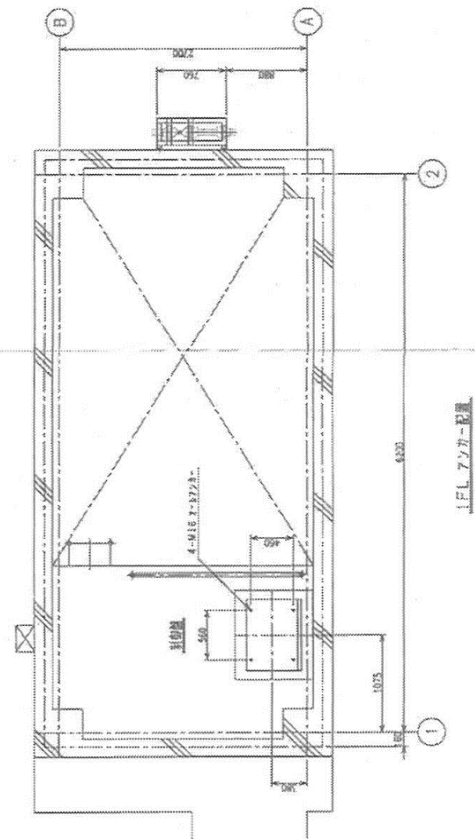
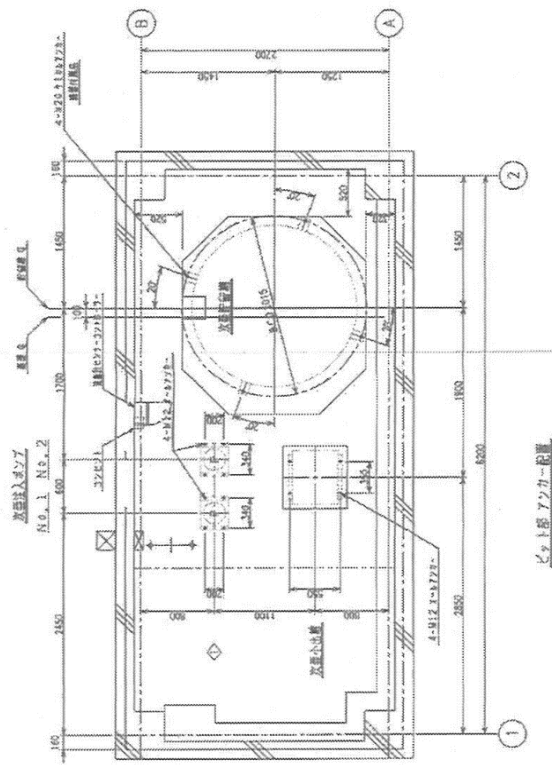


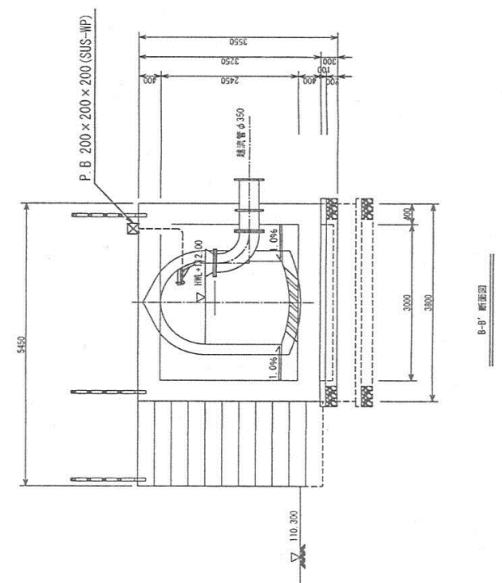
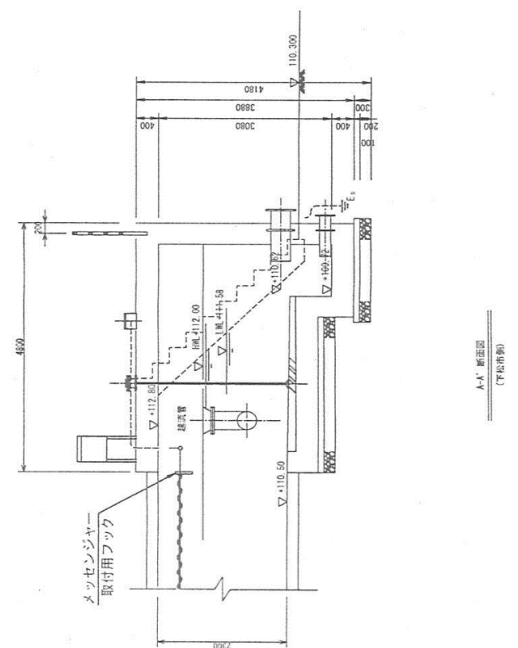
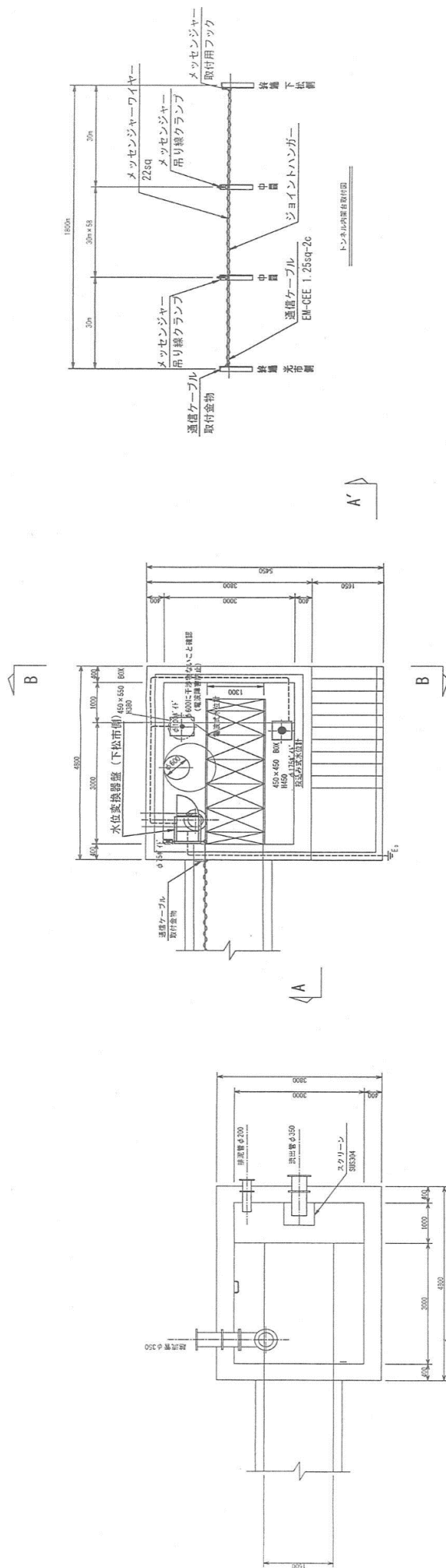




- (注) 1 厚鋼電線管支持¹は7m以内のこと。
2 塩化ビニル管指示²は1.5m以内のこと。
3 ラック支持³は1.5m以内のこと。







資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
周南センター	電気室	高圧受電盤		1面		
		主変圧器盤		1面	6.6kV／220V 500kVA	
		商用・発電機切替盤		1面		
		低圧動力盤		1面		
		低圧照明盤		1面		
		動力照明盤		1面		
		蓄電池盤		1面	SNSX-100 、 180セル	
		UPS盤		1面	100Ah/10HR	
		出力バイパス盤		1面		
		換気装置(ファン操作盤)		2台	シロッコファン	
	発電機室	予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 225kVA	
		換気装置(ファン操作盤)		2台	シロッコファン	
	3F	空調設備		1式		
徳山分水場	屋外	受電柱、PAS等		1式	PAS 6.6kV 200A	
	計器室	監視操作盤		1面		
		空調設備		1台		
		水質計器		1式	濁度、pH、水温	
		低圧盤		1面		
	分水池	分水池		1式	860m ³	スクリーン
		水位計		7台	フロート式×1、投込式×6	
		流量制御ゲート	東・西	2門	電動スピンドル式スライドゲート	
		バイパスゲート	東・西	2門	電動スピンドル式ローラーゲート	
		流入・止水ゲート		3門	電動スピンドル式ローラーゲート	
		余水ゲート		1門	電動スピンドル式スライドゲート	
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		
	徳山発電所	流量計	分水池流入	1台	超音波式	検出部は水圧鉄管

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
西配水槽	建屋	計器室		1式		
		発電機室		1式		
	計器室	流量監視操作盤		1面		
		流量計		1台	超音波式	検出部はピット内
		発電機制御盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
	発電機室	予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 10kVA	
	屋外	配水槽		1式		
		水位計		2台	フロート式×1、投込式×2	
		制御ゲート		1台	電動スピンドル式スライダゲート	
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		
		ピット、マンホール		1式		排水ポンプ含む
東配水槽	建屋	計器室		1式		
	計器室	流量監視盤		1面		
	屋外	配水槽		1式		
		水位計		2台	フロート式×1、投込式×1	
		流量計	変換器収納盤	1台	超音波式	国道2号線歩道部
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		
間上逆調整池	建物	計器室		1式		
		水位計室		1式		
	計器室	低圧受電盤		1面		
		取水監視制御盤		1面		
		除塵機操作盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
		ITVリレー盤		1面		
	水位計室	水位計	隧道水位	2台	フロート式×1、投込式×1	
	屋外	調整池		1式		
		除塵機		1台	クランプ式	ベルトコンベア含む
		ITVカメラ		1台		
		水位計	調整池	1台	フロート式	
		制御ゲート	1号、2号	2台	電動スピンドル式ローラーゲート	
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
川崎分水場	電気室	引込受電盤		1面	VCB	H01
		主変圧器盤		1面	6.6kV／440V 500kVA	H02
		400V動力電源盤		1面		M01
		200V動力・照明電源盤		1面		L01
		ポンプ盤	1号、2号、3号	3面	VVVF	VF01、VF02、VF03
		補機盤		1面		MP
		監視操作盤		1面		CP
		自動制御盤		1面		KS2
		遠方監視制御装置子局		1面		
		ミニUPS		1台	3kVA	
		流量計	11号線	1台	超音波式	検出部は屋外配管
		空調設備		2台	空冷パッケージエアコン	
	ポンプ室	ポンプ		2台	横軸両吸込渦巻 450mm 30m ³ /min	
				1台	横軸両吸込渦巻 350mm 15m ³ /min	
		電動機		2台	誘導機 110kW	
				1台	誘導機 55kW	
		配管・弁類		1式		
		水質計器	分水、送水	2台	濁度、pH、水温	サンプリングポンプ
		換気装置		2台		
	ポンプ井	ポンプ井		1式		
		バイパス弁		1台	水没形電動バタ弁800mm	
		水位計		1台	電波式	
		余水ゲート		1台	電動スライダゲート	
	分水池	分水池		1式		スクリーン
		水位計		2台	フロート式×1、投込式×1	
		ITVカメラ		1台		
	屋外	引込柱		1式	PAS、PCS、LA	
		予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 400kVA	燃料小出槽1500L
		流量計	10号線	1台	超音波式	検出部はピット内
		ピット、マンホール		1式		
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		
末武配水場	建屋	計器室		1式		
	計器室	流量監視盤		1面		
		ミニUPS		1台	2kVA	
		流量計		1台	超音波式	検出部はピット内
		遠方監視制御装置子局		1面		
	屋外ピット	制御弁		1台	電動バタ弁700mm	
		圧力計		2台		
		排水ポンプ		1式		
		タラップ、手摺等		1式		
	屋外	フェンス		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
和田取水場	電気室	低圧盤		2面		
		監視操作盤		1面		
		自動制御盤		1面		
		ITV・ページング盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
		取水堰操作圧油装置		1式		
		水質計器		1台	濁度、pH、水温	サンプリングポンプ
				1台	ディーゼル発電装置 43kVA	
	発電機室	予備発電機		1台		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
		換気装置		1台	シロッコファン	
	取水堰	堰		1門	鋼製自動倒伏ゲート 0.6×23m	
		水位計	河川	1台	投込式	
		ITVカメラ		1台		
	取水口	ゲート操作盤		1面		
		取水口ゲート		1門	電動スピンドル式スライドゲート	
		スクリーン		1式		
		フェンス、タラップ等		1式		
	沈砂池	沈砂池、スクリーン		2槽		
		流量調整ゲート		1門	電動スピンドル式スライドゲート	
		ゲート操作盤		1面		
		水位計	沈砂池、隧道	3台	フロート式、投込式、超音波式	
		フェンス、タラップ等		1式		
川上取水口	建屋	建物		1式		
		フェンス、タラップ等		1式		
	取水口	取水口		1式		
		選択取水ゲート		5門	スライドゲート×4 非常用×1	
		取水口操作盤		1面		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
川上接合井	電気室	低圧盤		1面		
		計測盤		1面		
		ITV・ページング盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
		水質計器		1台	濁度、pH、水温	
		流量計		1台	超音波式	検出器は隧道内
		電食外部電源装置		2面		
	発電機室	予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 43kVA	
	バルブ室	制御ゲート		2門	電動ジェットフローゲート	
		制水ゲート		2門	電動高圧スライドゲート	
		空気弁		2台	φ200	
		配管類		1式		
	減勢槽	減勢槽		2槽		
		水位計		2台	フロート式、電波式	
		ITVカメラ		1台		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
		換気装置		1台	シロッコファン	
	屋外	フェンス、手摺、タラップ等		1式		
川本接合井	電気室	引込切替盤		1面		LP
		監視操作盤		1面		CP
		自動制御盤		1面		KS1
		遠方監視制御装置子局		1面		
		無停電電源装置	入出力盤含む	1台	ミニUPS 3kVA	
		ITV				
		流量計		2台	超音波式	検出器はピット内
	発電機室	予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 60kVA	
	減勢槽	減勢槽		2槽		
		制御ゲート		2門	電動ジェットフローゲート	
		制水ゲート		2門	電動高圧スライドゲート	
		ITVカメラ		1台		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
		換気装置		2台	シロッコファン	
	接合井			1式		
	屋外	ピット、マンホール		1式		
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		
内谷水位計室	建屋	水位計室		1式		
	水位計室	水位計		1台	フロート式	

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
富田配水場	電気室	低圧盤		1面		
		自動制御盤		2面		
		電動弁盤	制水弁	1面		
		遠方監視制御装置子局		2面		
		水質計器		1式	濁度、水温、pH、導電率	
		流量計		2台	超音波式	
		圧力計		1台		
	バルブ室	制御弁	夜市系	1台	800mm インラインスリープ弁	
		制御弁	川崎系	1台	1000mm バタ弁	
		空気弁		2台	双口	
		予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 31.5kVA	
	屋外	制水弁		6台		
		空気弁		3台	双口	
		ピット、マンホール		1式		
		フェンス、タラップ		1式		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
		換気装置		2台	シロッコファン	

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
川崎取水場	電気室	高圧切替盤	常用、予備	1面		
		高圧受電盤		1面	OCB	
		所内変圧器盤		1面	6600/210-110V 50kVA 乾式	
		主変圧器盤		1面	6600/440V 500kVA 乾式	
		進相コンデンサ盤	No.1、No.2、No.3	3面	25kVA、50kVA、100kVA	
		補機盤	1、2、3	3面		
		ポンプ盤		1面		
		計装盤		1面		
		電動機	1号、2号、3号	3台	縦軸サイラストモーター 130kW	
		電動機制御盤	1号、2号、3号	3面		
		入出力盤		1面		
		自動制御盤		1面		KS3
		遠方監視制御装置子局		1面		
		予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 60kVA	
		水位計	ポンプ井	1台	フロート式	
		流量計	取水	1台	電磁式	検出部は屋外ピット内
		流量計	給水先向け	5台	超音波式	検出部は屋外ピット内
		水質計器	取水	1台	濁度、pH、水温	
		空調設備		1式	パッケージエアコン 換気装置	
		給水先監視盤・動力盤		2面		
	ポンプ室	取水ポンプ	1号、2号、3号	3台	縦軸斜流 400mm 18m ³ /min	
		加圧ポンプ		2台	0.75kW	
		配管・弁類・ストレーナ		1式		
		排水ポンプ		2台	水中ポンプ	
	屋外	引込柱	2回線受電	1式	PAS	
		フェンス、標識等		1式		
	屋外ピット	ストレーナ		1式		
		制御弁	給水先向け	6台	電動	
		制水弁	給水先向け	6台	電動	
	建屋	建物、付帯設備		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
川崎送水池	送水池	送水池		1式		
		制御ゲート		2門	電動スピンドル式スライダゲート	新隧道出口
		緊急遮断ゲート		1門	ローラーゲート 電動ホイスト	
		非常用制水弁		1台		
		新隧道ゲート操作盤		1面		
		緊急遮断ゲート盤		1面		
		ITVカメラ		1台		
		水位計	隧道出口、送水池	3台	フロート式×2、投込式×1	
音羽堰	計量堰	堰		1式		
		水位計	河川	1台		
		ITVカメラ		1台		
夜市取水場	電気室	高圧切替盤	常用・予備	1面		
		高圧受電盤		1面	VCB	
		所内変圧器盤		1面	6600/210-110V 100kVA 乾式	
		主変圧器盤		1面	6600/440V 1000kVA 乾式	
		低圧盤	1、2、3	3面		
		計装盤		1面		
		監視操作盤		1面		
		電動機制御盤	1号、2号、3号	3面	VVVF	
		アクティブフィルタ装置		2面		
		入出力盤		1面		
		自動制御盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
		水質計器		1台	濁度、水温、pH	サンプリングポンプ含む
	ポンプ室	取水ポンプ	1号、2号、3号	3台	横軸両吸込 400×300mm 25.2m ³ /min	
		電動機	1号、2号、3号	3台	横軸誘導機 250kW	
		配管・弁類・ストレーナー		1式		
		排水ポンプ		2台	水中ポンプ	
		予備発電機		1台	ディーゼル発電装置 43kVA	
	取水口、沈砂池	水位計	ポンプ井、河川	2台	フロート式、水晶式	
		導電率計		1台		
		取水口		1式		
		沈砂池		1式		
	屋外	引込柱		1式	PAS	
		フェンス、標識等		1式		
		ITVカメラ		1式		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
		空調設備		1式	パッケージエアコン 換気装置	

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
夜市送水池	送水池	水位計		1台	フロート式、超音波式	
		導電率計		1台		
		流量計盤	取水	1面	超音波式	検出部はビット内
		非常制水弁	揚水、送水	2台	電動	
		揚水、送水管		1式	φ 800、φ 900	露出
		PCタンク	付帯設備含む	1式	2950m ³	
末武取水場	操作室	監視操作盤		1面		#BK01
		旧自動制御盤		1面		#BP01
		遠方監視制御装置		1面		#BTM01
		ITV中継装置		1面		
		電灯・動力分電盤		1面		
		中継端子盤		1面		
		換気扇		2台		
		水質計器		1台	濁度、pH、水温	
	発電機室	発電機		1台	20kVA	
		燃料タンク		1個	150リットル	
		蓄電池設備	発電機用	1面		
		無停電電源装置		1面		#BV01
		蓄電池設備盤		1面		#BV02
		低圧配電盤		1面		#BL01
		換気扇		1台		
		電話機	構内電話	1台		
	屋外	現場操作盤		1面		#BS01
		流量調整ゲート	No.1、No.2	2台	1.2m×0.9m鋳鉄製スライドゲート	
		水位計	取水口、隧道入口	2台	フロート式	
		水位計	取水口	1台	投込式	
		ITV		1台		
		引込柱		1本		
		引込計器盤		1面		
		ダクト、ビット、マンホール		1式		
		標識、手摺等		1式		
末武接合井	屋外	接合井水位計盤		1面		#BS02
		接合井流量計盤		1面	超音波式	#BS03 流量計変換器収納
		UPS		1台		
		水位計	接合井	1台	フロート式	
		水位計	接合井	1台	投げ込み式	
		超音波流量計検出器	接合井流出流量	4個	4個×1式	末武上浴水管橋に設置
		引込柱		1本		
		引込計器盤		1面		
		接合井、マンホール		1式		
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
御屋敷山配水池	屋内	監視操作盤		1面		#CK01
		監視操作盤(島田系)		1面		
		水質計器		1台	濁度、pH、水温	
		水質計器	島田	1台	残留塩素、濁度	
		流量計変換器	島田流入流量	1台	超音波式	
		流量計変換器	流入流量、送水流量	2台	超音波式	流量計変換器収納
		水位計変換器		1台	超音波式	
		遠方監視制御装置		1面		#CTM01
		ITV制御盤		1面		
		電灯・動力分電盤		1面		
		中継端子盤		1面		
		換気扇		1台		
		発電機		1台	20kVA	
		燃料タンク		1個	150リットル	
		蓄電池設備	発電機用	1面		
		無停電電源装置		1面		#CV01
		蓄電池設備盤		1面		#CV02
		低圧配電盤		1面		#CL01
		電話交換機		1台		
		電話機	構内電話	1台		
	屋外					
		制水弁	流入、送水、下松市	3台	電動バタフライ弁	ピット内に設置
		制水弁	送水、バイパス	2台	手動バタフライ弁	ピット内に設置
		制御弁	流入	1台	電動バタフライ弁	ピット内に設置
		制御弁	島田流入	1台		ピット内に設置
		減圧弁	島田流入	1台		ピット内に設置
		水位計	配水池	1台	フロート式	
		水位計	配水池	1台	超音波式	
		ITV		1台		
		サンプリングポンプ	水質	1台		
		引込柱		1本		
		引込計器盤		1面		
		超音波流量計検出器	島田流入流量	1個		
		超音波流量計検出器	流入流量、送水流量	4個	2個×2式	隧道内に設置
		ピット、マンホール		1式		
		フェンス、タラップ、手摺等		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
大迫田配水場	電気室	監視操作盤		1面		#DK01
		遠方監視制御装置		1面		#DTM01
		中継端子盤				
		流量計変換器	接合点流量	1台	電磁式	
		換気装置		1台		
		電話機		1台		
	減圧弁室	制御弁	No.1、No.2	2台	電動ボール弁(No.1)、電動バタフライ弁(No.2)	
		制水弁		4台	手動仕切弁	
		排水ポンプ		1台		
		圧力発信器	1次圧、2次圧	2台		
		圧力計	1次圧、2次圧	2台		
		電磁流量計	接合点流量	1台		
		手摺等		1式		
	屋外	引込計器盤		1面		
		マンホール等		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
電食防止装置	菅野系	浦山ルート	外部電源装置	1式		
		鉄道横断ルート	〃	1式		
		南陽ルート	〃	1式		
		海岸通ルート	排流器	1式		
		海岸通ルートA	外部電源装置	1式		
		海岸通ルートB	〃	1式		
		海岸通ルート(東川)	〃	1式		
		久米ルート	〃	1式		
		菅野1号ルート	〃	1式		
		菅野3号線ルート	〃	1式		
		菅野11号線ルートA	〃	1式		
		菅野11号線ルートB	〃	1式		
		菅野11号線ルートC	〃	1式		
	富夜市系	富夜市T1 A地点	外部電源装置	1式		
		富夜市T1 B地点	〃	1式		
		富夜市ルート(No.9)	〃	1式		
		富夜市ルート(No.12)	〃	1式		
	末武系	末武ルートA	〃	1式		
		末武ルートB	〃	1式		
		末武ルートC	〃	1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
管路施設	菅野系	菅野1号線	車道部のみ点検	1式	管路総延長 約1.5km	※管路総延長は車道部以外も含んだものである。
		菅野2号線	〃	1式	〃 約0.8km	
		菅野3号線	〃	1式	〃 約6.7km	水管橋5
		菅野4号線	〃	1式	〃 約3.0km	水管橋2
		菅野5号線	〃	1式	〃 約0.9km	水管橋1
		菅野6号線	〃	1式	〃 約2.0km	水管橋1
		菅野7号線	〃	1式	〃 約2.5km	水管橋1
		菅野8号線	〃	1式	〃 約2.6km	水管橋1
		菅野9号線	〃	1式	〃 約1.9km	
		菅野10号線	〃	1式	〃 約2.1km	
		菅野11号線	〃	1式	〃 約2.6km	
		菅野1号線バイパス	〃	1式	〃 約1.1km	
		菅野2号線バイパス	〃	1式	〃 約1.0km	
		菅野3号線バイパス	〃	1式	〃 約2.4km	
		菅野4号線バイパス	〃	1式		
		菅野5号線バイパス	〃	1式	〃 約1.8km	
		菅野6号線バイパス	〃	1式	〃 約1.5km	
		菅野8号線バイパス	〃	1式	〃 約1.0km	
		菅野9号線バイパス	〃	1式	〃 約1.7km	
	向道系	間上～川崎分水池	サイホン2箇所	1式	約0.5km	
	富夜市系	富夜市1号線	〃	1式	〃 約1.3km	水管橋1
		〃 バイパス	〃	1式	〃 約1.0km	
		富夜市2号線	〃	1式	〃 約2.8km	
		富夜市3号線	〃	1式	〃 約5.5km	水管橋2
		富夜市4号線	〃	1式	〃 約5.7km	水管橋1
	末武系	導水管	〃	1式	〃 約3.8km	水管橋1
		送水管	〃	1式	〃 約5.2km	水管橋2

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
量水設備①	屋外	流量計		1台		周南酸素、コーウン産業
量水設備②	量水設備	流量監視盤		1面		
		遠方監視制御装置子局		1面		
		圧力計		2台		
		制御弁		1台		
		流量計		1台		
		排水ポンプ		1台		
		ピット、トラップ		1式		
	量水設備	保土谷化学工業				
		徳山積水工業管材工場				
		レゾナック			ピット、排水ポンプなし	
		徳山積水工業(菅野)				
		〃 (富夜市)			ピット、排水ポンプなし	(菅野)と同場所
		東ソー(菅野東)				
		〃 (菅野西)				
		〃 (富夜西)				
		〃 (富夜東)				
		〃 (菅野北)			ピット、排水ポンプなし	
		〃 (富夜北)			〃	(菅野)と同場所
		コーウン産業			水道メーターのみ	
		日鉄ステンレス(菅野)				
		〃 (富夜市)				
		トクヤマ(本社)				
		〃 (東)				
		〃 (東B)			ピット、排水ポンプなし	(東)と同場所
		〃 (富夜市)				
		三井化学徳山分工場				
		日本ゼオン(菅野)				
		〃 (富夜市)			ピット、排水ポンプなし	(菅野)と同場所
		出光興産(西)				
		〃 (東)				
		東洋鋼鋳(西)				
		東洋鋼鋳(東)			ピット、排水ポンプなし	
		クアーステック徳山			遠方監視制御装置子局なし	
		周南酸素			水道メーターのみ	
興元寺ポンプ場	建屋	ポンプ室		1式		
	ポンプ室	ポンプ設備		2台	11kW	
		ポンプ操作盤		1面		
		遠方監視盤		1面		
		流量計		1台	電磁式	
	屋外	空気弁、配管		1式		
		フェンス		1式		

資料3 業務対象設備機器リスト

周南工業用水道事務所

施設名	細目	機器名	摘要	数量	諸元	備考
島田ポンプ場	電気室	引込受電盤		1面		
		主変圧器版		1面		
		主幹盤		1面		
		ポンプ盤	No.1、No.2、No.3	3面		
		接地端子盤				
		空調設備		1式	パッケージエアコン 換気装置	
	監視制御室	監視制御盤				
		遠方監視制御装置				
		空調設備		1式	パッケージエアコン 換気装置	
	ポンプ室	取水ポンプ	1号、2号、3号	3台	片吸込多段渦巻 400mm 5.3m ³ /min	
		電動機	1号、2号、3号	3台	誘導電動機185kW	
		配管・弁類・ストレーナー		1式		
		流量計	取水	1台	電磁式	
		水質計器	取水	1台	濁度、pH、水温	
	次亜注入室	注入ポンプ		2台	縦型シールレス 6.5～133ml/min	
		駆動モータ		2台	0.4kW	
		貯留槽		1槽	丸型密閉槽	
		小出槽		1槽	角型密閉式タンク	
		配管・弁類		1式		
		空調設備		1式	パッケージエアコン 換気装置	
	屋外	引込柱	2回線受電	1式	PAS	
		フェンス、標識等		1式		
		電気伝導度計		1台		
		ITV		1台		
		サンプリングポンプ		1台		
	建屋	建物、付帯設備		1式		
島田接合井		残留塩素測定装置		1台		
		水位計		1台	電波式	
		水位計		1台	投込式	
		遠方監視制御装置子局		1面		
		サンプリングポンプ		1台		
		フェンス		1式		
吉原接合井		水位計		1台	電波式	
		水位計		1台	投込式	
		フェンス		1式		

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

周南センター巡視点検表(1/2)

点検日時/点検者				/ :					
点検項目				記入欄		基準値			
						点検内容			
受変電設備	高圧受電盤	盤面	受電電圧	V		6600V±300	指示値の確認（R－S相記入、各相チェック）		
			電力	kW			指示値の確認		
			受電電流	A			指示値の確認（R線を記入、各線チェック）		
			周波数	Hz		60Hz	指示値の確認		
			力率	LEAD ・ LAG			指示値の確認		
			積算電力量計	×10kWh			指示値の確認		
			切替スイッチ(43-52R)	遠方 ・ 直接			”遠方”側になっているか。		
			表示ランプ	○			”赤”が点灯しているか。		
			保護継電器	○			動作表示がでていないか。		
			外観点検	○			破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。		
	盤内	受電遮断器			回		投入回数		
					○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。		
			MOF・断路器		○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。		
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。		
	主変圧器盤	盤面	表示ランプ		○		故障表示がでていないか。		
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。		
		盤内	変圧器			℃	70℃以下	温度が規程範囲内か。上限70℃または室内温度+40℃	
						○		巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。	
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。			
	換気扇			○		動作状況に異常がないか。（異音、異臭）			
	商用・発電機切替盤	盤面	表示ランプ		自動 ・ 手動 / 商用 ・ 自家発		”自動” ”商用”になっているか。		
			商用電圧		V		指示値の確認（R－S相記入、各相チェック）		
			商用電流		A		指示値の確認（R線を記入、各線チェック）		
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。		
		盤内機器			○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色がないか。		
			盤内	遮断器(MCCB)		○		開閉状態の確認	
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色がないか。			
		低圧照明盤	盤面	商用・DG電圧/電流		V/ A		指示値の確認	
				商用電圧/電流		V/ A		指示値の確認	
				電気室温度		℃		指示値の確認	
	外観点検			○					
	盤内		変圧器			℃		70℃以下	温度が規程範囲内か。 上限 :室内温度+40℃
						○			巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。
						○			機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
				遮断器(MCCB)		○			開閉状態の確認
				盤内機器		○			盤内の異音、異臭がないか。
	UPS	蓄電池盤	盤内		蓄電池		○	端子部の変色、汚れはないか。	
			外観点検				○	支持台等の腐食がないか。	
		タッチパネル	インバーター	電圧		V		指示値の確認	
周波数				Hz		指示値の確認			
バイパス			電圧		V		指示値の確認		
			周波数		Hz		指示値の確認		
交流出力			電圧		V		指示値の確認		
			周波数		Hz		指示値の確認		
表示ランプ(状態)			○			給電方法がインバータ側になっているか。			
表示ランプ(故障)			○			故障表示がでていないか。			
外観点検			○			破損、ランプ切れ等がないか。			
盤内機器			○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
出力バイパス盤 盤内		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。				

周南センター巡視点検表(2/2)

点検項目			記入欄	基準値	点検内容	
換気装置	外観点検		○		機器の破損、腐食はないか。	
	試運転		○		機器からの異音、異臭はないか。	
予備発電設備	発電機制御盤	盤面	制御電源		状態表示ランプ確認	
			自動	・ 手動	状態表示ランプ確認	
			商用	・ 発電	状態表示ランプ確認	
			負荷商用	・ 負荷発電	状態表示ランプ確認	
			充電		状態表示ランプ確認	
			遠方	・ 直接	状態表示ランプ確認	
		故障表示ランプ		○	故障表示がでていないか。	
		ランプテスト		○	破損、ランプ切れ等がないか。	
		直流電圧(蓄電池充電器)		V / V	27±0.5V	指示値の確認
		運転時間			h	指示値の確認
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	蓄電池		○		液漏れはないか。端子部の変色、汚れないか。	
	発電機	外観点検		○		機器の破損がないか。燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。
		燃料タンク		/ 390 (リットル)	273(リットル)以上	燃料油量の確認
		潤滑油・冷却水の確認		○		潤滑油は規定量あるか、粘りはあるか。冷却水量はあるか。(運転前に確認)
		始動前モード切替		遠方→直接○	自動→手動○	モードの切替
		始動操作		○ (始動後 秒で発電)		始動ボタン2秒長押し。セルモーター約5秒後起動する。
		発電機電圧(V)/電流(A)		V / A		指示値の確認
		周波数		Hz		指示値の確認
		回転数(min-1)		min-1		指示値の確認
		換気装置運転状態		○		吸気ファンのみ運転。(排気ファンは停止)
		発電機排風状況		○		排風状況を屋外から確認する。
		停止操作		○		停止ボタン2秒長押し。約10秒で完全停止する。
		停止後運転時間		h		指示値の確認
		停止後モード切替		手動→自動○	直接→遠方○	モードの切替
		センターモード確認		自動○	遠方○	モードの確認
		換気装置	外観点検		○	
試運転			○		機器からの異音、異臭はないか。(吸気ファン運転後、排気ファン運転)	
屋外設備	引込設備	PAS(柱上気中開閉器)		○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。	
				○	本体表示が”入”側になっているか。	
				○	操作線の断線、からみがないか。	
	避雷器			○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。	
				○	接地線の断線はないか。	
		高圧カットアウト		○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。	
		支持柱・支持材・電線管等		○	破損、腐食等がないか。	
記 事						

電気主任	主幹	班長	機 場 担 当	業 務 担 当

徳山分水場巡視点検表(1/2)

点検日時/点検者			/ :		
点検項目			記入欄	基準値	点検内容
盤面		200V電圧	V	202±20V	指示値の確認 (R-S相記入、各相チェック)
		200V電流	A		指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
		100V電圧	V	101±6V	指示値の確認
		表示ランプ(故障)	○		故障表示が出ていないか。
		流入ゲート開度	m		指示値の確認
		余水ゲート開度(電動)	m		指示値の確認
		東制御ゲート開度	m		指示値の確認
		東止水ゲート開度	m		指示値の確認
		東バイパスゲート開度	m		指示値の確認
		西制御ゲート開度	m		指示値の確認
		西止水ゲート開度	m		指示値の確認
		西バイパスゲート開度	m		指示値の確認
監視盤	指示計1	分水池水位	フロート	m	指示値の確認
			投込	m	指示値の確認
		分水池流入量		m ³ /s	指示値の確認
		分水池余水量		m ³ /s	指示値の確認
		余水ゲート開度(手動)		m	指示値の確認
	指示計2	西配水槽水位	フロート	m	指示値の確認
			投込	m	指示値の確認
		西配水量		m ³ /s	指示値の確認
		西送水路水位		m	指示値の確認
		西送水量		m ³ /s	指示値の確認
	指示計3	西バイパス路水位		m	指示値の確認
		西バイパス量		m ³ /s	指示値の確認
		西分水路水位		m	指示値の確認
		西分水量		m ³ /s	指示値の確認
	指示計4	東配水槽水位	フロート	m	指示値の確認
			投込	m	指示値の確認
		東配水量		m ³ /s	指示値の確認
		東送水路水位		m	指示値の確認
		東送水量		m ³ /s	指示値の確認
	指示計5	東バイパス路水位		m	指示値の確認
		東バイパス量		m ³ /s	指示値の確認
		東分水路水位		m	指示値の確認
		東分水量		m ³ /s	指示値の確認
	指示計6	分水池電気室温度		℃	指示値の確認
		分水池外気温		℃	指示値の確認
		分水池濁度		度 30度以下	指示値の確認
		分水池pH		6.7～8.7	
		分水池水温		℃ 30℃以下	指示値の確認
盤内	遮断器(MCCB)		○		開閉状態の確認
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。

徳山分水場巡視点検表(2/2)

点検項目			記入欄	基準値	点検内容			
水質計器	脱泡槽	清掃		○	脱泡槽内の清掃			
		外観点検		○	亀裂等による漏水はないか。			
	濁度計	濁度(計測値)		度	30度以下	指示値の確認		
		清掃	月1回	○		測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。		
	pH計	pH			6.7～8.7	指示値の確認		
		水温		℃	30℃以下	指示値の確認		
		清掃		○		電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃		
		KCL圧力		MPa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。		
		KCL溶液		○		溶液が空になっていないか。補給チューブに詰まりはないか。		
	流通状態			○		水質計器清掃後、水が正常に流れているか。		
空調設備	表示ランプ(状態)			○		”電源”がついているか。		
	表示ランプ(故障)			○		故障表示がでていないか。		
屋外設備	分水池			○		水着色、浮遊物、異臭はないか。		
	スクリーン			○		草等のつまりはないか。		
	制御ゲート	西	開度		%		指示値の確認	
			外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
		東	開度		%		指示値の確認	
			外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
	バイパスゲート	西	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
			東	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		余水ゲート		開度		m		指示値の確認
				外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
	水位計		東バイパス			m		外観、指示値の確認
			東送水路			m		外観、指示値の確認
		東分水路			m		外観、指示値の確認	
		西バイパス			m		外観、指示値の確認	
		西送水路			○		外観の確認	
		西分水路			m		外観、指示値の確認	
		分水池	フロート		m		指示値の確認 設定値 40.40m	
					○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っかかり等がないか。	
				投込		m		外観、指示値の確認
	かんがい用電源盤			○				
記 事								

		点検日時	点検者	/	:	
徳山発電所	流量計	変換器	流 量		m ³ /s	指示値の確認
			UPS		○	外観、故障表示はないか。
			盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	屋外	点検日時	点検者	/	:	
		検 出 器			○	

主幹	班長	機場担当	業務担当

西配水槽巡視点検表(1/2)

点検日時/点検者		/ :		
点検項目		記入欄	基準値	点検内容
西配水槽監視盤	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)	○	”遠方” になっているか。
		200V電圧	V 202±20V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)
		200V電流	A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)
		100V電圧(動力)	V 101±6V	指示値の確認
		100V電圧(電灯)	V 101±6V	指示値の確認
		配水量 指示計	上限警報	×1000m ³ /h 警報接点(赤針)の確認
				×1000m ³ /h 指示値の確認
			下限警報	×1000m ³ /h 警報接点(赤針)の確認
		制御ゲート 指示計	上限警報	37.51m 警報接点(赤針)の確認
				m 指示値の確認
			下限警報	36.66m 警報接点(赤針)の確認
		配水槽水位 フロート指示計	上限警報	37.60m 警報接点(赤針)の確認
				m 指示値の確認
			下限警報	36.80m 警報接点(赤針)の確認
				37.35 指示値の確認
	盤内	10号線水位 指示計	上限警報	37.60m 警報接点(赤針)の確認
				m 指示値の確認
			下限警報	- m 警報接点(赤針)の確認
		変換器 表示器	m ³ /H %	指示値の確認
			外観点検	○ 破損、ランプ切れ等はないか。
			遮断器(MCCB)	○ 開閉状態の確認。
		盤内機器	○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。
			○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
		盤内		
発電機制御盤	盤面	表示ランプ(状態)	商用 ・ 発電	”商用”点灯しているか。
		発電機電圧	V	指示値の確認
		発電機室換気扇モード	手動 ・ 切 ・ 自動	”自動”になっているか。
		外観点検	○	破損、ランプ切れ等はないか。
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
換気扇		○		”自動” ”25℃設定”になっているか。
		○		試運転を行い、異音、機器の破損がないか。
電話		○		回線音が聞こえるか。
屋外機器	ゲート	バルコン開度計	cm	指示値の確認
		外観点検	○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
	水位計	フロート水位計	m	指示値の確認
			○	機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、引っかかり等がないか。
		投込水位	m	指示値の確認
		10号線投込水位	m	指示値の確認
	排水ポンプ	配水槽	○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。
		流量計	○	機器の取付状態に不具合はないか。
		排水ポンプ	○	ビット排水ポンプに異常
予備発電設備	自動制御盤	標識確認	制御電源	ランプ点灯の確認
			自動 ・ 試験	”自動”点灯しているか。
			商用 ・ 発電	”商用”点灯しているか。
			負荷商用 ・ 負荷発電	”負荷商用”点灯しているか。
			充電	ランプ点灯の確認
			遠方 ・ 手元	”遠方”点灯しているか。
		故障表示ランプ	○	故障表示がでていないか。
		蓄電池電圧	V 13.3V程度	指示値の確認
		充電器電圧	V 13.38V	指示値の確認
		運転時間	V	指示値の確認
		外観点検	○	破損、異状等がないか。
	盤内機器		○	破損、異状等がないか。
蓄電池		○		破損、異状等がないか。

西配水槽巡視点検表 (2/2)

点検項目		記入欄	基準値	点検内容
予備発電設備	外観点検	○		機器の破損がないか。
		○		燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。
	燃料タンク	○ 燃料油量 %	198 ^{リットル} _{トール}	燃料油量が7割程度あるか。
	冷却水の確認	○		冷却水は充水されているか。
	潤滑油の確認	○		潤滑油は適正か、汚れはないか。
	始動前モード切替	遠方→手元 ○ 自動→試験 ○		モードの切替
	始動操作	電圧確立まで 秒		約10秒
	排気ファン連動確認	○		排気ファンが発電機に連動して運転しているか。
	電圧		V	指示値の確認
	電流		A	指示値の確認
	周波数		Hz 60Hz	指示値の確認
	回転数		rpm 3,600rpm	指示値の確認
	潤滑油圧力		MPa	指示値の確認
	冷却水温度		℃	指示値の確認
	潤滑油温度		℃	指示値の確認
	排煙の色	無色 ・ 薄青色 色	無色	色の確認
	運転時間		h	指示値の確認
	停止後モード切替	試験→自動 ○ 手元→遠方 ○		モードの切替 センターのモードも確認する。
	排気ファン	○		異音、機器の破損がないか。”25℃設定”になっているか。
建屋及び周辺		○		亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。
記 事				

主幹	班長	機場担当	業務担当

東配水槽巡視点検表

点検日時/点検者			/		:		
点検項目			記入欄		基準値	点検内容	
屋内施設	監視盤	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。	
		100V電圧		V	101±6V	指示値の確認(R－S相記入、各相チェック)	
		配水量			m ³ /sec		指示値の確認
					○		指示値は安定しているか。(検出部・ケーブルに故障の兆候はないか)
		東配水槽水位(フロート)			EL.m		指示値の確認
		東配水槽水位(投込)			EL.m		指示値の確認
		外観点検		○		破損、ランプ切れ等ないか。	
		盤内目視		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	電話		○		回線音が聞こえるか。		
	換気扇			○		”自動” ”25℃設定”になっているか。	
				○		異音、異臭、機器の破損はないか。	
屋外施設	配水槽		○		施設の破損、陥没、漏水等がないか。		
	水位計	フロート			EL.m		指示値の確認
					○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っかかり等がないか。
		投込			EL.m		指示値の確認
					○		機器の破損、腐食等ないか。
	制水ゲート				m		指示値の確認。
					○		破損、異状等がないか。
	流量計		○		電柱、流量計盤、流量計マンホールの破損、腐食等ないか。		
安全対策設備		○		手摺、階段に腐食等ないか。			
記事							

主幹	班長	機場担当	業務担当

間上逆調整池巡視点検表

点検日時/点検者				/ :			
点検項目				記入欄		基準値	点検内容
低圧受電盤	盤面	200V電圧		V		202±20V	指示値の確認（R－S相記入、各相チェック）
		100V電圧		V		101±6V	指示値の確認
		DT-MCモード選択		手動 ・ 自動			”自動”になっているか。
		DT-MC		常用 ・ 予備(発電所)			”常用”になっているか。
		外観点検		○			指示計の欠測等がないか。
取水監視制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○			故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)		○			”遠方”、”自動”になっているか。
		逆調整池水位		m			指示値の確認
		隧道水位(フロート)		m			指示値の確認
		隧道水位(圧力)		m			指示値の確認
		1号ゲート開度		%			指示値の確認
		2号ゲート開度		%			指示値の確認
		調節計 (流量調節)	取水流量(PV)	m ³ /s			指示値の確認
			設定値(SV)	m ³ /s			指示値の確認
			モード	○			モードが”R” 点灯になっているか。
		外観点検		○			破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内機器		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
除塵機制御盤	盤面	面盤		○			故障表示がでていないか。
		電圧		V			指示値の確認
		操作場所		直接 ・ 遠方			”遠方”になっているか。
		操作モード		手動 ・ 自動			”手動”になっているか。
		動作		○			”1サイクル”になっているか。
		外観点検		○			破損、ランプ切れ等がないか。
	盤内機器		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
換気扇	外観点検		○			機器の破損、腐食はないか。	
	設定温度		℃			指示値の確認	
	試運転		○			機器からの異音、異臭はないか。	
電話機				○			通話状態の確認
屋外施設	逆調整池水位計		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。	
			m			指示値の確認	
	逆調整池量水板		m				
	隧道水位計(フロート式)		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。	
			m			指示値の確認	
	隧道水位計(投込式)		○			機器の破損がないか。取り付け状態に不具合がないか。	
			m			指示値の確認	
	制御ゲート	1号	開度	mm			指示値の確認
		外観点検	○			異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
	2号	開度	mm			指示値の確認	
		外観点検	○			異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
	除塵機	外観点検		○			機器の破損、腐食はないか。
		動作確認		○			運転時に異音、異臭がないか。
	逆調整池		○			施設の異常、汚濁、異臭、浮遊物等はないか。	
	安全対策設備		○			タラップ・手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。	
	ITV(カメラ、支持台) 2台		○			機器の破損、腐食等はないか。視角に障害物等はないか。	

記事

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

川崎分水場巡視点検表(1/6)

点検日時/点検者		/		:		
点検項目		記入欄		基準値	点検内容	
受変電設備	引込受電盤	盤面	受電電圧	V	6600±300V	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）
			受電電流	A		指示値の確認（R線を記入、各線チェック）
			電力	kW		指示値の確認
			積算電力量計	×10kWh		指示値の確認
			周波数	Hz		指示値の確認
			力率	LEAD・ LAG		指示値の確認
			遮断器(43-R)	直接 ・ 遠方		”遠方”になっているか。
			表示ランプ(3-52R)	切 ・ 入		”入”が点灯しているか。
			保護継電器	○		動作表示がでていないか。
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠則等がないか。
	盤内	受電遮断器	回		投入回数(回)	
			○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
		盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。	
	主変圧器盤	盤面	表示ランプ	○		故障表示がでていないか。
			保護継電器	○		動作表示がでていないか。
			外観点検	○		破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内	変圧器	℃ Max ℃		温度が規程範囲内か。（上限:室内温度+40℃ または115℃）
				○		巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
			換気扇	運転 ・ 停止 ・ 自動		換気扇の動作が以下のとおりになっているか。 ポンプ運転中:運転 ポンプ停止中:停止
				○		動作状況に異常がないか。（異音、異臭）
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
		400V動力	盤面	表示ランプ(商用・自家発)	商用 ・ 自家発	
	商用電圧			V		指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）
	商用電流			A		指示値の確認（R線を記入、各線チェック）
	切替スイッチ(43SC)			手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。
	切替器(43RG)			手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。
	外観点検			○		破損、ランプ切れ等がないか。
	盤内		進相コンデンサ	切 ・ 入		動作状況
				○		機器からの油漏れ、機器の変形、膨らみがないか。
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
				盤内機器	○	
	200V動力・照明	盤面	照明電圧	V	101±6V	指示値の確認（R-O相記入、各相チェック）
			照明電流	A		指示値の確認（R線を記入、各線チェック）
			受電電圧	V	202±20V	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）
			受電電流	A		指示値の確認（R線を記入、各線チェック）
			外観点検	○		破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内	変圧器	○		巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
	11号流量計変換器		m ³ /h		指示値の確認	
	10号流量計変換器		m ³ /s		指示値の確認	
補機	外観点検	○		破損等がないか。		
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
電気室室温		℃				

川崎分水場巡視点検表(2/6)

監視 操作 盤	盤 面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでないか。		
		1号	電流	A		指示値の確認(R相を記入、各相チェック、運転号機のみ)		
			回転数	rpm		指示値の確認		
		2号	電流	A		指示値の確認(R相を記入、各相チェック、運転号機のみ)		
			回転数	rpm		指示値の確認		
		3号	電流	A		指示値の確認(R相を記入、各相チェック、運転号機のみ)		
			回転数	rpm		指示値の確認		
		余水ゲート		Elm				
		ポンプバイパス弁		%				
		常用号機選択		1	2	3	何号機が選択されているか。	
		表示ランプ(状態)		○				
		切替スイッチ		直接	・	遠方	”遠方”側になっているか。	
		切替スイッチ(ポンプ)		手動	・	自動	”自動” ”手動”の確認	
		切替スイッチ(バイパス弁)		直接	・	遠方	”遠方”側になっているか。	
		切替スイッチ(制御)		水位一定		・ 流量一定	制御モードの確認	
		水位制御(OLC)A系		<u>C</u>	・	<u>A</u>	・ M	”C” ”A”が点灯しているか。
				m				設定値の確認
		流量制御(OLC)A系		<u>C</u>	・	<u>A</u>	・ M	”C” ”A”が点灯しているか。
				m ³ /s				設定値の確認
		水位制御(OLC)B系		<u>C</u>	・	<u>A</u>	・ M	”C” ”A”が点灯しているか。
				m				設定値の確認
		流量制御(OLC)B系		<u>C</u>	・	<u>A</u>	・ M	”C” ”A”が点灯しているか。
				m ³ /s				設定値の確認
		分水池水位		Elm	25.70		指示値の確認 25.40～25.80	
		ポンプ井水位		Elm			指示値の確認 25.00以上	
		西配水位		Elm	37.30		指示値の確認 設定値 37.30	
		運転水位設定		Elm			指示値の確認 設定値 37.24	
		停止水位設定		Elm			指示値の確認 設定値 37.48	
		10号線流量 西配→川崎		m ³ /s			指示値の確認	
		10号線流量 川崎→西配		m ³ /s			指示値の確認	
		濁度(度)		度	30度以下		指示値の確認	
		pH			6.7～8.7		指示値の確認	
		水温		℃	摂氏30℃以下		指示値の確認	
		記録計		○	「空容量不足」表示中		データ書込みが行われているか。	
		外観点検		○			破損、ランプ切れ等がないか。	
	盤 内	3号ポンプ常用自動運転故障時代替運転号機選択		1	不使用	2	号機選択の確認	
		開閉器		○			開閉状態の確認。(基本的に予備以外はON)	
		電源装置、入出力装置、演算装置等		○			機器のPOWランプ、RUNランプが点灯しているか。	
				○			機器の故障ランプが点灯していないか。故障コードがある場合は、コードの記入	
		盤内機器		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	UPS		○			LED表示(トラブル)、FAN回転の確認		
TC ／ TM 盤	盤面		○			”電源”が点灯、”装置異常”が点灯していないか。		
	盤内機器		○			機器のRUNランプが点灯しているか。		
			○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
ポン プ 盤	1号	盤面	ポンプ状態		運転 ・ 停止	ポンプが運転しているか。		
			電流	A		指示値の確認		
		回転数	rpm		指示値の確認			
		盤内	外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。	
	インバータ/コンバータ		○		機器の破損、端子部の変色、異音、異臭がないか。			
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。				
	2号	盤面	ポンプ状態		運転 ・ 停止	ポンプが運転しているか。		
			電流	A		指示値の確認		
		回転数	rpm		指示値の確認			
		盤内	外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。	
	インバータ/コンバータ		○		機器の破損、端子部の変色、異音、異臭がないか。			
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。				
	3号	盤面	ポンプ状態		運転 ・ 停止	ポンプが運転しているか。		
			電流	A		指示値の確認		
		回転数	rpm		指示値の確認			
盤内		外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。		
	インバータ/コンバータ	○		機器の破損、端子部の変色、異音、異臭がないか。				
盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。					

川崎分水場巡視点検表(3/6)

動力制御盤		盤面	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	○		”自動” になっているか。		
		運転確認	○		停止している場合は、手動にて運転し確認する。		
		盤内点検	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
送水池監視操作盤		盤面	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。	
			表示ランプ(状態)	直接 ・ 遠方		”遠方”、”自動”になっているか。	
				手動 ・ 自動			
			常用号機	1号 ・ 2号		○号機が表示されているか。	
			送水池水位計選択	送水池 ・ 分水池		”送水池”になっているか。	
			受電電圧	V	202±20V	指示値の確認 (R-S相記入、各相チェック)	
			受電電流	A		指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)	
			送水池水位	Elm	25.70	指示値の確認	
			新隧道出口水位【フロート】	Elm		指示値の確認	
			新隧道出口水位【投込】	Elm		指示値の確認	
			新隧道中間点水位	Elm		指示値の確認	
			取水ポンプ吐出量	m ³ /s		指示値の確認	
			新隧道注入流量	m ³ /s	0.56以上	指示値の確認	
			川本注入流量	m ³ /s	0.56以上	指示値の確認	
			川本注入流量積算	m ³		指示値の確認	
			分水池水位	Elm	25.70	指示値の確認	
			送水濁度	度	30度以下	指示値の確認	
			送水pH		6.7～8.7	指示値の確認	
			送水水温	℃	摂氏30℃以下	指示値の確認	
			1号新隧道出口開度	%		指示値の確認	
			2号新隧道出口開度	%		指示値の確認	
			送水非常制水弁開度	%	100%	指示値の確認	
			新隧道出口ゲート	直接 ・ 遠方		”遠方””自動”になっているか。	
				手動 ・ 自動			
			非常制水弁	直接 ・ 遠方		”遠方”になっているか。	
			水位計選択	隧道出口水位	フロート ・ 投込	”フロート”	”フロート”になっているか。
				送水池	送水池 ・ 分水池	”送水池”	”送水池”になっているか。
			記録計		○		正常に記録されているか。
			保護継電器		○		動作表示がでていないか。
			ランプテスト		○		ランプ切れがないか。
		盤内	開閉器	○		開閉状態の確認。(基本的に予備以外はON)	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
		UPS		○		LED表示(トラブル)、FAN回転の確認	
監視操作設備	タッチパネル	制御設定 表示	遠方 ・ 直接		”遠方””自動”になっているか。		
			自動 ・ 手動				
			1号 ・ 2号			どちらが選択されているか。(赤丸●が選択側)	
			水位一定 ・ 流量一定	”水位”		どちらが選択されているか。(赤丸●が選択側)	
			送水池 ・ 分水池	”送水池”		どちらが選択されているか。(赤丸●が選択側)	
		新隧道中間水位	Elm		指示値の確認		
		新隧道貯留量	m ³	3500±500	指示値の確認		
		新隧道 出口水位	フロート	Elm	指示値の確認		
			投込	Elm	指示値の確認		
		ゲート取水量	設定値	m ³ /s	指示値の確認		
			現在値	m ³ /s	指示値の確認		
		出口ゲート 開度	1号	Elm	指示値の確認		
			2号	Elm	指示値の確認		
		送水池水位	設定値	Elm	25.70	指示値の確認	
			現在値	Elm	25.70	指示値の確認	
		分水池水位	Elm	25.70	指示値の確認		
		ポンプ吐出流量	m ³ /s		指示値の確認		
		送水水質	水温	℃	摂氏30℃以下	指示値の確認	
			濁度	度	30度以下	指示値の確認	
			pH		6.7～8.7	指示値の確認	
		(取水場)	制御設定 表示	遠方 ・ 直接	自動 ・ 手動	状態確認	
				水位一定 ・ 流量一定		状態確認	
				先発 号機、後発 号機		状態確認	
			ポンプ取水計画設定値	m ³ /s		指示値の確認	
	(川本接合井)	制御設定 表示	遠方 ・ 直接	自動 ・ 手動	状態確認		
			1号常用 ・ 2号常用		状態確認		
		新隧道貯留量 設定値	m ³	3500±500	指示値の確認		
		川本注入流量	m ³ /s	0.56以上	指示値の確認		

川崎分水場巡視点検表(4/6)

ポンプ設備	1号ポンプ	ポンプ	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			吐出圧			Mpa	指示値の確認
			吸込圧			Mpa	指示値の確認
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	60℃以下
			(反直結側)	℃	60℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または60℃以下)	
		軸封装置		○		振動、過熱はないか。	
		電動機	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	70℃以下
			(反直結側)	℃	70℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または85℃以下)	
		本 体		○		振動、過熱はないか。	
		吐出弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。	
				○		運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。	
		逆止弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。	
			○		運転号機については逆止弁のふらつき等がないか。		
	小配管類		○		腐食、漏水等はないか。		
	2号ポンプ	ポンプ	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			吐出圧			Mpa	指示値の確認
			吸込圧			Mpa	指示値の確認
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	60℃以下
			(反直結側)	℃	60℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または60℃以下)	
		軸封装置		○		振動、過熱はないか。	
		電動機	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	70℃以下
			(反直結側)	℃	70℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または85℃以下)	
		本 体		○		振動、過熱はないか。	
		吐出弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。	
				○		運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。	
		逆止弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。	
			○		運転号機については逆止弁のふらつき等がないか。		
	小配管類		○		腐食、漏水等はないか。		
	3号ポンプ	ポンプ	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			吐出圧			Mpa	指示値の確認
			吸込圧			Mpa	指示値の確認
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	60℃以下
			(反直結側)	℃	60℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または60℃以下)	
		軸封装置		○		振動、過熱はないか。	
		電動機	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	温度	○		振動、過熱、漏油はないか。
					(直結側)	℃	70℃以下
			(反直結側)	℃	70℃以下	指示値の確認 (周囲温度+40℃以下または85℃以下)	
			導電ブラシ		○		摩耗状況、異常は見られないか。
本 体		○		振動、過熱はないか。			
吐出弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。			
		○		運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。			
逆止弁		○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。			
		開度目測	%	○	25%～	開度、運転号機については逆止弁のふらつき等がないか。	
小配管類		○				腐食、漏水等はないか。	
水質計器（分水池）	脱泡槽 濁度計	清掃		○			脱泡槽内の清掃
		外観点検		○			亀裂等による漏水はないか。
		濁度			度	30度以下	指示値の確認
		清掃	月1回	○			測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。
	pH計	pH				6.7～8.7	指示値の確認
		水温			℃	30℃以下	指示値の確認
		清掃		○			電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃
		KCL圧力			Mpa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。
		KCL溶液		○			溶液が空になっていないか。補給チューブに詰まりはないか。
	流通状態		○				水質計器清掃後、水が正常に流れているか。

川崎分水場巡視点検表(5/6)

水質計器（送水池）	脱泡槽	清掃			脱泡槽内の清掃	
		外観点検			亀裂等による漏水はないか。	
	濁度計	濁度(計測値)	度	30度以下	指示値の確認	
		清掃	月1回			測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。
	pH計	pH			6.7～8.7	指示値の確認
		水温		℃	30℃以下	指示値の確認
		清掃				電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃
		KCL圧力		Mpa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。
		KCL溶液				溶液が空になっていないか。補給チューブに詰まりはないか。
		流通状態				水質計器清掃後、水が正常に流れているか。
室内機器	換気扇	モード確認			”自動”になっているか。	
	設定温度				設定温度の確認	
	排水ピット				配水管につまりはないか。	
	安全対策設備				手摺り、階段に腐食等がないか。	
ポンプ室室温			℃			
予備発電設備	盤面	表示ランプ(状態)	直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>			”遠方””自動”になっているか。
		表示ランプ(故障)				故障表示がでていないか。
		蓄電池電圧		V		指示値の確認
		整流器電圧		V		指示値の確認
		外観点検				破損、ランプ切れ等がないか。
	盤内機器					ヒューズの溶断、盤内の異音、異臭、機器の破損はないか。
	発電機	外観点検				機器の破損がないか。
						燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。
		燃料タンク		／1500 (ℓ)	1050(ℓ)以上	燃料残量確認
						防油提排水実施
		試運転(無負荷運転)				約5分間試運転を実施し、運転状態の確認を行う。
		潤滑油の確認	量 ○ : (黄・薄黒・黒、 さらさら・ねばねば)			潤滑油は規定量あるか。粘りはあるか。(運転前に確認)
		始動操作	電圧確立まで	秒		約3秒
		回転数		rpm		指示値の確認
		運転時間		h		指示値の確認
		電圧		V		指示値の確認
屋外施設		引込設備（常用、予備）	PAS(柱上気中開閉器)			
						本体表示が”入”側になっているか。
						操作線の断線、からみがないか。
	避雷器				機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
					接地線の断線はないか。	
	高圧カットアウト				機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
	支持柱・支持材・電線管等				破損、腐食等がないか。	
	分水池	分水池				水着色、浮遊物、異臭はないか。
		スクリーン				草等のつまりはないか。
		分水池水位計	フロート		Elm	指示値の確認 25.40～25.80
						機器の破損、腐食等はないか。
						本体表示が指示計と整合しているか。
			投込			機器の破損、腐食等はないか。
						機器の破損、腐食等はないか。
				m	指示値の確認	
	ITV(カメラ、支持台、端子箱)				機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
	送水池	送水池				水着色、浮遊物、異臭はないか。
		送水池水位計			Elm	指示値の確認
						機器の破損、腐食等はないか。
						本体表示が指示計と整合しているか。
ゲート現場操作盤	表示ランプ(状態)	直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>			”遠方””自動”になっているか。	
	表示ランプ(故障)				故障表示がでていないか。	
	No.1ゲート開度		%		指示値の確認	
	No.2ゲート開度		%		指示値の確認	
	常用号機選択		1号 ・ 2号		選択号機に○をつける。	
	盤内点検				盤内の異音、異臭、機器の破損はないか。	

川崎分水場巡視点検表(6/6)

屋外施設	隧道出口水位計	フロート	Elm	指示値の確認
		投込	Elm	指示値の確認
	No.1ゲート	○	外観点検	
	No.2ゲート	○	外観点検	
	非常制水ゲート	○	外観点検	
	ITV(カメラ、支持台、端子箱)	○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。	
	記 事			

				主幹	班長	機場担当	業務担当	
末武配水場 巡視点検表								
点検日時/点検者		/		:				
点検項目		記入欄		基準値	点検内容			
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでているか。		
		表示ランプ(状態)		遠方・直接 / 自動・手動		”遠方” ”自動”になっているか。		
		200V電圧		V	202±20V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)		
		200V電流		A		指示値の確認(R線記入、各相チェック)		
		100V電圧		V	101±6V	指示値の確認		
		一次圧	上限警報		1.20 Mpa		警報接点(赤針)の確認	
			指示計		Mpa		指示値の確認	
			下限警報		0.0 Mpa		警報接点(赤針)の確認	
		制御弁	上限警報		100%		警報接点(赤針)の確認	
			指示計		%		指示値の確認	
			下限警報		0%		警報接点(赤針)の確認	
		流量	上限警報		1.20 m³/s		警報接点(赤針)の確認	
	指示計		m³/s		指示値の確認			
	下限警報		0 m³/s		警報接点(赤針)の確認			
	調節計	モードの確認		○		”R” が点灯しているか。		
		設定値		m³/s		指示値(SV)の確認		
		取水流量		m³/s		指示値(PV)の確認		
	盤内	流量計変換器		m³/s		指示値の確認		
		遮断器(MCCB)		○		開閉状態の確認。		
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
TCTM盤	盤内機器		○		機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。			
			○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
UPS	外観点検		○		”RUN”及び”BATTERY CONDITION”のLEDが緑色で点灯しているか			
換気扇			○		”自動” ”25℃設定”になっているか。			
			○		試運転を行い、異音、機器の破損がないか。			
屋外機器	ピット	制御弁	本体開度計		%	指示値の確認		
			バルコン開度計		%	指示値の確認		
		外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。		
		流量計外観点検		○		機器の取付状態に不具合はないか。		
		圧力計 外観点検		○		配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
		排水ポンプ 外観点検		○		配管、機器の取付状況、水位上昇等ないか。		
	建屋及び周辺		○		亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記 事								

主幹	班長	機場担当	業務担当

興元寺ポンプ場 巡視点検表

点検日時/点検者			/		:	
点検項目			記入欄		基準値	点検内容
ポンプ 制御盤	盤面	1号電流		A		指示値の確認
		2号電流		A		指示値の確認
		モードの確認		○		”遠方”になっているか。
		表示灯の確認		1号：○ 2号：○		運転号機が点灯しているか。
	盤内	遮断器(MCCB)		○		開閉状態の確認。
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
ポンプ	1号ポンプ	吐出弁		○		全開になっているか。
		圧力	吸込側	Mpa		指示値の確認
			吐出側	Mpa		指示値の確認
		ポンプ・モーター状態		○		異音、異臭、機器の破損、水漏れ等ないか。
	2号ポンプ	吐出弁		○		全開になっているか。
		圧力	吸込側	Mpa		指示値の確認
			吐出側	Mpa		指示値の確認
		ポンプ・モーター状態		○		異音、異臭、機器の破損、水漏れ等ないか。
	建屋内配管			○		腐食、水漏れ等ないか。
	電磁 流量 計	吐出流量	流量変換器	m ³ /h		指示値の確認
監視操作盤			m ³ /h		指示値の確認	
機器外観		○		機器の破損、水漏れ等ないか。		
遠方監視制御装置			○		異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
室内温度			℃		指示値の確認	
屋外 機器	配管状態		○		腐食、水漏れ等ないか。	
	建屋及び周辺		○		亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。	
	安全対策施設		○		手摺、タラップ、フェンスに腐食等ないか。	
記 事						

				電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

和田取水場 巡視点検表(1/2)

点検日時/点検者				/		:			
点検項目				記入欄		基準値	点検内容		
監視 操作 設備	低圧盤 1・2	盤面	三相商用電圧		V	202±20V	指示値の確認（R－S相記入、各相チェック）		
			三相商用電電流		A	12A以下	指示値の確認（R線記入、各相チェック）		
			単相商用電圧		V	101±6V	指示値の確認		
			表示ランプ		○		三相、単相共に商用側で「電圧有」か。		
			表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。		
			切替スイッチ(三相電源)		手動	・	自動	”自動”側になっているか。	
			切替スイッチ(単相電源)		手動	・	自動	”自動”側になっているか。	
			切替スイッチ(発電機室換気扇)		手動	・	自動	”自動”側になっているか。	
			外観点検		○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。		
		盤内	遮断器(MCCB)		○		開閉状態の確認。		
			保護継電器		○		低圧盤1裏面盤内の51GTG,51GFGの漏電表示していないか。		
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭がないか。		
	監視 操作 盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。		
			取水堰位置		m		指示値の確認 全起立位置:119.70m、全転倒位置:119.10m		
			取水口ゲート開度		m	121.30m	指示値の確認 (全閉:119. 3m～全開:121. 3m)		
			河川水位		m	120.10m以下	指示値の確認		
			沈砂池出口水位(フロート式)		m	119.10m以上	指示値の確認		
			沈砂池出口水位(投込式)		m	119.10m以上	指示値の確認		
			流量調整ゲート位置		m	119.00m以上	指示値の確認		
			隧道内水位		m	上限 118.65m 下限 118.25m	指示値の確認		
			記録計		○	「空容量不足」表示中	表示・指示値の確認		
			切替スイッチ(堰・ゲート)		直接	・	遠方	”遠方”側になっているか。	
			外観点検		○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。		
		タッチ パネル	河川水位	m	120.10m以下	指示値の確認			
			河川流量	m ³ /s越流		指示値の確認			
			取水口ゲート	m	121.30m	指示値の確認 (全閉:119. 3m～全開:121. 3m)			
			取水堰位置	m		指示値の確認 全起立位置:119.70m、全転倒位置:119.10m			
			沈砂池出口水位	m/ m	119.10m以上	指示値の確認 フロート/投込み			
			流量調整ゲート	m	119.00m以上	指示値の確認			
			取水流量	m ³ /s越流	0.10～0.579m ³ /s	指示値の確認			
			取水流量積算	×10m ³		指示値の確認			
			隧道水位	m	上限 118.65m 下限 118.25m	指示値の確認			
			水温	℃	摂氏30℃以下	指示値の確認			
			濁度	度	30度以下	指示値の確認			
			pH		6.7～8.7	指示値の確認			
			電気室温度	℃		指示値の確認			
			発電機室温度	℃		指示値の確認			
監視 操作 設備	監視 操作 盤	盤内	ミニUPS		○		冷却ファンの運転確認、機器の異音、異臭、破損がないか。		
			隧道内水位計		m	上限 118.65m 下限 118.25m	指示値の確認		
			外観点検		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	自動 制御 盤	盤内	国交省データ切替		保守	・	常用	”常用”側になっているか。	
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
			遠方監視制御装置子局	盤 内	○		機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。		
					○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	ITV・ページング盤			○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
水質計器	脱泡槽	清掃		○		脱泡槽内の清掃			
		外観点検		○		亀裂等による漏水はないか。			
	濁度計	濁度(計測値)		度	30度以下	指示値の確認			
		清掃	(月1回)	○		測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。			
	pH計	pH			6.7～8.7	指示値の確認			
		水温		℃	摂氏30℃以下	指示値の確認			
		清掃		○		電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃			
		KCL圧力		MPa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。			
		KCL溶液		○		溶液が空になっていないか。			
流通状態			○		水質計器清掃後、水が正常に流れているか。				

08_和田取水場(2025.04～).xlsx

和田取水場巡視点検表(2/2)

換気装置	外観点検		○		機器の破損、腐食はないか。				
	設定温度		℃	運転25℃	指示値の確認,「自動」確認				
	試運転		○		機器からの異音、異臭はないか。				
油圧装置	外観点検		○		機器の破損、腐食、油漏れはないか。				
	油圧		kg/cm ²		指示値の確認				
	油面確認		○		規定レベル内にあるか。				
電話機			○		通話状態の確認				
予備発電設備	機側計器盤	盤面	表示確認		制御電源		ランプ点灯の確認		
			自動 ・ 手動			”自動”点灯しているか。			
			商用 ・ 発電			”商用”点灯しているか。			
			負荷商用 ・ 負荷発電			”負荷商用”点灯しているか。			
			充電			ランプ点灯の確認			
			遠方 ・ 直接			”遠方”点灯しているか。			
		故障表示ランプ		○		故障表示がでていないか。			
		直流電圧(蓄電池/充電器)		V／	V	13.3V程度	指示値の確認		
		運転時間			h		指示値の確認		
		ランプテスト		○			ランプ切れがないか。		
		外観点検		○			破損、異常等がないか。		
		盤内機器		○			破損、異常等がないか。		
	蓄電池			○		破損、異常等がないか。			
	発電機・エンジン	外観点検	○			機器の破損がないか。			
			○			燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。			
		燃料タンク		○	燃料油量	%	Full:198ℓ	燃料油量が7割程度あるか。	
		試運転 (月1回)	冷却水の確認		○			冷却水は充水されているか。	
			始動前モード切替		遠方→直接○	自動→手動○		モードの切替	
			始動操作		電圧確立まで		秒	約10秒	
			排気ファン連動確認		○			換気装置が運転しているか。	
			外観点検		○			破損、異常等がないか。	
			排煙の色		色		無色	色の確認	
			回転数				rpm	3,600rpm	指示値の確認 過回転114%(4,104rpm)
			電圧／電流		V／		A		指示値の確認
			周波数				Hz	60Hz	指示値の確認
			運転時間				h		指示値の確認
			停止後モード切替		手動→自動○	直接→遠方○		モードの切替 センターのモードも確認する。	
屋外施設			沈砂池出口水位計(フロート式)		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。	
	m				119.10m以上	指示値の確認			
	m					指示値の確認 +118			
	沈砂池出口水位計(投込式)		○			機器の破損がないか。取り付け状態に不具合がないか。			
			外観点検		○		機器の破損、異音、異臭、盤内に浸水跡等がないか。		
			表示ランプ		○		故障表示がでていないか。		
			操作場所		○		”遠方”側になっているか		
	流量調整ゲート盤		開度		m		指示値の確認		
			流調ゲート	開度		%	mm	指示値の確認 (0～100%、0～1445mm)	
				外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
			取水堰・ゲート盤		外観点検		○		機器の破損、異音、異臭、盤内に浸水跡等がないか。
	表示ランプ				○		故障表示がでていないか。		
	表示ランプ				○		”全起立” ”遠方”になっているか。		
	ゲート開度				m		121.30m	指示値の確認 (全開 121.30m 全閉 119.30m)	
	堰開度				m		119.70m	指示値の確認 (全起立 119.70m 全転倒 119.10m)	
	河川水位計			m			指示値の確認		
	取水口ゲート	開度		%		100%	指示値の確認		
		外観点検		○			異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。		
	沈砂池			○			施設の異常、汚濁、異臭、浮遊物等はないか。		
	取水口			○			施設の異常、スクリーンの詰まりはないか。		
	河川			○			護岸の崩落、河川水の汚濁、異臭等はないか。		
	安全対策設備			○			タラップ・手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。		
	ITV(カメラ、支持台、端子箱)			○			機器の破損、腐食等はないか。視角に障害物等はないか。		
記事									

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

川上接合井 巡視点検表(1/2)

点検日時/点検者				/		:								
点検項目				記入欄				基準値		点検内容				
監視 操作設備	低 圧 盤	盤 面	発電機室換気扇モード		○						”自動”側になっているか。			
			発電機室換気装置試運転		A				5A以下		機器からの異音、異臭はないか。			
			切替表示(単相電灯電源)		予備発側 ・ 商用側						”商用側”になっているか。			
			外観点検		○						破損等がないか。			
		盤 内	UPS		○									
			盤内機器		○						盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
	計 測 盤	タ ッ チ パ ネ ル	外 観 点 検	LCD右 ○ LCD左 ○								破損、表示等に異常ないか。		
				低圧盤 商用受電電圧		V						指示値の確認		
				低圧盤 商用受電電流		A						指示値の確認		
				低圧盤 電灯受電電圧		V						指示値の確認		
				低圧盤 UPS制御電流		A						指示値の確認		
				発電機室温度		℃						指示値の確認		
				電気室温度		℃						指示値の確認		
				モード表示	取水口操作	直接 ・ 遠方							”遠方”になっているか。	
					ゲート操作	直接 ・ 遠方							”遠方”になっているか。	
					制御ゲート	手動 ・ 自動							”自動”になっているか。	
					常用選択	1号常用 ・ 2号常用							モードの確認	
				接合井水位	超音波式 ・ フロート式							”超音波式”常用		
				川上ダム送りデータ	直接 ・ 遠方							”遠方”になっているか。		
				流量調節計設定モード	手動設定 ・ センター経由 ・ 川本直送							モードの確認(センター経由 選択)		
			川上ダム水位		m									
			取水流量		m ³ /s				上限 1.73m3/s 下限 和田取水量以上		指示値の確認			
			取水積算流量		×10m ³						指示値の確認			
			1号スライドゲート開度		%						指示値の確認			
			2号スライドゲート開度		%						指示値の確認			
			1号制御ゲート開度		%						指示値の確認			
			2号制御ゲート開度		%						指示値の確認			
			接合井水位	電波式	m				上限 59.20ELm		指示値の確認			
				フロート式	m				下限 58.80ELm		指示値の確認			
			川上接合井	水温	℃				摂氏30℃以下		指示値の確認			
				濁度	度				30度以下		指示値の確認			
				pH					6.7～8.7		指示値の確認			
			川本注入流量		m ³ /s						指示値の確認			
			切替スイッチ		直接 ・ 遠方						”遠方”になっているか。			
			切替スイッチ		手動 ・ 自動						”自動”になっているか。			
			水位調節	設定値	m				59.00m		指示値の確認			
				モード	C ・ A ・ M						モードが”C”、”A”になっているか。			
			流量調節	設定値	m ³ /s						指示値の確認			
				モード	C ・ A ・ M						モードが”C”、”A”になっているか。			
			外観点検		○						破損等がないか。			
			盤内機器		○						盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
			電食 防止 装置	上流側		○						※電食防止装置巡視点検表にて記録		
						V A								
				下流側		○								
		V A												
		電話機				○						通話状態の確認		
		超音波式水位計変換器(川上接合井 水位)				m						指示値の確認		
		流量計変換器(川上接合井 取水流量)				m ³ /s				上限 1.73m3/s 下限 和田取水量以上		指示値の確認		
		TC／TM盤		盤 内	○						機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。			
					○						盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
水質 計器	脱 泡 槽	清掃		○						脱泡槽内の清掃				
		外観点検		○						亀裂等による漏水はないか。				
	濁 度 計	濁度(計測値)		度				30度以下		指示値の確認				
		清掃 月1回		○						測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。				
	p H 計	pH						6.7～8.7		指示値の確認				
		水温		℃				摂氏30℃以下		指示値の確認				
		清掃		○						電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃				
		KCL圧力		MPa				0.01～0.05		圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。				
		KCL溶液		○						溶液が空になっていないか。				
	流通状態		○						水質計器清掃後、水が正常に流れているか。					
換気 装置	外観点検		○						機器の破損、腐食はないか。					
	設定温度		運転 ℃ 停止 ℃	運転30℃ 停止25℃				指示値の確認						
	試運転		○						機器からの異音、異臭はないか。					

川上接合井 巡視点検表(2/2)

予備発電設備	機側計器盤	盤面	表示確認	制御電源			ランプ点灯の確認			
				自動	・ 手動		”自動”点灯しているか。			
				商用	・ 発電		”商用”点灯しているか。			
				負荷商用	・ 負荷発電		”負荷商用”点灯しているか。			
				充電			ランプ点灯の確認			
			遠方	・ 直接		”遠方”点灯しているか。				
			故障表示ランプ	○			故障表示がでていないか。			
			直流電圧(蓄電池/充電器)	V	／	V	13.3V程度	指示値の確認		
			運転時間			h		指示値の確認		
			ランプテスト	○				ランプ切れがないか。		
	外観点検	○				破損、異常等がないか。				
	盤内機器	○				破損、異常等がないか。				
	蓄電池	○				破損、異常等がないか。				
	発電機・エンジン	外観点検	○				機器の破損がないか。			
			○				燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。			
		燃料タンク	○	燃料油量	%	Full:198ℓ	燃料油量が7割程度あるか。			
		試運転 (月1回)								
			冷却水の確認	○				冷却水は充水されているか。		
			始動前モード切替	遠方→直接○	自動→手動○			モードの切替		
			始動操作	電圧確立まで		秒		約10秒		
			排気ファン連動確認	○				換気装置が運転しているか。		
			外観点検	○				破損、異常等がないか。		
			排煙の色			色	無色	色の確認		
			回転数			rpm	3,600rpm	指示値の確認 過回転114%(4,104rpm)		
			電圧／電流	V	／	A		指示値の確認		
			周波数			Hz	60Hz	指示値の確認		
			運転時間			h		指示値の確認		
			停止後モード切替	手動→自動○	直接→遠方○			モードの切替 センターのモードも確認する。		
			ゲート設備	制御ゲート	1号	開度			%	指示値の確認
					外観点検	○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
	2号				開度			%	指示値の確認	
	外観点検	○					異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。			
	制水ゲート	1号		開度			%	100%	指示値の確認	
外観点検		○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。				
高圧空気弁		○				水漏れ、機器の破損、腐食等がないか。				
2号		開度				%	100%	指示値の確認		
外観点検		○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。				
高圧空気弁		○				水漏れ、機器の破損、腐食等がないか。				
ゲート室	○				漏水、施設の破損等がないか。					
屋外施設	流量計検出器		○				機器の取り付け状態に不具合はないか。			
	接合井水位計	水 位	フロート式/電波式	m/	m	上限 59.20ELm 下限 58.80ELm	指示値の確認			
		外観点検	フロート式/電波式	○	/	○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。		
	接合井	○					施設の異常、汚濁、異臭、浮遊物等はないか。			
	安全対策設備	○					タラップ・手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。			
ITV(カメラ、支持台、キャビネット)	○					機器の破損、腐食等はないか。視角に障害物等はないか。				

川上取水口			点検日時					/		:				
			点検者											
取水口	操作盤	盤面	表示ランプ(故障)		○					故障表示が出ていないか。				
			三相電源電圧		V ○					202±20V		指示値の確認（R－S相記入、各相チェック）		
			取水ゲート電流		A					101±6V		指示値の確認		
			表示ランプ(状態)		1号		2号		3号		4号		非常用	
					開		開		開		開		開	
					停		停		停		停		停	
					閉		閉		閉		閉		閉	
			操作切替モード		遠方 ・ 機側							操作モードの確認(通常時:機側)		
	外観点検		○							破損、指示計の欠測等がないか。				
	盤内機器		○							盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。				
	電話機		○							通話状態の確認				
	換気扇	モード確認		○							”自動””25℃設定”になっているか。			
		試運転		○							異音、異臭、機器の破損がないか。			
	1号取水口ゲート		開度・外観点検				mm		○		指示値の確認。機器の破損、腐食等がないか。グリス量(スピンドル部)は適量か。			
	2号取水口ゲート		開度・外観点検				mm		○		指示値の確認。機器の破損、腐食等がないか。グリス量(スピンドル部)は適量か。			
	3号取水口ゲート		開度・外観点検				mm		○		指示値の確認。機器の破損、腐食等がないか。グリス量(スピンドル部)は適量か。			
4号取水口ゲート		開度・外観点検				mm		○		指示値の確認。機器の破損、腐食等がないか。グリス量(スピンドル部)は適量か。				
非常用取水口ゲート		開度・外観点検				mm		○		指示値の確認。機器の破損、腐食等がないか。グリス量(スピンドル部)は適量か。				
安全対策設備			○							手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。				
記 事														

				電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当
川本接合井 巡視点検表 (1/2)								
点検日時/点検者				/ :				
点検項目				記入欄	基準値	点検内容		
予備発電設備	機側計器盤	盤面	表示確認	制御電源		ランプ点灯の確認		
				自動 ・ 手動		”自動”点灯しているか。		
				商用 ・ 発電		”商用”点灯しているか。		
				負荷商用 ・ 負荷発電		”負荷商用”点灯しているか。		
				充電		ランプ点灯の確認		
				遠方 ・ 直接		”遠方”点灯しているか。		
		盤内機器	故障表示ランプ	○		故障表示がでていないか。		
			直流電圧(蓄電池/充電器)	V／ V	13.3V程度	指示値の確認		
			運転時間		h	指示値の確認		
			ランプテスト	○		ランプ切れがないか。		
			外観点検	○		破損、異常等がないか。		
			盤内機器	○		破損、異常等がないか。		
	発電機・エンジン	試運転	蓄電池		○	破損、異常等がないか。		
			外観点検		○	機器の破損がないか。		
		試運転			○	燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。		
			燃料タンク	○ 燃料油量 %	Full:1900	燃料油量が7割程度あるか。		
			潤滑油の確認	量 ○ : (黄・薄黒・黒, さらさら・ねばねば)		潤滑油は規定量あるか。粘りはあるか。(運転前に確認)		
			冷却水の確認	○		冷却水は充水されているか。		
			始動前モード切替	遠方→直接○ 自動→手動○		モードの切替		
			始動操作	電圧確立まで 秒		約10秒		
			排気ファン連動確認	○		換気装置が運転しているか。		
			外観点検	○		破損、異常等がないか。		
			排煙の色	色	無色	色の確認		
			回転数	rpm	1800rpm	指示値の確認 過回転114%(2,052rpm)		
			電圧／電流	V／ A		指示値の確認		
			周波数	Hz	60Hz	指示値の確認		
			運転時間	h		指示値の確認		
			停止後モード切替	手動→自動○ 直接→遠方○		モードの切替 センターのモードも確認する。		
監視操作設備	引込切替盤	盤面	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。		
			動力電圧	V	202±20V	指示値の確認 (R－S相記入、各相チェック)		
			動力電流	A	5A以下	指示値の確認 (R線記入、各相チェック)		
			照明電圧	V	101±6V	指示値の確認		
			切替スイッチ(動力電源切替)	手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。		
			切替スイッチ(予備発電機吸気換気扇)	手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。		
			切替スイッチ(照明電源切替)	手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。		
		盤内	表示ランプ	○		動力商用、照明商用 になっているか。 予備発電機停止時 吸気換気扇”停止”になっているか。		
			保護継電器	○		動作表示がでていないか。		
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。		
			遮断器(MCCB)	○		開閉状態の確認。		
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。		
		監視操作盤	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。		
			1号注入流量	m ³ /s		指示値の確認		
			川本注入流量	m ³ /s	上限 1.73m3/s 下限 和田取水量	指示値の確認		
			2号注入流量	m ³ /s		指示値の確認		
			1号制御ゲート開度	%	14%以上	指示値の確認		
			1号非常用制水弁開度	○	全開	全開表示を確認		
			2号制御ゲート開度	%	14%以上	指示値の確認		
			2号非常用制水弁開度	○	全開	全開表示を確認		
			切替スイッチ	直接 ・ 遠方		”遠方”側になっているか。		
			制御ゲート常用号機 表示	1号 2号		常用号機の表示確認		
			制御ゲート動作モード表示	手動 自動		”自動”になっているか。		
			外観点検	○		破損、ランプ切れ等がないか。		
		盤内	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
			電気室温度	℃		指示値の確認		
			発電機室温度	℃		指示値の確認		
			No.1川本流入流量変換器	m ³ /s	上限 1.73m3/s 下限 和田取水 量以上	指示値の確認		
			No.2川本流入流量変換器	m ³ /s		指示値の確認		

川 本 接 合 井 巡 視 点 検 表 (2/2)

監視操作設備	自動制御盤	T / P (川本接合井)	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。		
			監視状態表示	操作場所	遠方	・ 直接	遠方	”遠方”側になっているか。		
				モード	自動	・ 手動	自動	”自動”側になっているか。		
				常用号機	1号	・ 2号		常用号機の表示確認		
			1号流量			m ³ /s		指示値の確認		
			1号制御ゲート開度			%	14%以上	指示値の確認		
			2号流量			m ³ /s		指示値の確認		
			2号制御ゲート開度			%	14%以上	指示値の確認		
			川本注入流量			m ³ /s		指示値の確認		
			川本注入流量上限設定値			m ³ /s		指示値の確認		
			川本注入流量下限設定値			m ³ /s		指示値の確認		
			中間水位			Elm		指示値の確認		
			中間水位演算値			Elm		指示値の確認		
			新隧道貯留量	(設定値)		m ³		指示値の確認		
				(現在値)		m ³		指示値の確認		
			間上→川本注入流量 設定値			m ³ /s		指示値の確認		
			周南市(菊川)富夜市系			m ³ /h		指示値の確認		
			新隧道出口水位(フロート)			Elm		指示値の確認		
			新隧道出口水位(投込)			Elm		指示値の確認		
			1号出口ゲート開度			Elm		指示値の確認		
			2号出口ゲート開度			Elm		指示値の確認		
			ゲート取水量			m ³ /s		指示値の確認		
			川崎分水池水位			Elm		指示値の確認		
			川崎送水池水位			Elm		指示値の確認		
			T / P	川崎送水池監視			○		欠測等の異常はないか。	
				川崎取水場監視			○		欠測等の異常はないか。	
				全体監視			○		欠測等の異常はないか。	
			盤内機器				○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
			無停電電源設備	ミニUPS				○		冷却ファンの運転確認、機器の異音、異臭、破損がないか。
				入出力盤	盤面	交流入力電圧		V	101±6V	指示値の確認
						交流出力電圧		V	101±6V	指示値の確認
						交流出力周波数		Hz	60Hz	指示値の確認
						交流出力電流		A	2.0～3.0A	指示値の確認
						表示ランプ(表示)		○		”受電”、”インバータ”が点灯しているか。
						表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
外観点検		○					破損、ランプ切れ等がないか。			
盤内機器					○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
TC/TM盤		盤 内			○		機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。			
				○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。				
換気装置	外観点検			○		機器の破損、腐食はないか。				
	設定温度		運転	℃	停止	℃	指示値の確認(電灯 動力分電盤内右側扉内 SELボタン 1回押「運転」 2回押「停止」 3回押「現在温度」)			
	試運転			○		機器からの異音、異臭はないか。				
電話機				○		通話状態の確認				
ゲート設備	制御ゲート	1号	開度		%	14%以上	指示値の確認			
		2号	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。			
			開度		%	14%以上	指示値の確認			
	制水弁	1号	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。			
		2号	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。			
			ゲートピット内			○		漏水、施設の破損等がないか。		
屋外施設	流量計ピット	1号	流量計検出器		○		機器の取り付け状態に不具合はないか。			
		2号	流量計検出器		○		機器の取り付け状態に不具合はないか。			
		水位上昇検出器			○		水位上昇警報確認			
	ケーブルピット排水ポンプ			○		機器の破損、配管の腐食等はないか。				
	接合井			○		施設の異常、汚濁、異臭、浮遊物等はないか。				
	水路、スクリーン			○		施設の異常等はないか。				
安全対策設備				○		タラップ・手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。				

内容水位計室		点検日時		/		:	
		点検者					
水位計室	新隧道中間点水位計		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。	
			m		上限 27.95m 下限 27.32m	指示値の確認	
	室内		○		換気装置が動作しているか		
	端子盤		○		機器の破損、盤内の結露等がないか		
屋外			○		施設の異常等はないか。		
記 事							

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

富田配水場日常点検表 (1/3)

点検日時/点検者				/		:			
点検項目				記入欄		基準値	点検内容		
空調設備	電気室換気装置	外観点検		○			機器の破損、腐食はないか。 ※ 発電機室換気装置の外観点検も行っておく。		
		設定温度(電気室換気装置)		運転温度		℃	指示値の確認(動力分電盤内 温度設定器)		
		試運転		○			機器からの異音、異臭はないか。		
電話機				○			通話状態の確認		
水質計器	脱泡槽	清掃		○			脱泡槽内の清掃		
		外観点検		○			亀裂等による漏水はないか。		
	濁度計	濁度(計測値)				度	30度	指示値の確認	
		清掃 (月1回)		○				測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。	
	導電率計	導電率				μ S/cm	130以下	指示値の確認	
		外観点検		○				機器の破損はないか	
	pH計	pH					6.7～8.7	指示値の確認	
		水温				℃	摂氏30℃以下	指示値の確認	
		清掃		○				電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃	
		KCL圧力				MPa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。	
KCL溶液		○					溶液が空になっていないか。		
流通状態				○			水質計器清掃後、水が正常に流れているか。		
圧力計発信器						mH ₂ O	17.5程度	指示値の確認	
流量計変換器				夜市系流量		m ³ /s		指示値の確認	
				川崎系流量		m ³ /s		指示値の確認	
受変電設備	低圧盤	盤面	三相電圧		V		202±20	指示値の確認 (R－S相記入、各相チェック)	
			三相電流		A			指示値の確認 (R線記入、各相チェック)	
			単相電圧		V		101±6	指示値の確認 (R－N相記入、各相チェック)	
			発電機室換気扇モード		手動 ・ 自動			”自動”側になっているか。	
			発電機室換気装置試運転		○			機器からの異音、異臭はないか。※ 事前に外観点検を行う。	
			表示ランプ(故障)		○			故障表示がでていないか。	
			制御電流		A			指示値の確認	
			切替表示(単相電灯電源)		予備発側 ・ 商用側			”商用側”になっているか。	
			外観点検		○			破損等がないか。	
	盤内	UPS		○					
盤内機器		○				盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
遠方監視制御装置			盤 内		○			RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
					○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
監視操作設備	電動弁制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○			故障表示がでていないか。	
			三相電圧		V			指示値の確認	
			三相電流		A			指示値の確認	
			制御電圧		V		100V	指示値の確認	
			表示ランプ(状態)		○			1～5号電動弁”開”、全号電動弁”停止”6号電動弁”閉”	
			電動弁号機切替		○			”切”位置になっているか。	
			外観点検		○			破損等がないか。	
		盤内機器		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
監視操作設備	自動制御盤1・2	盤面	表示ランプ(電源)		○			電源ランプが点灯しているか。	
			表示ランプ(故障)		○			故障表示がでていないか。	
			タッチパネル	操作場所		富田 ・ 中央		中央	モードの確認
				給水モード		夜市系 夜市・川崎系 送水池水位一定			モードの確認
				夜市送水池水位設定		Elm			指示値の確認
				夜市系流量設定		m ³ /s			指示値の確認
				接合点圧力設定		MPa		0.175MPa	指示値の確認
				夜市系制御弁モード		自動 ・ 手動			モードの確認

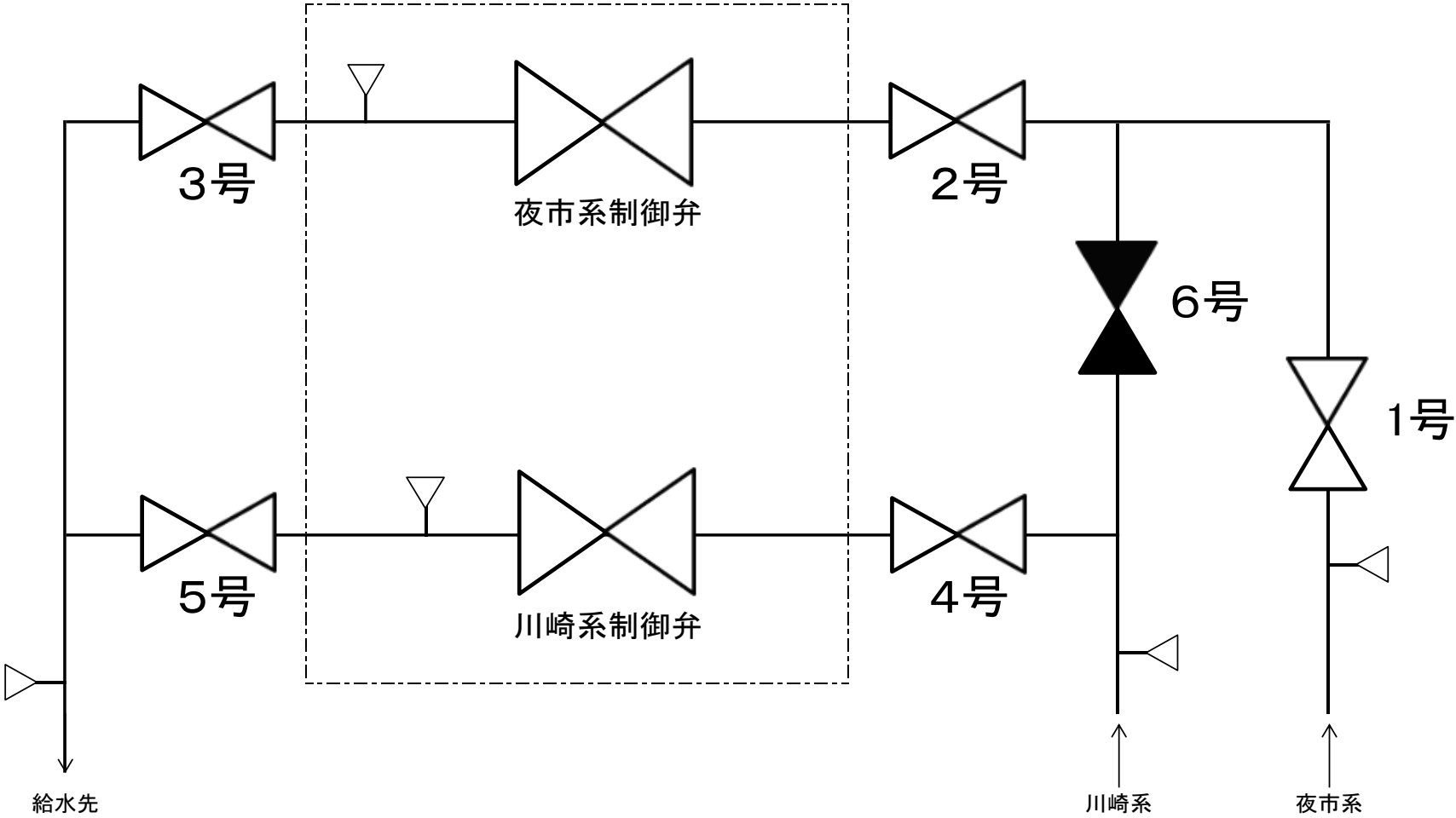
富田配水場日常点検表 (2/3)

監視 操作 設備	自動 制御 盤 1・2	盤 面	タ ッ チ パ ネ ル	川崎系制御弁モード	自動 ・ 手動		モードの確認
				夜市系流量、制御弁開度	m ³ /s %		指示値の確認
				川崎系流量、制御弁開度	m ³ /s %		指示値の確認
				接合点圧力	MPa		指示値の確認
				電気室温度	℃		指示値の確認
				発電機室温度	℃		指示値の確認
				電気伝導率	μ S/cm	130以下	指示値の確認
				濁度	度	30度以下	指示値の確認
				温度(水温)	℃	摂氏30℃以下	指示値の確認
				pH		6.7～8.7	指示値の確認
			記録計	○ 「空容量不足」表示中		表示・指示値の確認	
			川崎系制御弁開度	%		指示値の確認	
			夜市系制御弁開度	%		指示値の確認	
		川崎系流量	m ³ /s		指示値の確認		
		接合点圧力	MPa		指示値の確認		
		夜市系流量	m ³ /s		指示値の確認		
		切替スイッチ	直接 ・ 遠方	遠方	”遠方”側になっているか。		
		切替表示(川崎系制御弁)	手動 ・ 自動		”自動”になっているか。		
		切替表示(夜市系制御弁)	手動 ・ 自動		”自動”になっているか。		
		外観点検	○		破損・ランプ切れ等がないか。		
		盤 内	電源装置、入出力装置、 シーケンサ	○		機器のPOWランプ、RUNランプが点灯しているか。	
				○		機器の故障ランプが点灯していないか。故障コードがある場合は、コードの記入	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	

予備 発電 設備	機 側 計 器 盤	盤 面	表示確認	制御電源			ランプ点灯の確認
				自動 ・ 手動		”自動”点灯しているか。	
				商用 ・ 発電		”商用”点灯しているか。	
				負荷商用 ・ 負荷発電		”負荷商用”点灯しているか。	
				充電			ランプ点灯の確認
				遠方 ・ 直接		”遠方”点灯しているか。	
			故障表示ランプ	○			故障表示がでていないか。
			直流電圧(蓄電池/充電器)	V／	V	13.3V程度	指示値の確認
			運転時間	h			指示値の確認
			ランプテスト	○			ランプ切れがないか。
			外観点検	○			破損、異常等がないか。
		盤内機器	○			破損、異常等がないか。	
		蓄電池			○		破損、異常等がないか。
	発 電 機 ・ エ ン ジ ン	外観点検	○			機器の破損がないか。	
			○			燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。	
			○ 燃料油量 %		Full:198ℓ	燃料油量が7割程度あるか。	
		試 運 転 (月 1 回)	潤滑油の確認	量 ○ : (黄・薄黒・黒, さらさら・ねばねば)			潤滑油は規定量あるか。粘りはあるか。(運転前に確認)
			冷却水の確認	○			冷却水は充水されているか。
			始動前モード切替	遠方→直接○	自動→手動○		モードの切替
			始動操作	電圧確立まで 秒			約10秒
			排気ファン連動確認	○			換気装置が運転しているか。
			外観点検	○			破損、異常等がないか。
			排煙の色	色		無色	色の確認
			回転数	rpm		3,600rpm	指示値の確認 過回転114%(4,104rpm)
			電圧／電流	V／	A		指示値の確認
			周波数	Hz		60Hz	指示値の確認
			運転時間	h			指示値の確認
			停止後モード切替	手動→自動○	直接→遠方○		モードの切替 センターのモードも確認する。

富田配水場日常点検表 (3/3)

バルブ設備	制御弁	川崎系	開度(本体)	%		指示値の確認
		川崎系	開度(バルコン)	%		指示値の確認
			外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		夜市系	開度(バルコン)	%		指示値の確認
		夜市系	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
	バルブ室		○		漏水、施設の破損等がないか。	
屋外施設	流量計	川崎系検出器		○		機器の取り付け状態に不具合はないか。
		夜市系検出器		○		機器の取り付け状態に不具合はないか。
	制水弁	1号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		2号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		3号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		4号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		5号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
		6号	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
	安全対策設備		○		タラップ・手摺・フェンス等の破損、腐食がないか。	
記 事						



富田配水場内制水弁模式図

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

川崎取水場 巡視点検表 (1/6)

点検日時/点検者			/ :		
点検項目			記入欄	基準値	点検内容
受変電設備	高圧切替盤	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			受電電圧 常用/予備	V/ V	6600±300V 指示値の確認
			切替スイッチ(43-83R)	手動 ・ 自動	”自動”側になっているか。
			表示ランプ(切替開閉器)	常用 ・ 予備	表示が以下のとおりになっているか。
					常用電圧有、予備電圧有: 常用側 常用電圧無、予備電圧有: 予備側
			保護継電器	○	動作表示がでていないか。
			外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
		盤内		○	本体表示が盤面表示と整合しているか。
			切替開閉器	○	機器からの油漏れがないか。
				○	機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
		盤内	盤内機器	○	盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。
				○	
	高圧受電盤	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			受電電圧	V	6600±300V 指示値の確認 (R-S相記入、各相チェック)
			電力	kW	130kW以下 指示値の確認
			受電電流	A	12A以下 指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
			積算電力量計	○	外観点検
			力率	LEAD・LAG	0.85以上 指示値の確認
			切替スイッチ(43-52R)	直接 ・ 遠方	”遠方”側になっているか。
		盤内	保護継電器	○	動作表示がでていないか。
			外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
				回	投入回数
		盤内	受電遮断器	○	本体表示が盤面表示と整合しているか。
				○	機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
	主変圧器盤	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			保護継電器	○	動作表示がでていないか。
			外観点検	○	破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内		℃ MAX ℃	温度が規程範囲内か。 室内温度+40℃または80℃以下
			変圧器	○	巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。
				○	機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
			換気扇	手動 ・ 自動	”自動”側になっているか。
				○	動作状況に異常がないか。(異音、異臭)
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
	低圧盤 1	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			400V電圧	V	440±20V 指示値の確認 (R-S相記入、各相チェック)
			400V電流	A	180A以下 指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
			漏電リレー	○	動作表示がでていないか。
		盤内	外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
			遮断器(MCCB)	○	開閉状態の確認。
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。
	低圧盤 2	盤面	表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			100V電圧	V	101±6V 指示値の確認 (R-N相記入、T-N各チェック)
			外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
		盤内	遮断器(MCCB)	○	開閉状態の確認。
				○	巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。
			変圧器	○	機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
			進相コンデンサ	○	機器の異音、異臭、ふくらみ等がないか。
	低圧盤 3	盤面	盤内機器	○	盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。
			表示ランプ(故障)	○	故障表示がでていないか。
			200V電圧	V	202±20V 指示値の確認 (R-S相記入、各相チェック)
			200V電流	A	68A以下 指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
		盤内	発電機—商用切替	発電機 ・ 商用	”商用”側になっているか。
			漏電リレー	○	動作表示がでていないか。
			外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
	低圧盤 4	盤内	電源切替器	○	開閉状態の確認
			遮断器(MCCB)	○	開閉状態の確認。(基本的に予備以外はON)
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。

川崎取水場 巡視点検表 (2/6)

遠方監視制御装置		盤 内	○		RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。
			○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
自動制御盤	T / P (川崎取水場)	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。
		制御設定 表示	遠方 ・ 直接		”遠方”になっているか。
			自動 ・ 手動		モードの確認
			水位一定 ・ 流量一定		モードの確認
		ポンプ運転順序	先発 号 ・ 後発 号		モードの確認
		河川水位	Elm		指示値の確認
		河川流量	m ³ /s		指示値の確認
		責任放流量設定値	m ³ /s		指示値の確認
		取水可能流量	m ³ /s		指示値の確認
		ポンプ取水計画設定値	m ³ /s		指示値の確認
		ポンプ井水位	Elm		指示値の確認
		ポンプ運転・回転数	号 rpm		指示値の確認
		ポンプ吐出流量	m ³ /s		指示値の確認
		送水池水位	○ Elm		制御選択されている水位計にチェックを入れる。
		分水池水位	○ Elm		
		菅野系余水流量	m ³ /s		指示値の確認
		水質	水温	℃	指示値の確認
			濁度	度	指示値の確認
			pH		指示値の確認
		ポンプ運転時間	1号	Hr	指示値の確認
			2号	Hr	指示値の確認
			3号	Hr	指示値の確認
	T / P	川崎送水池監視	○		欠測等の異常はないか。
		川本接合井監視	○		欠測等の異常はないか。
		全体監視	○		欠測等の異常はないか。
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
監視操作設備	計装盤	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。
		取水ポンプ吐出量	m ³ /s	0.55m ³ /s以下	指示値の確認
		取水ポンプ吐出量積算	m ³		指示値の確認
		電気室温度	℃		指示値の確認
		ポンプ井水位	m	1.40m以上	指示値の確認
		送水池水位	m		指示値の確認。 上限 25.80m 下限 25.60m
		河川水位	m		指示値の確認
		取水濁度	度	30以下	指示値の確認
		取水pH		6.7～8.7	指示値の確認
		取水水温	℃	摂氏30℃以下	指示値の確認
		軸受温度(ポンプ)	号	℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または80℃
		軸受温度(電動機)		CP: ℃ UCP: ℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または80℃
		固定子温度		℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または110℃
		軸受温度(ポンプ)	号	℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または80℃
		軸受温度(電動機)		CP: ℃ UCP: ℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または80℃
		固定子温度		℃	記録計指示値の確認(運転号機のみ) 上限:室内温度+40℃または110℃
		外観点検	○		破損、ランプ切れ等がないか。
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	ポンプ監視操作盤	ポンプ状態	1 ・ 2 ・ 3 ・ 停止		何号機が運転しているか。
		表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。
		回転数	○	1100rpm以下	運転号機については速度設定器と同速度になっているか。
		吐出弁	○		運転号機:全開 停止号機:全閉になっているか。
		電流(運転号機)	号 A	175A以下	指示値の確認(R線を記入、各相チェック、運転号機のみ)
			号 A		
		表示ランプ(状態)	○		運転号機については”送水”になっているか。
			○		停止号機については”準備完了”になっているか。(2台運転中は除く)
		切替スイッチ	直接 ・ 遠方	遠方	”遠方”側になっているか。
		切替スイッチ	手動 ・ 自動	自動	”自動”側になっているか。
		切替スイッチ	○		全号機が”連動”側になっているか。
		切替スイッチ	○		加圧ポンプ”連動”側になっているか。
		加圧ポンプ状態	1 ・ 2 ・ 停止		何号機が運転しているか。
		外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。

川崎取水場 巡視点検表 (3/6)

電動機制御盤	1号電動機制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
			表示ランプ(状態)		運転	・ 停止	運転中:”コンバータ運転、インバータ運転” 停止中:”消灯”
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内	インバータ	周波数指令	Hz	54.59Hz以下	指示値の確認
				表示ランプ	○		故障表示がでていないか。
			コンバータ		○		故障表示がでていないか。
			冷却ファン		○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。		
	2号電動機制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
			表示ランプ(状態)		運転	・ 停止	運転中:”コンバータ運転、インバータ運転” 停止中:”消灯”
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内	インバータ	周波数指令	Hz	54.59Hz以下	指示値の確認
				表示ランプ	○		故障表示がでていないか。
			コンバータ		○		故障表示がでていないか。
			冷却ファン		○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)
	盤内機器		○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。		
	3号電動機制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
			表示ランプ(状態)		運転	・ 停止	運転中:”コンバータ運転、インバータ運転” 停止中:”消灯”
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。
		盤内	インバータ	周波数指令	Hz	54.59Hz以下	指示値の確認
				表示ランプ	○		故障表示がでていないか。
コンバータ			○		故障表示がでていないか。		
冷却ファン			○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)		
盤内機器		○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。			
無停電電源設備	UPS入出力盤	盤面	表示ランプ(状態)		○		”AC200V受電”、”直送バイパス用電源AC100V受電”になっているか。
			表示ランプ(状態)		○		”UPS給電”になっているか。
			表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
		盤内	表示ランプ(状態)		○		UPS-直送バイパス切替が”UPS側”になっているか。
			電源切替開閉器		○		A電源(UPS):赤色、B電源(直送バイパス):緑表示しているか。
			UPS		○		トラブル(赤LED)はないか。ファン回転の確認 Load(緑LED): ■■■点灯 26～50%負荷率 Charge(緑LED): ■■■■点灯 ほぼ満充電になっているか。
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
遠方監視制御装置子局 川崎分水場					—		
給水先動力力盤					—		向道川上系給水施設(月2回点検)
給水先監視操作盤					—		巡視点検表(6/6)
積算カウンタ NCU収納箱					—		
ITVキャビネット					○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
電話機					○		通話状態の確認
空調設備	操作盤	外観点検		○		機器の異常、破損、腐食はないか。	
		調節計設置値(排気ファン、空調機)		○		排気ファンSV値”20.0℃”、空調機SV値”25.0℃”	
		空調設備モード		手動	・ 自動	”自動”になっているか。	
	空調機	外観点検		○		機器の異常、破損、腐食はないか。	
		切替スイッチ		○		”遠方”になっているか。	
水質計器(取水)	換気装置	外観点検		○		機器の破損、腐食はないか。	
		試運転		○		機器からの異音、異臭はないか。	
	脱泡槽	清掃		○		脱泡槽内の清掃	
		外観点検		○		亀裂等による漏水はないか。	
	濁度計	濁度(計測値)		度	30以下	指示値の確認	
		清掃	(月1回)	○		測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。	
	pH計	pH				6.7～8.7	指示値の確認
		水温			℃	摂氏30℃以下	指示値の確認
		清掃		○			電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃
		KCL圧力			MPa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。
KCL溶液		○			溶液が空になっていないか。		
流通状態					○		水質計器清掃後、水が正常に流れているか。

川崎取水場 巡視点検表 (4/6)

予備 発 設 備	機 側 計 器 盤	盤 面	表示確認	制御電源		ランプ点灯の確認			
				自動	・ 手動	”自動”点灯しているか。			
				商用	・ 発電	”商用”点灯しているか。			
				負荷商用	・ 負荷発電	”負荷商用”点灯しているか。			
				充電		ランプ点灯の確認			
		遠方	・ 直接	”遠方”点灯しているか。					
		故障表示ランプ	○		故障表示がでていないか。				
		直流電圧(蓄電池/充電器)	V／	V	13.3V程度	指示値の確認			
		運転時間	h		指示値の確認				
		ランプテスト	○		ランプ切れがないか。				
		外観点検	○		破損、異常等がないか。				
		盤内機器	○		破損、異常等がないか。				
	蓄電池	○		破損、異常等がないか。					
	発 電 機 ・ エ ン ジ ン	外観点検	○		機器の破損がないか。				
			○		燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。				
		燃料タンク	○	燃料油量	%	Full:190ℓ	燃料油量が7割程度あるか。		
		試 運 転 （ 月 1 回 ）	潤滑油の確認	量 ○ : (黄・薄黒・黒, さらさら・ねばねば)		潤滑油は規定量あるか。粘りはあるか。（運転前に確認）			
			冷却水の確認	○		冷却水は充水されているか。			
			始動前モード切替	遠方→直接○ 自動→手動○		モードの切替			
			始動操作	電圧確立まで		秒	約10秒		
			排気ファン連動確認	○		換気装置が運転しているか。			
			外観点検	○		破損、異常等がないか。			
			排煙の色	色		無色	色の確認		
			回転数	rpm		1800rpm	指示値の確認 過回転114%(2,052rpm)		
			電圧／電流	V／	A		指示値の確認		
			周波数	Hz		60Hz	指示値の確認		
			運転時間	h		指示値の確認			
			停止後モード切替	手動→自動○ 直接→遠方○		モードの切替 センターのモードも確認する。			
			流量計変換器 [川崎取水量]		m ³ /s		指示値の確認		
			ポン プ 設 備	1 号 ポ ン プ	ポ ン プ	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
						吐出圧	MPa		指示値の確認
						軸受	○		振動、過熱、漏油はないか。
	温度						℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃
	油面	mm					指示値の確認		
	流量継電器	○			外観点検				
	電 動 機	外観点検			○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。		
		軸受			○		振動、過熱、漏油はないか。		
					上部軸受	℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃	
					下部軸受	℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃	
		本 体			○		振動、過熱はないか。		
	吐 出 弁	○			機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。				
		○			運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。				
		逆 止 弁			○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。		
					○		運転号機についてはダッシュボットのふらつき等がないか。		
		小配管類			○		腐食、漏水等はないか。		
		2 号 ポ ン プ		ポ ン プ	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
	吐出圧				MPa		指示値の確認		
軸受	○				振動、過熱、漏油はないか。				
	温度				℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃		
	油面				mm		指示値の確認		
流量継電器	○			外観点検					
電 動 機	外観点検			○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。			
	軸受			○		振動、過熱、漏油はないか。			
				上部軸受	℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃		
				下部軸受	℃		指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃		
	本 体			○		振動、過熱はないか。			
吐 出 弁	○			機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。					
	○			運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。					
	逆 止 弁			○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。			
				○		運転号機についてはダッシュボットのふらつき等がないか。			
	小配管類			○		腐食、漏水等はないか。			

川崎取水場 巡視点検表 (5/6)

3号ポンプ	ポンプ	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
		吐出圧			MPa	指示値の確認	
		軸受		○		振動、過熱、漏油はないか。	
			温度		℃	指示値の確認。 上限:室内温度+40℃、または80℃	
			油面		mm	指示値の確認	
	流量継電器		○		外観点検		
	電動機	外観点検		○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
		軸受		○		振動、過熱、漏油はないか。	
			上部軸受		℃	指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃	
			下部軸受		℃	指示値の確認。 上限:室内温度+40℃または80℃	
		本 体		○		振動、過熱はないか。	
	吐出弁			○		機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。	
				○		運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。	
	逆止弁			○		機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。	
				○		運転号機についてはダッシュポットのふらつき等がないか。	
	小配管類		○		腐食、漏水等はないか。		
	揚水管		○		管の腐食、漏水等はないか。		
	加圧ポンプ		○		機器の破損、異音、異臭、振動、漏水等はないか。		
	排水ポンプ	モード	自動・手動・交互			”自動”側になっているか。動作確認後も”自動”側になっているか。	
		電流	1号	A/ 2号	A	2.7～2.9A	指示値の確認
		外観点検			○		機器の破損、配管の腐食等はないか。
		動作確認			○		異音、漏水等はないか。
	2次ストレーナー				○		ストレーナー内部の清掃(月1回)、号機切替、 二次側圧力
			号、		Mpa		
	安全対策設備				○		手摺り、階段に腐食等がないか。
屋外施設	引込設備 (常用、予備)	PAS(柱上気中開閉器)			○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。
					○		本体表示が”入”側になっているか。
					○		操作線の断線、からみがないか。
		避雷器			○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。
					○		接地線の断線はないか。
		高圧カットアウト			○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。
		支持柱・支持材・電線管等				○	
	ポンプ井水位計(電気室)				○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。
						m	指示値の確認
	ITV(カメラ、支持台)				○		機器の破損、腐食等がないか。
河川				○		護岸の崩落、河川水の汚濁、異臭等はないか。	
音羽堰	河川水位計				Elm		機器の破損、腐食等がないか。
					○		指示値の確認
	ピット内				○	cm	検出器、量水板確認
					○		土砂状況(検出器が埋まっていないか)
	ITV(カメラ、支持台、端子箱)				○		機器の破損、腐食等はないか。視角に障害物等はないか。
	堰本体				○		堰板の流出、ゴミなどが引っ掛かっているかないか。

記 事

川崎取水場 巡視点検表 (6/6) 向道川上系給水施設

川崎取水場	遠方監視制御装置(川崎分水)		盤 内	○		RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。		
				○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	給水先動力盤		盤 内	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	盤面	表示ランプ(状態、故障)		○	東ソー2号故障を除く	”電源”、”PLC常用”になっているか。故障表示はないか。		
	給水先監視操作盤	全体監視画面 タッチパネル	トクヤマ2号	制水弁開度	%		指示値の確認	
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				給水量SV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”、”リモート”になっているか。
			浦山ポンプ場	制水弁開度	%			指示値の確認
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”になっているか。
			東ソー2号	制水弁開度	%	(開度計不良)		指示値の確認
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				給水量SV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”、”リモート”になっているか。
			トクヤマ1号	制水弁開度	%			指示値の確認
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				給水量SV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”、”リモート”になっているか。
			日鉄ステンレス	制水弁開度	%			指示値の確認
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				給水量SV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”、”リモート”になっているか。
			周南市(楠本)	制水弁開度	%			指示値の確認
				給水量PV	m ³ /h			指示値の確認
				給水量SV	m ³ /h			指示値の確認
				制御弁開度	%			指示値の確認
				状態確認	○			”運用中”、”手動”、”リモート”になっているか。
		流量積算画面	トクヤマ2号		×10m ³			指示値の確認
			東ソー2号		×10m ³			指示値の確認
			トクヤマ1号		×10m ³			指示値の確認
			日鉄ステンレス		×10m ³			指示値の確認
			周南市(楠本)		×10m ³			指示値の確認
			浦山ポンプ場		×10m ³			指示値の確認
		調節計画画面	調節計画1		○			欠測等の異常はないか。
			調節計画2		○			欠測等の異常はないか。
			保守モード選択画面		○			各給水先が全て”運用中”になっているか。
			発生中警報画面		○			特記する警報はないか。※ 東ソー2号 制水弁 アナログ入力異常を除く
	盤面	切替スイッチ 操作場所選択		直接	・ 遠方	遠方	”遠方”側になっているか。	
		表示ランプ(状態)			○		各給水先が全て”手動”になっているか。	
		外観点検			○		破損、ランプ切れ等がないか。	
	盤内機器			○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	積算カウンタ NCU収納箱	盤内機器表示	トクヤマ2号		×10m ³		指示値の確認	
			東ソー2号		×10m ³		指示値の確認	
			トクヤマ1号		×10m ³		指示値の確認	
			日鉄ステンレス(向道・川上)		×10m ³		指示値の確認	
			周南市(楠本)		×10m ³		指示値の確認	
			浦山ポンプ場		×10m ³		指示値の確認	
		盤内機器		○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	流量計変換器	変換機表示	トクヤマ2号		m ³ /h		指示値の確認	
			浦山送水流量		m ³ /h		指示値の確認	
			東ソー2号		m ³ /h		指示値の確認	
			トクヤマ1号		m ³ /h		指示値の確認	
			日鉄ステンレス		m ³ /h		指示値の確認	
			周南市楠本		m ³ /h		指示値の確認	
		架台等		○			異音、異臭、機器の破損がないか。	
仮設建屋			○			外観点検		
屋外施設	制御弁	制御弁		○		外観点検		
		ピット内状況		○		漏水、浸水等はないか。		
		制水弁		○		外観点検		
		流量計検出器		○		外観点検		
		ピット内状況		○		漏水、浸水等はないか。		

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

夜市取水場巡視点検表(1/5)

点検日時/点検者		/		:			
点検項目				基準値	点検内容		
受変電設備	高圧切替盤	盤面	受電電圧 常用／予備	V／ V	6600±300V	指示値の確認	
			切替スイッチ(切替開閉器)	○		”自動”側になっているか。	
			表示ランプ	常用 手動	・ 予備 ・ 自動	表示が以下のとおりになっているか。故障表示がでていないか。 常用電圧有、予備電圧有:常用側 常用電圧無、予備電圧有:予備側	
			保護継電器	○		動作表示がでていないか。	
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
		盤内	切替開閉器	○		本体表示が盤面表示と整合しているか。	
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。	
		高圧受電盤	盤面	受電電圧	V	6600±300V	指示値の確認 (R－S相記入、各相チェック)
	電力			kW	500kW未満	指示値の確認	
	受電電流			A	40A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)	
	積算電力量計			○		外観点検	
	力率			LEAD・LAG	0.85以上	指示値の確認	
	切替スイッチ(受電遮断器)			直接	・ 遠方	”遠方”側になっているか。	
	表示ランプ			○		”断路器入”、”遮断機入”が点灯しているか。故障表示がでていないか。	
	保護継電器			○		動作表示がでていないか。	
	外観点検			○		破損、ランプ切れ、指示計の欠則等がないか。	
	盤内		受電遮断器	回		投入回数(月1回記載)	
				○		本体表示が盤面表示と整合しているか。	
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。	
			主変圧器盤	表示ランプ	○		故障表示がでていないか。
				保護継電器	○		動作表示がでていないか。
	外観点検	○			破損、ランプ切れ等がないか。		
	盤内	変圧器		℃ MAX	℃	温度が規程範囲内か。室内温度+40℃または80℃以下	
				○		巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。	
				○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
		ファン	手動	・ 自動	”自動”側になっているか。		
		○		動作状況に異常がないか。(異音、異臭)			
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。			
	低圧盤1	盤面	400V電圧	V	440±20V	指示値の確認 (R－S相記入、各相チェック)	
			400V電流	A	500A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)	
			表示ランプ	○		故障表示がでていないか。	
			漏電リレー	○		動作表示がでていないか。	
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
		盤内	遮断器(MCCB)	○		開閉状態の確認。	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。	
	低圧盤2	盤面	100V電圧	V	101±6V	指示値の確認 (R－N相記入、T－N各チェック)	
			表示ランプ	○		故障表示がでていないか。	
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
		盤内	遮断器(MCCB)	○		開閉状態の確認。	
				○		巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。	
			変圧器	○		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
			進相コンデンサ	○		機器の異音、異臭、ふくらみ等がないか。	
	盤内機器	○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。			
	低圧盤3	盤面	発電機－商用切替	発電	・ 商用	”商用”側になっているか。	
			200V電圧	V	202±20V	指示値の確認 (R－S相記入、各相チェック)	
			200V電流	A	85A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)	
			表示ランプ	○		故障表示がでていないか。	
			切替スイッチ(非常制水弁)	直接	・ 遠方	”遠方”側になっているか。	
			表示ランプ(サンプリングポンプ)	運転	・ 停止	”運転”になっているか。	
			表示ランプ(非常制水弁)	○		揚水、送水共に”全開”になっているか。	
			漏電リレー	○		動作表示がでていないか。	
			外観点検	○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
		盤内	電源切替器	○		開閉状態の確認	
			遮断器(MCCB)	○		開閉状態の確認。(基本的に予備以外はON)	
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。	

夜市取水場巡視点検表(2/5)

遠方監視制御装置			盤 内	○		RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。		
				○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
自動制御盤	盤面	表示ランプ(電源)		○		電源ランプが点灯しているか。		
		表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。		
		操作場所		夜市川 ・ 中央		”中央”になっているか。		
		河川水位		Elm		指示値の確認		
		ポンプ井水位		Elm		指示値の確認		
		取水可能量		m ³ /s		取水量以上 指示値の確認		
		取水ポンプ		手動 ・ 自動		モードの確認		
		取水ポンプ指令回転速度		min ⁻¹		指示値の確認		
		取水ポンプ吐出流量		m ³ /s		指示値の確認		
		夜市送水池水位		Elm		指示値の確認		
		取水モード		流量一定 / 水位一定		モードの確認		
		送水池水位設定		Elm		指示値の確認		
		目標取水流量		m ³ /s		指示値の確認		
		ポンプ優先号機		1台目: 2台目: 3台目:		ポンプの優先号機選択(1台目・2台目・3台目)		
		運転時間	1号	h		指示値の確認		
			2号	h		指示値の確認		
			3号	h		指示値の確認		
		富田配水場給水モード		夜市 / 夜市・川崎 / 川崎		モードの確認		
		富田配水場夜市系流量		m ³ /s		指示値の確認		
		記録計		○ 「空容量不足」表示中		表示・指示値の確認		
		外観点検		○		破損・ランプ切れ等がないか。		
	盤内	電源装置、入出力装置、シーケンサ		○		機器のPOWランプ、RUNランプが点灯しているか。		
				○		機器の故障ランプが点灯していないか。故障コードがある場合は、コードの記入		
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	監視操作設備	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。	
			ポンプ井水位		m		指示値の確認	
			送水池水位(フロート)		m		上限:42.10m 指示値の確認	
			送水池水位(超音波)		m		下限:41.00m 指示値の確認	
			ポンプ吐出力		m ³ /s		0.65以下 指示値の確認	
			河川水位		m		指示値の確認 上限:2.100m 下限:1.850m	
			濁度		度		30以下 指示値の確認	
			水温(取水)		℃		摂氏30℃以下 指示値の確認	
			流量積算		m ³		指示値の確認	
			送水水温		℃		摂氏30℃以下 指示値の確認	
			pH				6.7～8.7 指示値の確認	
			電気室温度		℃		指示値の確認	
			下流流量		m ³ /s		0.08以上 指示値の確認	
			送水導電率		μ S/cm ²		130以下 指示値の確認	
			取水導電率		μ S/cm ²		130以下 指示値の確認	
			送水池水位切替		フロート式 ・ 超音波式		表示ランプの確認	
外観点検			○		破損、ランプ切れ等がないか。			
記録計		軸受温度(ポンプ)	号	C	℃	UC	℃	記録計指示値の確認(運転号機)
		軸受温度(電動機)		C	℃	UC	℃	室内温度+40℃または80℃以下
		巻線温度	号	℃				110度以下 記録計指示値の確認(運転号機)
		軸受温度(ポンプ)		C	℃	UC	℃	記録計指示値の確認(運転号機)
		軸受温度(電動機)	C	℃	UC	℃	室内温度+40℃または80℃以下	
		巻線温度	号	℃				110度以下 記録計指示値の確認(運転号機)
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
河川水位計変換器		m		指示値の確認。上限:2.100m 下限:1.850m				
監視操作盤		盤面	ポンプ状態		1 2 3 (停止)		何号機が運転しているか。	
			表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。	
			開度計(吐出弁)		○		運転号機:全開 停止号機:全閉になっているか。	
			電流計		1 A / 2 A / 3 A		375A 指示値の確認(R線を記入、各相チェック、運転号機のみ)	
	回転数計		号 rpm・ 号 rpm		運転号機については速度設定器と同速度になっているか。			
	表示ランプ(状態)		手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。			
			○		運転号機については”送水”になっているか。			
			○		停止号機については”準備完了”になっているか。(2台運転中は除く)			
	切替スイッチ		直接 ・ 遠方		”遠方”側になっているか。			
	切替スイッチ・表示		手動 ・ 自動		”自動”側になっているか。表示は自動になっているか。			
	切替スイッチ		○		全号機が”連動”側になっているか。			
	外観点検		○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。			
盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。				

夜市取水場巡視点検表(3/5)

無停電電源設備	UPS入出力盤	盤面	表示ランプ(状態)		○		"AC200V受電"、"直送バイパス用電源AC100V受電"になっているか。	
			表示ランプ(状態)		○		"UPS給電"になっているか。	
			表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。	
		盤内	表示ランプ(状態)		○		UPS-直送バイパス切替が"UPS側"になっているか。	
			電源切替開閉器		○		A電源(UPS):赤色、B電源(直送バイパス):緑表示しているか。	
			UPS		○		ダブル(赤LED)はないか。ファン回転の確認 Load(緑LED):■■■点灯 26～50%負荷率 Charge(緑LED):■■■■点灯ほぼ満充電になっているか。	
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
ITV制御盤					○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
夜市川潮止堰テレメータ盤(子局) 盤内					○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
電動機制御盤	1号電動機制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。	
			表示ランプ(状態)		停止	・	運転	運転中:"インバータ運転" 停止中:"インバータ停止"
			外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。	
		盤内	インバータ	回転数	rpm	1158rpm以下	指示値の確認	
				表示ランプ	○		故障表示がでていないか。	
			冷却ファン		○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)	
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。	
		2号電動機制御盤	盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
				表示ランプ(状態)		停止	・	運転
	外観点検			○		破損、ランプ切れ等がないか。		
	盤内		インバータ	回転数	rpm	1158rpm以下	指示値の確認	
				表示ランプ	○		故障表示がでていないか。	
			冷却ファン		○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)	
			盤内機器		○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。	
	3号電動機制御盤		盤面	表示ランプ(故障)		○		故障表示がでていないか。
				表示ランプ(状態)		停止	・	運転
		外観点検		○		破損、ランプ切れ等がないか。		
		盤内	インバータ	回転数	rpm	1158rpm以下	指示値の確認	
表示ランプ				○		故障表示がでていないか。		
冷却ファン			○		異音、異臭はないか。(運転号機のみ運転)			
盤内機器			○		盤内の異音、異臭、ヒューズの溶断がないか。			
アクティブフィルター		運転表示	状態表示		運転○ アラーム○ 制限○		運転状態→● であれば、○にチェックを入れる	
					1○ 2○		運転状態→● であれば、○にチェックを入れる	
	電流:割合		R : %	A /約	%	指示値の確認		
			S	A /約	%	指示値の確認		
			T	A /約	%	指示値の確認		
	モニター1		電源電圧	R-S	Vrms		指示値の確認	
				S-T	Vrms		指示値の確認	
		T-R		Vrms		指示値の確認		
	周波数		Hz		指示値の確認			
	モニター2		1号	R [A]/S [A]/T [A]	指示値の確認			
		2号	R [A]/S [A]/T [A]	指示値の確認				
水質計器	脱泡槽	清掃		○		脱泡槽内の清掃		
		外観点検		○		亀裂等による漏水はないか。		
	濁度計	濁度(計測値)		度	30度以下	指示値の確認		
		清掃 (月1回)		○		測定槽の清掃 及び 自動洗浄実施。		
	pH計	pH			6.7～8.7	指示値の確認		
		水温		℃	摂氏30℃以下	指示値の確認		
		清掃		○		電極、電極ホルダー内、超音波洗浄器の清掃		
		KCL圧力		MPa	0.01～0.05	圧力が 0.05 MPa程度あるか。低ければ加圧する。0.1 MPa以上にしないこと。		
		KCL溶液		○		溶液が空になっていないか。補給チューブに詰まりはないか。		
	流通状態		○		水質計器清掃後、水が正常に流れているか。			
空調設備	空調機換気装置	外観点検		○		機器の異常、破損、腐食はないか。		
		切替スイッチ		○		"手元"になっているか。		
		外観点検		○		機器の破損、腐食はないか。		
		試運転		○		機器からの異音、異臭はないか。		

夜市取水場巡視点検表(4/5)

予備発設備	機側計器盤	盤面	表示確認	制御電源			ランプ点灯の確認	
				自動	・ 手動		”自動”点灯しているか。	
				商用	・ 発電		”商用”点灯しているか。	
				負荷商用	・ 負荷発電		”負荷商用”点灯しているか。	
				充電			ランプ点灯の確認	
				遠方	・ 直接		”遠方”点灯しているか。	
		盤内機器	故障表示ランプ	○			故障表示がでていないか。	
			直流電圧(蓄電池/充電器)	V／ V		13.3V程度	指示値の確認	
			運転時間	h			指示値の確認	
			ランプテスト	○			ランプ切れがないか。	
			外観点検	○			破損、異常等がないか。	
	蓄電池	盤内機器		○			破損、異常等がないか。	
		外観点検		○			破損、異常等がないか。	
				○			燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。	
		燃料タンク		○	燃料油量	%	Full:1980	燃料油量が7割程度あるか。
		発電機・エンジン	試運転(月1回)					
				○				冷却水は充水されているか。
				遠方→直接○	自動→手動○			モードの切替
				始動前モード切替				
				始動操作	電圧確立まで	秒		約10秒
				外観点検	○			破損、異常等がないか。
				排煙の色		色	無色	色の確認
				回転数		rpm	3,600rpm	指示値の確認 過回転114%(4,104rpm)
				電圧／電流	V／	A		指示値の確認
				周波数		Hz	60Hz	指示値の確認
				運転時間		h		指示値の確認
				停止後モード切替	手動→自動○	直接→遠方○		モードの切替 センターのモードも確認する。
	ポンプ室温度			℃				指示値の確認
ポンプ設備	1号ポンプ	ポンプ	外観点検	○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			吐出圧	MPa		0.38MPa以上		指示値の確認
			吸込圧	MPa				指示値の確認
			封水圧	MPa				指示値の確認
			軸受	○				振動、過熱、漏油はないか。
				温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下
			封水ストレーナー	○				ストレーナーの清掃(月1回)
			軸封装置	○				封水量は適量か。振動、過熱はないか。
		電動機	外観点検	○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	○				振動、過熱、漏油はないか。
				温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下
			本 体	○				振動、過熱はないか。
		吐出弁		○				機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。
				○				運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。
			逆止弁	○				機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。
				○				運転号機についてはダッシュボットのふらつき等がないか。
		小配管類		○				腐食、漏水等はないか。
	2号ポンプ	ポンプ	外観点検	○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			吐出圧	MPa		0.38MPa以上		指示値の確認
			吸込圧	MPa				指示値の確認
			封水圧	MPa				指示値の確認
			軸受	○				振動、過熱、漏油はないか。
				温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下
			封水ストレーナー	○				ストレーナーの清掃(月1回)
			軸封装置	○				封水量は適量か。振動、過熱はないか。
		電動機	外観点検	○				異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	○				振動、過熱、漏油はないか。
				温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下
			本 体	○				振動、過熱はないか。
		吐出弁		○				機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。
				○				運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。
			逆止弁	○				機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。
				○				運転号機についてはダッシュボットのふらつき等がないか。
		小配管類		○				腐食、漏水等はないか。

夜市取水場巡視点検表(5/5)

ポンプ設備	3号ポンプ	ポンプ	外観点検	○		異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。	
			吐出圧		MPa	0.38MPa以上	指示値の確認
			吸込圧		MPa		指示値の確認
			封水圧		MPa		指示値の確認
			軸受	○			振動、過熱、漏油はないか。
			温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下
			封水ストレーナー	○			ストレーナーの清掃(月1回)
		電動機	軸封装置	○			封水量は適量か。振動、過熱はないか。
			外観点検	○			異音、異臭、機器の破損、腐食等がないか。
			軸受	○			振動、過熱、漏油はないか。
		温度	℃/	℃		指示値の確認 CP/UN CP 室内温度+40℃または75℃以下	
		本 体	○			振動、過熱はないか。	
		吐出弁		○			機器の破損、異音、振動、漏水等はないか。
				○			運転号機は”全開”、停止号機は”全閉”になっているか。
逆止弁	○				機器の破損、異音、振動、漏水、漏油等はないか。		
	○				運転号機についてはダッシュボットのふらつき等がないか。		
小配管類	○			腐食、漏水等はないか。			
揚水管	○			管の腐食、漏水等はないか。			
安全対策設備	○			手摺り、階段に腐食等がないか。			
排水ポンプ設備	排水ポンプ盤	No.1電流		A	3.0～3.2A	指示値の確認(動作確認時に記載)	
		No.2電流		A	3.0～3.2A	指示値の確認(動作確認時に記載)	
		表示ランプ	○			故障表示がでていないか。	
		切替スイッチ	自動・交互			”自動”、”交互”側になっているか。	
	盤内機器	○				盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
○					機器の破損、配管の腐食等はないか。		
排水ポンプ	動作確認	○			異音、漏水等はないか。		
屋外施設	引込設備(常用、予備)	PAS(柱上気中開閉器)		○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
				○		本体表示が”入”側になっているか。	
			○		操作線の断線、からみがないか。		
		避雷器		○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
			○		接地線の断線はないか。		
		高圧カットアウト		○		機器、絶縁物の破損、腐食、よごれはないか。	
			○		破損、腐食等がないか。		
		支持柱・支持材・電線管等		○		破損、腐食等がないか。	
		空調機屋外ユニット		○		破損、腐食等がないか。	
		河川水位計		○		機器の破損、腐食等がないか。	
					m		指示値の確認(フロート)
	河川水位計接続箱	○			盤内の異臭、機器の破損、シリカゲルの状態に異常がないか。		
	分電盤	○			盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
	ポンプ井水位計		○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。		
				m		指示値の確認	
	取水 電気伝導率計		○			機器の破損、腐食等がないか。	
		℃		μ S/cm ²	130 μ S/cm2以下	指示値の確認	
	沈砂池排水ポンプ盤		○			機器の破損、異音、異臭、盤内に浸水跡等がないか。	
		電 圧		V	202±20V	指示値の確認	
	沈砂池	○				施設の異常、汚濁、異臭、浮遊物等はないか。	
	取水口	○				施設の異常、スクリーンの詰まりはないか。	
	河川	○				護岸の崩落、河川水の汚濁、異臭等はないか。	
	送水池	PCタンク、揚・送水管	○			施設の損傷、管の腐食、漏水等はないか。	
			○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っ掛かり等がないか。	
		送水池水位計(フロート)			m	指示値の確認 上限:42.10m下限:41.00m	
		送水池水位計(超音波)	○			機器の破損、取付状態に不具合はないか。	
		流量計	夜市川取水流量		m ³ /h		指示値の確認
			送水導電率	μ S/cm ²	℃	130 μ S/cm2以下	指示値の確認
		送水池水位計(超音波)		%	m		指示値の確認
			電圧(揚水非常制水弁)		V		指示値の確認。主幹を通常OFFにしているため、0V
		電圧(送水非常制水弁)		V		指示値の確認。主幹を通常OFFにしているため、0V	
			盤内機器	○			機器の破損、異音、異臭、盤内に浸水跡等がないか。
		流量計検出器	○			機器の取り付け状態に不具合はないか。	
		揚水非常制水弁	○			機器の破損、腐食、漏水等はないか。	
		送水非常制水弁	○			機器の破損、腐食、漏水等はないか。	
		ITV(カメラ、支持台、端子箱)	○			機器の破損、腐食等はないか。視角に障害物等はないか。	
		安全対策設備	○			フェンス、階段、手すり、門扉等に腐食等はないか。	
記 事							

点検日時/点検者			/ :		
点検項目				基準値	点検内容
末武取水場	監視操作盤	表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)	直接 ・ 遠方		”遠方” ”自動”になっているか。
			手動 ・ 自動		
		取水口水位計選択	フロート ・ 投込		モードの確認(通常時 フロート)
		取水流量		m ³ /s	指示値の確認
		接合井流出流量		m ³ /s	指示値の確認
		取水口水位(フロート)		Elm	指示値の確認
		取水口水位(投込)		Elm	指示値の確認
		隧道入口水位		Elm	指示値の確認
		No.1 流調ゲート開度		Elm	指示値の確認[73.66～74.56]
		No.2 流調ゲート開度		Elm	指示値の確認[73.66～74.56]
		接合井水位(フロート)		Elm	指示値の確認
		接合井水位(投込)		Elm	指示値の確認
		AM 1・2	○		FL, ALのランプは消灯しているか。Cのランプが点灯しているか。
		OLC 1・2	○		FL, ALのランプは消灯しているか。Cのランプが点灯しているか。
		記録計	○ 「空容量不足」表示中		データ書き込みが行われているか。
		外観点検	○		破損、ランプ切れ等はないか。
		盤内点検	○		異音、異臭、機器の破損はないか。
	T C / T M 盤	モデム	○		表示ランプの確認
		電源装置、入出力装置	○		機器のPOWランプ、RUNランプが点灯しているか。
			○		故障ランプが点灯していないか。
		盤内機器	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	ITV中継箱 盤内		○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	低圧配電盤	200V電圧		(V) 202±20	指示値の確認
		200V電流		(A)	指示値の確認
		100V電圧		(V) 101±6	指示値の確認
		100V電流		(A)	指示値の確認
		モード確認	手動 ・ 自動		予備発・商用切替が ”自動”になっているか。
			予備発 ・ 商用		
		外観点検	○		破損、ランプ切れ等はないか。
		盤内点検	○		開閉器(MCCB)の開閉状態確認。
			○		異音、異臭、機器の破損はないか。
	換気装置	モード確認	○		”自動” ”25℃設定”になっているか。
		試運転	○		異音、異臭等ないか。
	予備発電設備	計測計器 表示確認	制御電源		ランプ点灯の確認。
			自動 ・ 試験		”自動”になっているか。
			商用 ・ 発電		”商用”になっているか。
			負荷商用 ・ 負荷発電		”負荷商用”になっているか。
			充電		ランプ点灯の確認。
			遠方 ・ 手元		”遠方”になっているか。
		蓄電池電圧		V	指示値の確認確認
		充電器電圧		V	指示値の確認確認
		運転時間		h	指示値の確認確認
		表示ランプ(故障)	○		故障表示がでていないか。
		外観点検	○		破損、異常等ないか。
		盤内機器	○		破損、異常等ないか。
		蓄電池	○		破損、異常等ないか。

末武取水場・末武接合井 巡視点検表(2/3)

末 武 取 水 場	予備発電設備			燃料タンク(150ℓ)		○ 燃料油量	／150ℓ	110以上	燃料油量が7割程度あるか。
						○			機器の破損、油漏れはないか。
				外観点検		○			機器の破損がないか。
						○			燃料油、潤滑油、冷却水の漏れはないか。
	発電機・エンジン 試運転 (月1回)		冷却水の確認		○			冷却水は充水されているか。	
			始動前モード切替		遠方→直接○ / 自動→手動○			モード切替	
			始動操作		電圧確立まで 秒			約10秒	
			排煙の色		色		無色	色の確認	
			電圧		V			指示値の確認	
			電流		A			指示値の確認	
			周波数		Hz		60Hz	指示値の確認	
			回転数		min ⁻¹		3600min ⁻¹	指示値の確認	
			潤滑油圧量		MPa			指示値の確認	
			冷却水温度		℃			指示値の確認	
			潤滑油温度		℃			指示値の確認	
			運転時間		h			指示値の確認	
			停止後モード切替		手動→自動○ / 直接→遠方○			モードの切替。センターのモードも確認する。	
			ミニUPS				○		
	入出力盤		受電電圧		V			指示値の確認	
			出力電圧		V			指示値の確認	
			出力周波数		Hz			指示値の確認	
			出力電流		A			指示値の確認	
			給電方法		バイパス ・ <u>UPS</u>			UPS給電になっているか。	
			表示ランプ(故障)		○			故障表示が出ていないか。	
			外観点検		○			破損、ランプ切れ等はないか。	
	盤内機器		○				異音、異臭、機器の破損はないか。		
	電話機 通話状況の確認				○			通話音が聞こえるか。	
	電気室室温				℃				
	屋外施設		現場操作盤	1号 流調ゲート開度		Elm			指示値の確認 [73.66～74.56]
				2号 流調ゲート開度		Elm			指示値の確認 [73.66～74.56]
				盤内点検		○			異音、異臭、機器の破損はないか。
			1号	開度		mm			指示値の確認 [0～900]
				外観点検		○			
			2号	開度		mm			指示値の確認 [0～900]
				外観点検		○			
			取水口水位計	本体表示器(フロート)		Elm			指示値の確認
				外観点検(フロート)		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っかかり等がないか。
				本体表示器(投込)		.m			指示値の確認(参考:EL=73m+指示値)
				量水板表示		Elm			指示値の確認
			隧道入口水位計	本体表示器(フロート)		Elm			指示値の確認
				外観点検		○			機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っかかり等がないか。
				量水板表示		Elm			指示値の確認
	ITV(カメラ、支持台、端子箱) 外観点検		○				機器の破損、腐食等はないか。視覚に障害物等はないか。		
	取水口 外観点検		○				水着色、浮遊物、異臭はないか。		
	安全対策設備 外観点検		○				タラップ、フェンス、手摺等に破損はないか。		
記事									

末武取水場・末武接合井 巡視点検表(3/3)

末武接合井	水位計盤	接合井水位(投込)	Elm		指示値の確認
		接合井水位(フロート)	Elm		指示値の確認
		外観点検	○		破損、腐食等はないか。
		電話機	○		回線音が聞こえるか。
		盤内点検	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	水位計	本体表示器(フロート)	Elm		指示値の確認
		外観点検	○		機器の破損、腐食、ワイヤーの弛み、フロートの引っかかり等がないか。
		本体表示器(投込)	m		指示値の確認(参考:EL＝69m＋指示値)
	流量計	接合井流出流量	m ³ /s		指示値の確認
		外観点検	○		破損、腐食等はないか。
		盤内点検	○		盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	UPS 外観点検		○		故障表示がでていないか。
	接合井構造物		○		破損、陥没、水漏れはないか。
	末武上浴水管橋		○		超音波流量計の取付状況に不具合はないか。
	安全対策設備		○		タラップ、手摺等の破損、腐食はないか。
記事					

電気主任	主幹	班長	機場担当	業務担当

島田ポンプ場 巡視点検表(1/4)

点検日時/点検者			/		:			
点検項目			記入欄		基準値	点検内容		
受変電設備（電気室）	引込受電盤	盤面	受電電流	A			指示値の確認（R線を記入、各線チェック）	
			受電電圧	V		6600V±300	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）	
			電力量	×10 kWh			指示値の確認	
			受電電力	kW			指示値の確認	
			無効電力	kvar			指示値の確認	
			力率	LEAD ・ LAG	×100%		指示値の確認	
			周波数	Hz			指示値の確認	
			操作場所	直接 ・ 遠方			”遠方”になっているか。	
			断路器表示ランプ	切 ・ 入			受電時(常時) ”入”	
			遮断器表示ランプ	切 ・ 入			受電時(常時) ”入”	
			保護継電器	○			動作表示がでていないか。※ポンプ停止時は過電流継電器の「RUN」ランプは消灯	
			外観点検	○			破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
			表示ランプ(故障表示)	○			故障が発生していないか。	
			盤内	受電遮断器	○	回		機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。
				盤内機器	○			盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
	主変圧器盤	盤面	換気扇表示ランプ	停止 ・ 運転			”運転”になっているか。	
			切替スイッチ(盤内換気扇)	手動 ・ 停止 ・ 自動			”自動”になっているか。	
			保護継電器	○			動作表示がでていないか。	
			外観点検	○			破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
			表示ランプ(故障表示)	○			故障が発生していないか。	
		盤内	変圧器	℃ MAX	℃		温度が規程範囲内か。室温温度+40℃または80℃以下	
				○			巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。	
				○			機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。	
			盤内機器	○			盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。	
			主幹盤	盤面	三相440V電流	A		
		電圧			V		440V±20	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）
		三相220V電流			A			指示値の確認（R線を記入、各線チェック）
	電圧	V			202±20V	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）		
	単三100V電流	A				指示値の確認（R線を記入、各線チェック）		
	電圧	V			101±6V	指示値の確認（R-S相記入、各相チェック）		
	保護継電器	○				動作表示がでていないか。		
	外観点検	○				破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。		
	表示ランプ(故障表示)	○				故障等は発生していないか。		
	盤内	動力用変圧器		○			巻線、絶縁物等に放電の跡がないか。	
			○			機器、絶縁物の破損・よごれ、端子部の過熱・変色がないか。		
		進相コンデンサ	○			機器の異常、異臭、ふくらみ等がないか。		
		盤内機器	○			盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。		
エアコン運転状況(電気室)			設定温度	℃	○	設定温度及び運転状況の確認		
ポンプ設備（電気室）	1号送水ポンプ盤	盤面	電流	A			指示値の確認（R線を記入、各線チェック）	
			吐出弁開度	%			指示値の確認	
			送水流量	m³/s			指示値の確認	
			島田接合井水位	m			指示値の確認(EL:+111.35m)	
			号機選択	No. 1-2 ・ No. 2-3 ・ No. 3-1			選択号機の確認	
			操作場所選択	送水ポンプ盤 ・ 遠隔			”遠隔”になっているか。	
			手動・自動の選択	手動 ・ 自動			常時”自動”	
			運転モード選択	単独 ・ 連動			常時”連動”	
			送水ポンプ運転停止	停止 ・ 運転			表示ランプの ”停止” ”運転” を確認	
			吐出弁状態	閉 ・ 停止 ・ 開			表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認	
			自動制御選択	流量 ・ 自動制御重複 ・ 水位			常時”流量”	
			保護継電器	○			動作表示がでていないか。	
			外観点検	○			破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
			表示ランプ(故障表示)	○			故障が発生していないか。	
			盤内	マトリクスコンバータ	○			異音、異臭がないか。
		○			運転中の号機について、換気扇は起動しているか。			
	盤内機器	○			盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。			

島田ポンプ場巡視点検表(2/4)

点検項目				記入欄		基準値		点検内容			
ポンプ設備 （電気室）	2号送水ポンプ盤	盤面	電流	A				指示値の確認（R線を記入、各線チェック）			
			吐出弁開度	%				指示値の確認			
			運転モード選択	単独	・	連動			常時”連動”		
			送水ポンプ運転停止	停止	・	運転			表示ランプの ”停止” ”運転” を確認		
			吐出弁状態	閉	・	停止	・	開	表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認		
			保護継電器	○				動作表示がでていないか。			
			外観点検	○				破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。			
			表示ランプ(故障表示)	○				故障が発生していないか。			
		盤内	マトリクスコンバータ	○				異音、異臭がないか。			
				○				運転中の号機について、換気扇は起動しているか。			
			盤内機器	○				盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。			
			3号送水ポンプ盤	盤面	電流	A				指示値の確認（R線を記入、各線チェック）	
					吐出弁開度	%				指示値の確認	
					運転モード選択	単独	・	連動			常時”連動”
	送水ポンプ運転停止	停止			・	運転			表示ランプの ”停止” ”運転” を確認		
	吐出弁状態	閉			・	停止	・	開	表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認		
	保護継電器	○					動作表示がでていないか。				
	外観点検	○					破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。				
	表示ランプ(故障表示)	○					故障が発生していないか。				
	盤内	マトリクスコンバータ	○				異音、異臭がないか。				
			○				運転中の号機について、換気扇は起動しているか。				
		盤内機器	○				盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。				
監視制御設備 （監視制御室）	監視制御盤	盤面	操作場所		監視制御盤 ・ 遠方		”遠方”になっているか				
			送水流量積算		m ³		指示値の確認				
			下林取水場取水ポンプ運転号機		1 ・ 2 ・ 3		GOT画面(フロー)より、運転ポンプの確認				
		下林取水場水質	水温	℃		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			濁度	度		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			pH			GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			取水口導電率	μ S/cm		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			下林浄水場沈砂池水位		m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認				
		運転モード(手動・自動)		自動 ・ 手動		常時”自動”					
		運転モード(水位・流量)		水位 ・ 流量		常時”流量”					
		運転ポンプ		1 ・ 2 ・ 3		GOT画面(フロー)より、運転ポンプの確認					
		ポンプ運転順序		No. 1-2 ・ No. 2-3 ・ No. 3-1		GOT画面(フロー)より、選択号機の確認					
		送水流量		m ³ /s		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		送水量設定値		m ³ /s		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		島田ポンプ場水質	流入水温	℃		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			流入濁度	度		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			流入pH			GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		次亜注入設備水質補正		有効 ・ 無効		GOT画面(フロー)より、有効か無効かを確認					
		次亜注入率		mg/l		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		次亜注入量		ml/min		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		島田接合井	水位設定値	m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			水位計(投込)	m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			水位計(電波)	m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
			吉原接合井	水位計(投込)	m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認				
			水位計(電波)	m		GOT画面(フロー)より、指示値の確認					
		故障表示		○		GOT画面より、発生中の故障表示を確認					
		盤内	外観点検	○		破損、指示計の欠測等がないか。					
			盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色がないか。					
			送水量(流量計変換器)	m ³ /s		監視制御盤内流量計変換器より、指示値の確認					
		テレビタテ監視	盤面・盤内	外観点検	○		破損等がないか。				
				盤内機器	○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色がないか。				
エアコン運転状況(監視制御室)				設定温度	℃	○	設定温度及び運転状況の確認				
計測設備	送水流量計検出部	外観点検	○				汚れ、破損はないか。				
	濁度計	濁度	度		30度以下	指示値の確認					
		清掃(月1回)	○				測定槽、脱泡槽の清掃、自動洗浄の実施				
	pH計	pH			6.7～8.7	指示値の確認					
		清掃(月1回)	○								
	水温(水質計用電源箱盤面／pH計)		℃	／	℃	30℃以下	指示値の確認				

島田ポンプ場巡視点検表(3/4)

点検項目			記入欄	基準値	点検内容
ポンプ設備 (ポンプ室)	1号送水ポンプ 現場操作盤	1号ポンプ・電動機・弁類	電流	A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
			吐出弁開度	%	指示値の確認
			操作場所	機側 ・ 遠隔	”遠隔”になっているか。
			運転モード選択	単独 ・ 連動	常時”連動”
			ポンプ運転	停止 ・ 運転	表示ランプの ”停止” ”運転” を確認
			吐出弁状態	閉 ・ 停止 ・ 開	表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認
		盤内	外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
			表示ランプ(故障表示)	○	故障が発生していないか。
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
		温度	ポンプ軸受温度(スラスト軸受)棒温度計	℃	指示値の確認【棒温度計】
			ポンプ軸受温度(スラスト軸受)	℃	指示値の確認
			ポンプ軸受温度(ラジアル軸受)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(反負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機固定子温度	℃	指示値の確認
		各機器類外観	ポンプ封水量	○	封水量は適量か
			フライホイール外観	○	破損・腐食等ないか
			ポンプ外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			軸受油量	○	軸受油量は適正か
			電動機外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			流量調整弁開度・外観	開度 % ○	指示値の確認、機器の破損・腐食・漏水等ないか
		圧力	逆止弁外観	○	機器の破損・腐食・漏水等ないか
			吸込圧	MPa	指示値の確認
			吐出圧	MPa	指示値の確認
	2号送水ポンプ 現場操作盤	2号ポンプ・電動機・弁類	電流	A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
			吐出弁開度	%	指示値の確認
			操作場所	機側 ・ 遠隔	”遠隔”になっているか。
			運転モード選択	単独 ・ 連動	常時”連動”
			ポンプ運転	停止 ・ 運転	表示ランプの ”停止” ”運転” を確認
			吐出弁状態	閉 ・ 停止 ・ 開	表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認
		盤内	外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
			表示ランプ(故障表示)	○	故障が発生していないか。
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
		温度	ポンプ軸受温度(スラスト軸受)棒温度計	℃	指示値の確認【棒温度計】
			ポンプ軸受温度(スラスト軸受)	℃	指示値の確認
			ポンプ軸受温度(ラジアル軸受)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(反負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機固定子温度	℃	指示値の確認
		各機器類外観	ポンプ封水量	○	封水量は適量か
			フライホイール外観	○	破損・腐食等ないか
			ポンプ外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			軸受油量	○	軸受油量は適正か
			電動機外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			流量調整弁開度・外観	開度 % ○	指示値の確認、機器の破損・腐食・漏水等ないか
		圧力	逆止弁外観	○	機器の破損・腐食・漏水等ないか
			吸込圧	MPa	指示値の確認
			吐出圧	MPa	指示値の確認
	3号送水ポンプ 現場操作盤	3号ポンプ・電動機・弁類	電流	A	指示値の確認 (R線を記入、各線チェック)
			吐出弁開度	%	指示値の確認
			操作場所	機側 ・ 遠隔	”遠隔”になっているか。
			運転モード選択	単独 ・ 連動	常時”連動”
			ポンプ運転	停止 ・ 運転	表示ランプの ”停止” ”運転” を確認
			吐出弁状態	閉 ・ 停止 ・ 開	表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認
		盤内	外観点検	○	破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。
			表示ランプ(故障表示)	○	故障が発生していないか。
			盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。
		温度	ポンプ軸受温度(スラスト軸受)棒温度計	℃	指示値の確認【棒温度計】
			ポンプ軸受温度(スラスト軸受)	℃	指示値の確認
			ポンプ軸受温度(ラジアル軸受)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機軸受温度(反負荷側)	℃	指示値の確認
			電動機固定子温度	℃	指示値の確認
		各機器類外観	ポンプ封水量	○	封水量は適量か
			フライホイール外観	○	破損・腐食等ないか
			ポンプ外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			軸受油量	○	軸受油量は適正か
			電動機外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか
			流量調整弁開度・外観	開度 % ○	指示値の確認、機器の破損・腐食・漏水等ないか
		圧力	逆止弁外観	○	機器の破損・腐食・漏水等ないか
			吸込圧	MPa	指示値の確認
			吐出圧	MPa	指示値の確認

島田ポンプ場巡視点検表(4/4)

点検項目			記入欄	基準値	点検内容
次 亜 注 入 設 備	次 亜 注 入 設 備 制 御 盤	盤 面	表示ランプ(故障表示)	○	故障が発生していないか。
			次亜注入率	mg/l	指示値の確認
			次亜注入量	ml/min	指示値の確認
			次亜注入率操作場所	直接 ・ 遠方	”遠方”になっているか。
		No.1次亜操作ユニット	Hz	設定値の確認	
		No.2次亜操作ユニット	Hz	設定値の確認	
		次 亜 注 入 表 示 器	制御モード	注入量 ・ 注入率	次亜注入表示器よりモードの確認
			送水ポンプ流量	m ³ /s	次亜注入表示器より指示値の確認
			原水濁度	mg/l	30以下 次亜注入表示器より指示値の確認
			原水温度	℃	30℃以下 次亜注入表示器より指示値の確認
	盤内機器	○	盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。		
	機 器 ・ 次 亜 貯 留 槽 類	No.1次亜注入ポンプ外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか	
		No.2次亜注入ポンプ外観	○	異音・異臭・機器の破損・腐食等ないか	
		次亜クランプオン式流量計	ml/min	指示値の確認	
		接点付隔膜式圧力計	MPa	上限0.4 警報接点0.5 指示値の確認	
		配管類外観	○	破損、液体の漏れはないか。	
		次亜小出槽外観	○	破損、液体の漏れはないか。	
		次亜小出槽残量	ℓ	指示値の確認	
		次亜貯留槽外観	○	破損、液体の漏れはないか。	
		次亜貯留槽残量	m ³	指示値の確認	
		管内エアー抜き	実施	点検時実施すること。	
		エアコン運転状況	設定温度 ℃ ○	設定温度及び運転状況の確認	
屋 外 施 設		引 込 設 備	常 用 (道 路 側)	PAS(柱上気中開閉器)	○
				○	操作線の断線、からみがないか。
	高圧カットアウト			○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。
	支持柱・支持材・電線管路			○	破損、腐食等はないか。
	電 源 切 替 用 負 荷 開 閉 器			○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。
				○	操作線の断線、からみがないか。
	予 備 (川 側)		PAS(柱上気中開閉器)	○	機器、絶縁物の破損、腐食、汚れはないか。
				○	操作線の断線、からみがないか。
	設 備		支持柱・支持材・電線管路	○	破損、腐食等はないか。
			ポンプ棟外観	○	破損、腐食等はないか。
			次亜注入設備棟外観	○	破損、腐食等はないか。
			安全対策設備	○	フェンス類に破損等はないか。
			ITV	○	機器の破損、腐食等はないか。視覚に障害物等はないか。
下 林 電 気 伝 導 率 計	伝導率	μ S/cm ○	数値確認・外観確認		
	サンプリングポンプ	○	運転	運転されているか。	
	ストレーナ清掃	○			
記 事					

島田接合井巡視点検表

記事

吉原接合并巡視点検表

事記

主幹	班長	機場担当	業務担当

御屋敷山配水池(島田系設備) 巡視点検表

点検日時/点検者			/		:				
点検項目			記入欄		基準値	点検内容			
御屋敷山配水池	流量制御設備制御盤	G	流量調整弁モード(自動・手動)		手動 ・ 自動	運転時常時”自動”			
			流量調整弁モード(流量・水位)		水位 ・ 流量	”流量”になっていること。			
			減圧弁モード(自動・手動)		手動 ・ 自動	運転時常時”自動”			
			流量調整弁開度		%	GOT画面より、指示値の確認			
			減圧弁開度		%	GOT画面より、指示値の確認			
			流入流量		m³/s	GOT画面より、指示値の確認			
			流入流量設定値		m³/s	GOT画面より、指示値の確認			
			O	吉原接合井水位		m	GOT画面より、指示値の確認		
				吉原接合井水位設定値		m	GOT画面より、指示値の確認		
				T	一次圧力		MPa	GOT画面より、指示値の確認	
			二次圧力		MPa	GOT画面より、指示値の確認			
			三次圧力		MPa	GOT画面より、指示値の確認			
		島田ポンプ場運転ポンプ		1 ・ 2 ・ 3	GOT画面より、運転ポンプ号機の確認				
		濁度		度	GOT画面より、指示値の確認				
		残留塩素		mg/l	GOT画面より、指示値の確認				
	盤面	盤	操作場所		直接 ・ 遠方	”遠方”になっていること。			
			減圧弁運転モード		手動 ・ 自動	運転時常時”自動”			
			流量調整弁運転モード		手動 ・ 自動	運転時常時”自動”			
			自動制御運転モード		水位 ・ 流量	”流量”になっていること。			
		減圧弁	閉 ・ 停止 ・ 開		表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認				
			閉 ・ 停止 ・ 開		表示ランプの ”閉” ”停止” ”開”を確認				
			表示ランプ(故障)		○		故障表示が出ていないか		
			盤内	外観点検		○		破損、ランプ切れ、指示計の欠測等がないか。	
		盤内機器		○		盤内の異音、異臭、母線の過熱・変色、ヒューズの溶断がないか。			
		送水量(流量計変換器)		m³/s		盤内流量計変換器より、指示値の確認			
		濁度計		濁度		度	30度以下	指示値の確認	
			清掃(月1回)		○		測定槽、脱泡槽の清掃、洗浄の実施		
	残留塩素計		残留塩素		mg/l		指示値の確認		
					○		総流量調整・ドレン抜き		
	ピット	流入流量計検出部	外観点検		○		汚れ、破損はないか。		
			圧力計	一次圧力		MPa		指示値の確認	
				二次圧力		MPa		指示値の確認	
				三次圧力		MPa		指示値の確認	
				外観点検		○		汚れ、破損はないか。	
		減圧弁	開度		本体	%	発信器	%	指示値の確認
			外観点検		○		汚れ、破損はないか。		
流量調整弁		開度		本体	%	発信器	%	指示値の確認	
		外観点検		○		汚れ、破損はないか。			
配水池		外観点検		○		水着色、浮遊物、異臭はないか。アオコが発生していないか確認			
記事									

			主幹		班長		機場担当		業務担当	
未武取水場(島田系設備) 巡視点検表										
点検日時/点検者			/			:				
点検項目			記入欄		基準値		点検内容			
未武取水場	濁度計		濁度		度		30度以下		指示値の確認	
			清掃(月1回)		○				測定槽、脱泡槽の清掃、洗浄の実施	
	pH計		pH				6.7～8.7		指示値の確認	
			清掃(月1回)		○					
	水温(水質計用電源箱盤面／pH計)		℃ /		℃		30℃以下		指示値の確認	
	サンプリングポンプ		○		運転		運転されているか。			
	ストレーナ		清掃		○					
	水質計配管		○				破損・漏水等ないか。			
記 事										

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(富夜東) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>	”遠方” になっているか。 ”自動”になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	2000m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	60m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認			×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、”B”, ”R”, ”D”, ”0”が点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定”になっているか。	
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: <u>表示器なし</u>						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括
 ””排水ポンプ設置なし。
 ※ 内線366動力に連絡 量水設備より

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(菅野東) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :			
点検項目		記入欄		点検内容	
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。
			手動	・ 自動	”自動” になっているか。
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)
		100V電圧		V	指示値の確認
		一次圧 指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
				kg/cm ²	指示値の確認
			下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁 指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
				%	指示値の確認
			下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量 指示計	上限警報	3000m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
			m ³ /h	指示値の確認	
	下限警報		200m ³ /h	警報接点(赤針)の確認	
	積算カウント確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、”B”, ”R”, ”D”, ”0”が点灯していないか。
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。
盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。		
TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
電話			○	回線音が聞こえるか。	
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。	
記事 流量計変換器 積算指示値: <u>表示器なし</u>					

※ユーザー側信号引き出し: 流量、一次圧、二次圧
 ※ 内線366動力に連絡 量水設備より

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(富夜西) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>	”遠方” になっているか。 ”自動”になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
			指示計	下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	1500m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
				積算カウント確認	×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
		調節計	モードの確認		○	”R” が点灯しているか。
	故障表示		○	”FLT”が消灯しているか		
	設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認		
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定”になっているか。	
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話			○	回線音が聞こえるか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
圧力計外観点検			○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
排水ポンプ外観点検			○	ピット内に異常な溜水はないか。		
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。			
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括

主幹	機場担当	業務担当

徳山積水工業(菅野) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	360m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウント確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。		
換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量
 ※0834-63-0191
 本村(もとむら)様(内線374)、又は苫原(とまはら)様(内線361)に連絡

主幹	機場担当	業務担当

徳山積水工業(富夜) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>	”遠方” になっているか。 ”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
			指示計	下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	60m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
			指示計	下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量
 ※0834-63-0191
 本村(もとむら)様(内線374)、又は 苫原(とまはら)様(内線361)に連絡

レゾナック 巡視点検表

※ユーザー側信号引き出し:なし
※工務課に出向き、許可証を受け取る

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(菅野西) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接 ・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。		
			手動 ・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。		
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
			指示計	下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
	流量	指示計	上限警報	2500m ³ /h	警報接点(赤針)の確認	
				m ³ /h	指示値の確認	
			下限警報	250m ³ /h	警報接点(赤針)の確認	
					×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、”B”, ”R”, ”D”, ”0”が点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。			
TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。		
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。		
換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: <u>表示器なし</u>						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、一次圧、二次圧

主幹	機場担当	業務担当

徳山積水工業 管材工場 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>	”遠方” になっているか。 ”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.41Mpa	警報接点(赤針)の確認
					Mpa	指示値の確認
				下限警報	0.08Mpa	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	3%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	120m³/h	警報接点(赤針)の確認
					m³/h	指示値の確認
				下限警報	0m³/h	警報接点(赤針)の確認
				積算カウント確認	×10m³	電子式積算カウンタ指示値の確認
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m³/s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m³/h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記 事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、一次圧、二次圧
 ※量水電話番号(0834-62-4852)
 ※受付で手続き

主幹	機場担当	業務担当

保土谷化学工業・コーウン産業 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :			
点検項目		記入欄		点検内容	
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)	直接 ・ 遠方		”遠方” になっているか。
			手動 ・ 自動		”自動” になっているか。
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)
		100V電圧		V	指示値の確認
		一次圧	上限警報	0.5Mpa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	Mpa	指示値の確認
		下限警報	0.0Mpa	警報接点(赤針)の確認	
			制御弁	上限警報	100%
		指示計		%	指示値の確認
			下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量		上限警報	500m³/h
			指示計	m³/h	指示値の確認
	下限警報			0m³/h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		×10m³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか
		設定値		m³/s	指示値(SV)の確認
	盤内	DA変換器			指示値の確認
		流量計変換器		m³/h	指示値の確認
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
換気扇				○	”自動” ”25℃設定”になっているか。
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。
電話				○	回線音が聞こえるか。
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。
		建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。
記 事					
流量計変換器 積算指示値: _____					

※ユーザー側信号引き出し:なし

コーウン産業		/ :			
流量計	積算値		m³	指示値の確認	
	瞬時値		m³/h	指示値の確認	
	異常の有無		○	外観点検	
機器周辺				○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。
記 事					
電子式積算カウンタ指示値: _____					

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(菅野北) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :			
点検項目		記入欄		点検内容	
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u> 手動 ・ <u>自動</u>	”遠方” になっているか。 ”自動” になっているか。
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)
		100V電圧		V	指示値の確認
		一次圧	指示計	上限警報 0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報 0.0MPa	指示値の確認
		制御弁	指示計	上限警報 100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報 0%	指示値の確認
		流量	指示計	上限警報 1500m³/h	警報接点(赤針)の確認
				m³/h	指示値の確認
			積算カウンタ確認	0m³/h	警報接点(赤針)の確認
				×10m³	電子式積算カウンタ指示値の確認
		調節計	モードの確認	○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。
			故障表示	○	”FLT”が消灯しているか
			設定値	m³/s	指示値(SV)の確認
	盤内	DA変換器			指示値の確認
		流量計変換器		m³/h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。
	換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話		○	回線音が聞こえるか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検	○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
			流量計外観点検	○	機器の取付状態に不具合はないか。
			圧力計外観点検	○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____					

※ユーザー側信号引き出し:なし
 ※守衛所で 芝谷様(内線2247)又は中村様(内線2515)に連絡。

主幹	機場担当	業務担当

東ソー(富夜北) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
				手動 ・ 自動	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	250m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
			下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認	
			積算カウント確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し:なし
 ※守衛所で 芝谷様(内線2247)又は中村様(内線2515)に連絡。

主幹	機場担当	業務担当

トクヤマ(東) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでているか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”手動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計		MPa	指示値の確認
				下限警報	0.0MPa	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計		%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	2300m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”M”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、“B”、“R”、“D”、“0”が点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
		○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。			
電話		○	回線音が聞こえるか。			
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括

主幹	機場担当	業務担当

トクヤマ(東B) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.48MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計		MPa	指示値の確認
				下限警報	0.0MPa	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計		%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	2000m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
			積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
		調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。
			故障表示		○	”FLT”が消灯しているか
	設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認		
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
		TC/TM		○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
流量計外観点検			○	機器の取付状態に不具合はないか。		
圧力計外観点検			○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括

主幹	機場担当	業務担当

三井化学 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動”になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	1200m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウント確認			× 10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、“B”, ”R”, ”D”, ”0”が点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定”になっているか。	
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺			○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。	
記事 流量計変換器 積算指示値: <u>表示器なし</u>						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、弁開度、一次圧
 ※受付で手続き。内線513に連絡してもらう。

主幹	機場担当	業務担当

トクヤマ(本社) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	3500m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
				指示値の確認	m ³ /h	指示値の確認
	下限警報			0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認	
	積算カウント確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。			
		○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。			
電話		○	回線音が聞こえるか。			
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括
 ※二次側管とコンクリート境目付近漏水あり

主幹	機場担当	業務担当

トクヤマ(富夜)・周南酸素 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでているか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	1000m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
			積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
			調節計	モードの確認	○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。
	故障表示	○		”FLT”が消灯しているか		
	設定値	m ³ /s		指示値(SV)の確認		
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM		○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。		
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。		
	換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
		○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。			
電話		○	回線音が聞こえるか。			
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し: 流量、故障一括

周南酸素		/ :		
流量計	積算値	m ³	指示値の確認	
	瞬時値	m ³ /h	指示値の確認	
	異常の有無	○	外観点検	
機器周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。	
記事 電子式積算カウンタ指示値: _____ 800m ³ /d(33.3n ³ /h)				

主幹	機場担当	業務担当

日鉄ステンレス(菅野) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”手動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	MPa	指示値の確認
		制御弁		指示計	上限警報	0.0MPa
			指示計	下限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
		指示計		上限警報	%	指示値の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量		指示計	上限警報	1500m ³ /h
					m ³ /h	指示値の確認
			下限警報		0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	調節計	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
		モードの確認		○	”R”が点滅 ”M” が点灯しているか。	
	盤内	設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
	TC/TM	盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
				○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
電話		○	回線音が聞こえるか。			
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

主幹	機場担当	業務担当

日鉄ステンレス(富夜) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	1200m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
			積算カウンタ確認	×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、”B”, ”R”, ”D”, ”0”が点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話			○	回線音が聞こえるか。	
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: <u>表示器なし</u>						

主幹	機場担当	業務担当

クアーズテック徳山 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”手動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
			指示計		kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計		%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	400m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”M”が点灯しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	DA変換器			指示値の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定” になっているか。	
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話			○	回線音が聞こえるか。	
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

主幹	機場担当	業務担当

東洋鋼鈑(東) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)		直接 ・ 遠方	”直接” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.7MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	MPa	指示値の確認
				0.0MPa	警報接点(赤針)の確認	
		制御弁開度		%	指示値の確認	
		流量	指示計	上限警報	1200m³/h	警報接点(赤針)の確認
				m³/h	指示値の確認	
	下限警報			80m³/h	警報接点(赤針)の確認	
	積算カウント確認		m³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	盤内	流量計変換器		m³/h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇			○	”自動” ”25℃設定”になっているか。	
				○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
電話			○	回線音が聞こえるか。		
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し:流量、一次圧。下松市へ流量信号が送られている。

主幹	機場担当	業務担当

東洋鋼鈑(西) 巡視点検表

点検日時/点検者			/ :			
点検項目			記入欄		点検内容	
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
				指示計	上限警報	100%
		200制御弁	指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
				指示計	上限警報	420m ³ /h
			200流量	指示計	下限警報	288m ³ /h
		積算カウンタ確認			m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認
		調節計		モードの確認		○
			故障表示		○	”FLT”が消灯しているか
	設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認		
	φ 500制御弁		全閉		状態確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、”F”点滅していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
		TC/TM		○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
			○	異音、異臭、機器の破損がないか。		
	換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。		
			○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。		
	電話		○	回線音が聞こえるか。		
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
			流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。
			圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。
排水ポンプ外観点検			○	ピット内に異常な溜水はないか。		
超音波流量計(電磁)		○	検出器の取付状態			
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号引き出し:流量信号が送られている。※量水電話番号(0833-43-2807)

主幹	機場担当	業務担当

出光興産(東) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ 遠方	”遠方” になっているか。	
			手動	・ 自動	”手動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	MPa	指示値の確認
		制御弁		指示計	上限警報	0.0MPa
			指示計	下限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
		指示計		下限警報	%	指示値の確認
			指示計	下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量		指示計	上限警報	2300m ³ /h
					m ³ /h	指示値の確認
			下限警報		1300m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	調節計	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
		モードの確認		○	”M”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
	盤内	設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
		流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇		○		”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○		試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話		○		回線音が聞こえるか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
流量計外観点検			○	機器の取付状態に不具合はないか。		
圧力計外観点検			○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
排水ポンプ外観点検			○	ピット内に異常な溜水はないか。		
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号の引き出し:流量、弁開度
 ※ 動力課に出向き点検に入る旨報告立会を要請する。

主幹	機場担当	業務担当

出光興産(西) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	5.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
					kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0kg/cm ²	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
					%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	750m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認			×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認	
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	排水ポンプ		○	”自動” になっているか。		
分岐ピット排水ポンプ		○	”自動” になっているか。			
換気扇		○	”自動” ”25℃設定” になっているか。			
		○	試運転を行い、異音、機器の破損がないか。			
電話		○	回線音が聞こえるか。			
屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。	
		流量計外観点検		○	機器の取付状態に不具合はないか。	
		圧力計外観点検		○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。	
		排水ポンプ外観点検		○	ピット内に異常な溜水はないか。	
	建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。		
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号の引き出し:流量、弁開度、一次圧、二次圧
 ※製油課に出向き工事確認票を受領する。
 !! 製油課 岩手様 点検前に連絡 0834-21-6506

主幹	機場担当	業務担当

日本ゼオン(菅野) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0MPa	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計		%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	1500m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		×10m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認、LEDが”赤”点灯していないか。	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	TC/TM			○	機器の、RUNランプが点灯しているか、故障ランプが点灯していないか。	
				○	異音、異臭、機器の破損がないか。	
	換気扇		○		”自動” ”25℃設定” になっているか。	
			○		試運転を行い、異音、機器の破損がないか。	
	電話		○		回線音が聞こえるか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
流量計外観点検			○	機器の取付状態に不具合はないか。		
圧力計外観点検			○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
排水ポンプ外観点検			○	ピット内に異常な溜水はないか。		
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号の引き出し: 流量、弁開度

0834-21-8114 国弘様に連絡(量水設備)

[点検要領書によると、製造一課モノマー係(内線3510)に受付から連絡してもらう]

主幹	機場担当	業務担当

日本ゼオン(富夜) 巡視点検表

点検日時/点検者		/ :				
点検項目		記入欄		点検内容		
流量監視盤	盤面	表示ランプ(故障)		○	故障表示がでていないか。	
		表示ランプ(状態)	直接	・ <u>遠方</u>	”遠方” になっているか。	
			手動	・ <u>自動</u>	”自動” になっているか。	
		200V電圧		V	指示値の確認(R-S相記入、各相チェック)	
		200V電流		A	指示値の確認(R線記入、各相チェック)	
		100V電圧		V	指示値の確認	
		一次圧	指示計	上限警報	0.5MPa	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	kg/cm ²	指示値の確認
				下限警報	0.0MPa	警報接点(赤針)の確認
		制御弁	指示計	上限警報	100%	警報接点(赤針)の確認
			指示計	下限警報	%	指示値の確認
				下限警報	0%	警報接点(赤針)の確認
		流量	指示計	上限警報	250m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
					m ³ /h	指示値の確認
				下限警報	0m ³ /h	警報接点(赤針)の確認
	積算カウンタ確認		m ³	電子式積算カウンタ指示値の確認		
	調節計	モードの確認		○	”A”が点灯 ”R” が点滅しているか。	
		故障表示		○	”FLT”が消灯しているか	
		設定値		m ³ /s	指示値(SV)の確認	
	盤内	流量計変換器		m ³ /h	指示値の確認	
		遮断器(MCCB)		○	開閉状態の確認。	
		盤内機器		○	盤内の異音、異臭、機器の破損がないか。	
	屋外機器	ピット	制御弁外観点検		○	異音、異臭、機器の破損、腐食等ないか。
流量計外観点検			○	機器の取付状態に不具合はないか。		
圧力計外観点検			○	配管、機器の取付状況、水漏れ等ないか。		
建屋及び周辺		○	亀裂、陥没、漏水等の異常はないか。			
記 事 流量計変換器 積算指示値: _____						

※ユーザー側信号の引き出し: 流量、故障一括
※受付で手続き

主幹	班長	機場担当	業務担当

電食防止装置巡視点検表 給水先(東) (1/5)

点検者				
場所	点検項目		記入欄	点検内容
(久米外電ルート)	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤 (下)	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。
平田ルート	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤 (下)	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。
東川外電	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤 (上) 出光興産	電圧	V	指示値の確認
		電流	A	指示値の確認
	計器盤 (下) 周南工水	電圧	V	指示値の確認
		電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観	○	破損、腐食等がないか。
		盤内目視	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。

電食防止装置巡視点検表 夜市ルート

点検者				
場所	点検項目		記入欄	点検内容
鉄道横断ルート	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。

電食防止装置巡視点検表 川崎・浦山ルート

点検者				
場所	点検項目		記入欄	点検内容
浦山ルート	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。

電食防止装置巡視点検表 11号線

点検者				
場所	点検項目		記入欄	点検内容
11号線A	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。
11号線B	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。
11号線C	点検日時		/ :	点検開始時刻
	計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
	計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
	電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
	安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等がないか。

主幹	班長	機場担当	業務担当

電食防止装置巡視点検表 末武ルート(3/5)

点検者						
場所	点検項目		記入欄	点検内容		
末武 ルート	B 地 点	点検日時		/	:	点検開始時刻
		計器盤（下）	電流	A		指示値の確認
		計器盤	外観点検	○		破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○		盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○		傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○		昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	C 地 点	点検日時		/	:	点検開始時刻
		計器盤（下）	電流	A		指示値の確認
		計器盤	外観点検	○		破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○		盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○		傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○		昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	A 地 点	点検日時		/	:	点検開始時刻
		計器盤（下）	電流	A		指示値の確認
		計器盤	外観点検	○		破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○		盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○		傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○		昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	菅野 1号線 ルート	点検日時		/	:	点検開始時刻
		計器盤（上） 出光興産	電圧	V		指示値の確認
			電流	A		指示値の確認
計器盤（下） 周南工水		電圧	V		指示値の確認	
		電流	A		指示値の確認	
計器盤		外観	○		破損、腐食等がないか。	
		盤内目視	○		盤内の異音、異臭がないか。	
電柱		外観	○		傾き、破損、周囲の異常等がないか。	
安全対策設備	外観	○		昇降設備、点検台に腐食等ないか。		

主幹	班長	機場担当	業務担当

電食防止装置巡視点検表 (4/5)

点検者				
場所	点検項目		記入欄	点検内容
海岸通りルート	排流器	点検日時	/ :	点検開始時刻
		電流	A	指示値の確認
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
	A 外電	点検日時	/ :	点検開始時刻
		計器盤 (下)	電流	A 指示値の確認 ※MAX0.8A
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	B 外電	点検日時	/ :	点検開始時刻
		計器盤 (下)	電流	A 指示値の確認 ※MAX1.0A
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
富田・夜市川ルート	No. 12 外電	点検日時	/ :	点検開始時刻
		計器盤 (下)	電流	A 指示値の確認 ※自動制御
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	No. 9 外電	点検日時	/ :	点検開始時刻
		計器盤 (下)	電流	A 指示値の確認
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
南陽ルート		点検日時	/ :	点検開始時刻
		計器盤 (下)	電流	A 指示値の確認 ※自動制御
		外観点検	○	破損、腐食等がないか。
		盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。

主幹	班長	機場担当	業務担当

電食防止装置巡視点検表 富夜T1Aルート (5/5)

点検者					
場所	点検項目		記入欄	点検内容	
富 夜 T 1 A ル ー ト	A 地 点 N 0 1 上 流	点検日時		/ :	点検開始時刻
		計器盤	電圧	V	指示値の確認
			電流	A	指示値の確認
			外観点検	○	破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	A 地 点 N 0 2 上 流	点検日時		/ :	点検開始時刻
		計器盤	電圧	V	指示値の確認
			電流	A	指示値の確認
			外観点検	○	破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。
	B 地 点 N 0 2 上 流	点検日時		/ :	点検開始時刻
		計器盤（下）	電流	A	指示値の確認
		計器盤	外観点検	○	破損、腐食等がないか。
			盤内点検	○	盤内の異音、異臭がないか。
		電柱	外観点検	○	傾き、破損、周囲の異常等がないか。
		安全対策設備	外観点検	○	昇降設備、点検台に腐食等ないか。